

高島水際線デッキネーミングライツ公募要項

1 趣旨

みなとみらい21地区では、歩行者ネットワークを充実させることで、来街者が安全に歩行できるよう、「高島水際線デッキ」（以下「当施設」という。）の整備を進めており、令和7年3月に暫定供用を開始しました。

本市における当施設の維持管理財源の確保並びに当施設の魅力を高め、地域の活性化を図ることを目的として、「施設特定募集型」により、当施設へのネーミングライツ（命名権）について、スポンサーの公募を行います。

2 公募主体

横浜市（都市整備局）

3 応募できる者

自らスポンサーになることを希望する法人又は団体（以下、「法人等」という。）が応募できます。

なお、政治団体・宗教団体、公職にある者が役員を務める団体、横浜市広告掲載基準第5条に定める規制業種・事業者は応募できません。

申込み時点で、公序良俗に反する事業を行う法人等、国・地方公共団体において一般競争入札の参加資格制限を受けている法人等及び国税、地方税を滞納している法人等は応募できません。

契約締結時においても、上記の要件を満たしていることを必要とします。

4 ネーミングライツ対象施設

施設名称：高島水際線デッキ

所在地：西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで

※詳細は、【別紙1】「対象施設の情報」をご覧ください。

5 ネーミングライツによる愛称付与について

(1) 当施設の愛称として、スポンサーの企業名、店舗名、商品（ブランド）名、ロゴマークを付与することができます。なお、ロゴマークは応募者が権利を有する登録商標を原則とします。

ロゴマークのみの標示や、標語等メッセージの標示、愛称以外（電話番号、ホームページなどの連絡先表示など）の標示はできません。

(2) 「〇〇デッキ」や「〇〇歩道橋」等、デッキの名称であることが分かる愛称としてください。

(3) ロゴマークの配置は愛称名の先頭または後尾のいずれかにひとつまでとし、愛称の途中に入れることはできません。

愛称の一例	
★ヨコハマデッキ ヨコハマ高島水際線デッキ★ ★ヨコハマ歩行者デッキ ヨコハマ歩道橋★	
	(凡例)
	施設名：高島水際線デッキ
	法人名：ヨコハマ ロゴマーク：★

(4) 愛称標示の製作、設置作業、各種申請に係る諸費用は、スポンサーの費用負担により行うものとします。また、契約終了後はスポンサーの費用負担により撤去、現状復旧していただきます。

(5) 提案された愛称名については、本市が設置するネーミングライツ導入検討会（以下「導入検討会」という。）における検討結果や市民意見募集等を踏まえ、決定します。検討の結果、優先交渉権者（「10 優先交渉権者の選定方法」により選定された者。以下同じ。）に対して、愛称やデザイン等の再提案を求める場合がありますのでご了承ください。なお、変更となった場合であっても契約金額（「7 契約条件」により提案する金額。以下同じ。）の変更はできません。

(6) 契約後は、本市は愛称名を積極的に使用しますが、市会議案等において必要な場合などは、愛称ではなく施設名称を使用することがあります。

(7) 利用者の混乱を避けるため、原則として契約期間中の愛称の変更はできません。

6 スポンサーメリット

(1) 当施設への愛称の標示

命名した愛称を、デッキの主桁（橋げた）、高欄（手すり周辺）及び階段に標示することができます。各標示方法の設置基準は、別紙2「愛称掲出可能箇所・条件等について」をご確認ください。

- (2) ホームページによる広報
横浜市のホームページにおいて、愛称決定のお知らせを行います。
- (3) 関係機関への愛称使用の周知、働きかけ
市が関係機関に愛称の使用・周知を働きかけます。

7 契約条件

- (1) 契約金額
申込者から金額を提案してください。契約金額の支払いは原則、年度単位とします。契約期間が年度途中から開始される場合、当該年度の契約金額については、契約開始日から年度末までの期間に応じて日割計算により算定します。
なお、スポンサーの責により年度途中に契約が解除された場合、契約金額（残日数相当分）の返還は行いません。
- (2) 愛称の使用期間
原則5年以上10年以内とし、契約の満了日は、契約の最終年度の3月31日とします。なお、契約したスポンサーは、次回契約期間等に関して優先的に交渉することができます。ただし、スポンサーが優先的に交渉することにより、施設の運営等に支障が生じると判断した場合はこの限りではありません。
- (3) 愛称の使用開始時期
令和9年9月以降（予定）
- (4) 地域貢献の提案
地域の清掃美化活動など当施設及びその周辺における社会貢献活動を提案してください。なお、対象施設の一部において、近隣の事業者による清掃活動が予定されているため、地域貢献の提案にあたっては今後、調整が必要となる場合があります。また、ご提案頂いた活動について、本市の求めに応じて、実施状況を報告してください。
- (5) 本市の条例等に基づく協議等各種手続きについて
横浜市屋外広告物条例の規定に準じていない場合は掲出できません。また、当施設は景観計画及び都市景観協議地区（みなとみらい21中央地区）の対象範囲であり、愛称名の標示にあたっては各種届出や協議、申請が必要となる場合があります。
事前確認のため、申込予定者は検討するスポンサーメリットの内容について、下記「12 応募・問合せ先」にあらかじめ相談してください。
- (6) その他
 - ア スポンサーメリットによる設置物については、当施設の構造若しくは交通に支障を及ぼすおそれがないよう、適切に維持管理を行い、本市の求めに応じて、実施状況等を報告してください。
 - イ 設置物について、定期点検等で異常が見つかった場合や、設置物が耐久年数を超えた場合は、設置物の更新等を行ってください。
 - ウ 設置物を起因とした第三者被害が発生した場合には、スポンサーの責任において適切に対応してください。
 - エ スポンサーは、愛称名及びロゴマーク等について、第三者の商標権、著作権その他の知的財産権その他の権利を侵害しないことを保証するものとします。
 - オ 愛称名及びロゴマーク等に関し、第三者との間で権利侵害その他の紛争が生じた場合は、スポンサーの責任及び費用負担において解決するものとします。また、当該紛争により横浜市に損害が生じた場合は、スポンサーはその損害を賠償するものとします。
 - カ 契約期間中に本市において当施設の修繕工事等を行い、一時的に設置物が隠れた場合においても、契約金額（日数相当分）の返還は行いません。
 - キ 申込み後にスポンサーメリットのデザイン・設置方法等の変更等が必要となる場合や、当該スポンサーメリットの提案が不採用となる場合も、提案金額の減額や契約期間の変更はできません。
 - ク 契約締結後において、スポンサーが第3項に定める応募資格を有しないことが判明した場合、公序良俗に反する行為を行った場合又は社会的信用を著しく失墜させる行為を行った場合は、横浜市は契約を解除することができます。この場合において、スポンサーに損害が生じても横浜市はその責任を負わないものとします。また、この場合、スポンサーが既に納付した契約金額は返還しません。
 - ケ 天災地変その他横浜市及びスポンサーのいずれの責めにも帰することができない事由により、

当施設の全部若しくは一部の供用を停止し、又は愛称の使用が困難となった場合であっても、横浜市はこれにより生じた損害について責任を負わないものとします。

- コ 横浜市の施策上の必要その他やむを得ない理由により、当施設を廃止し、移設し、又は用途を変更する必要がある場合は、横浜市はスポンサーと協議の上、契約内容を変更し、又は契約を解除することができるものとします。

8 応募方法

以下の必要書類を持参、郵送又は電子メールにて応募してください。

- (1) 【別紙3、3-1】高島水際線デッキネーミングライツ申込書
- (2) 応募する団体の概要及び直近3か年の決算報告
- (3) 登記事項証明書
- (4) 納税証明書【法人税、消費税・地方消費税、個人市民税・県民税・森林環境税（特別徴収）※、固定資産税・都市計画税※、軽自動車税※、法人市民税※、事業所税※（以上、全て直近1年度分）】
※ ※の税目は横浜市課税対象者の場合のみ対象
※ (3)、(4)は申込日前3か月以内に発行されたもの。コピー可
※ 応募内容によっては追加資料の提出を求める場合があります

9 公募期間

令和8年10月1日(木)午前10時から令和8年12月18日(金)午後5時まで

※持参、電子メールの場合は12月18日(金)午後5時必着とします

※郵送の場合の締切は、12月18日(金)の消印有効とします

※申込予定者は下記「12 応募・問合せ先」まであらかじめ相談してください。(7(5)参照)

10 優先交渉権者の選定方法

公募期間終了後、以下(1)評価項目及び(2)評価基準に基づき、横浜駅・みなとみらい事業推進課にて審査し、導入検討会の内容・結果及び横浜市ネーミングライツ導入に関するガイドラインの趣旨を踏まえ、応募者の順位付けを行い、第1順位の応募者を優先交渉権者として決定します（優先交渉権者は契約候補者であり、愛称の決定を保証するものではありません）。

その後に実施する当施設のネーミングライツの導入についての市民意見聴取、関係機関協議及び法令上の確認を実施した後、契約条件を協議した上で契約を締結します。

なお、応募が1件のみの場合も、本市のネーミングライツパートナーとしてふさわしいかを評価項目に基づき審査を行い、著しく低い評価点の場合、優先交渉権者として決定しません。

(1) 評価項目

評価項目	評価の視点	配点
①契約金額	・他の応募者と比較した場合の提案金額の高さの度合い	40
②契約期間	・愛称使用期間の提案年数	10
③愛称	・市民が親しみやすく、呼びやすいものか ・市民に広く認知された名称が使用されているか ・対象施設や隣接する地域との親和性があるか	10
④応募団体等の状況等	・応募の趣旨がネーミングライツの目的に合致しているか ・対象施設や地域と応募団体との関係性、親和性	20
⑤地域貢献等	・施設の利用状況の改善や社会貢献の取組が期待できるか ・社会貢献に理解があり、横浜市内等での実績があるか	20
合計		100

なお、次の場合は評価の対象となりません。

- ・スポンサーメリットが横浜市の定める条件や設置基準に適合せず、応募者が本市が求める修正に応じない場合
- ・応募書類に不足、虚偽記載がある場合
- ・応募者が応募資格を満たさないことが判明した場合

また、契約金額については、対象施設の市場性、施設の維持管理費、提案内容を踏まえ、その妥当性について審査を行います。審査の結果、提案金額が著しく低く、ネーミングライツ導入の

目的達成が困難であると認められる場合は、評価の対象外とすることがあります。

(2) 評価基準

① 契約金額

提案された契約金額に基づき、下式で算定し、加点します。

$$\frac{\text{応募者提案契約金額}}{\text{最高提案契約金額}} \times 40 \text{ 点}$$

② 契約期間

評価	評価基準	算出方法
A	希望契約期間が 9 年以上 10 年以内	配点×1.00
B	希望契約期間が 7 年以上 9 年未満	配点×0.75
C	希望契約期間が 5 年以上 7 年未満	配点×0.50
D	希望契約期間が 5 年未満	配点×0.00

※ 初年度は月数にかかわらず 1 年と数えます。令和 14 年 3 月末までの場合、契約期間は「5 年」となり、C 評価となります

③ 愛称、④ 応募団体等の状況等、⑤ 地域貢献等

評価	評価基準	算出方法
A	特に優れている	配点×1.00
B	優れている	配点×0.75
C	標準的	配点×0.50
D	やや劣る	配点×0.25
E	劣る	配点×0.00

11 愛称使用開始までの流れ

手続きの流れ	スケジュール（予定）
① 応募期間	令和 8 年 10 月 1 日（木）～12 月 18 日（金） ※申込予定者は下記「12 応募・問合せ先」まで あらかじめ相談してください。（7（5）参照）
② 書類審査	令和 8 年 12 月～令和 9 年 3 月
③ 第 1 回導入検討会における検討	
④ 優先交渉権者の選定	
⑤ 関係者及び市民への意見聴取	令和 9 年 4 月
⑥ 第 2 回導入検討会による検討	令和 9 年 5 月
⑦ 契約相手方の決定及び契約締結	令和 9 年 6 月～
⑧ 愛称の周知期間	令和 9 年 6 月～
⑨ 各種届出・製作・設置期間	令和 9 年 7 月～令和 9 年 8 月
⑩ 愛称の使用開始	令和 9 年 9 月～

※ スケジュールは公募開始時点の予定であり、②以降は変更となる可能性があります。

12 応募・問合せ先

〒231-0005

横浜市中区本町 6 丁目 50 番地の 10

横浜市都市整備局都心活性化推進部横浜駅・みなとみらい事業推進課

ネーミングライツ担当 澤田、志波

T E L : 045-671-2038

F A X : 045-651-3164

E-mail : tb-minatomirai21@city.yokohama.lg.jp

対象施設の情報

施設名称	高島水際線デッキ
所在地	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで
供用時期（予定）	令和7年3月 暫定供用開始(みなとみらい大橋側のスロープ、階段は工事中) 令和9年3月 供用開始予定
施設規模・構造	有効幅員：6.0m 橋長：約130m デッキ構造形式：3径間連続鋼床版箱桁橋
景観に関する協議等の該当地区	みなとみらい21中央地区都市景観協議地区

位置図

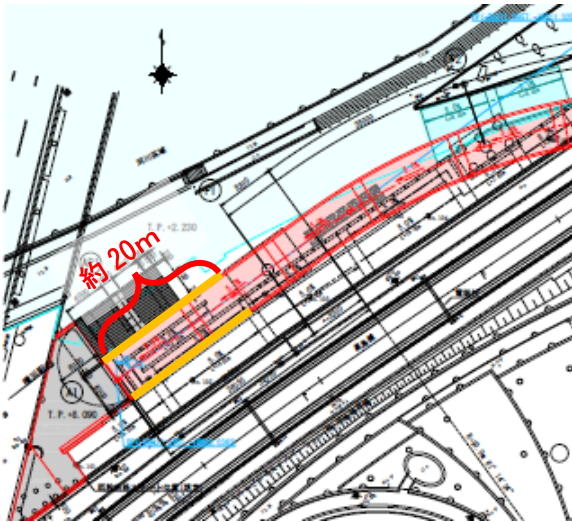


全体写真（令和7年3月頃）

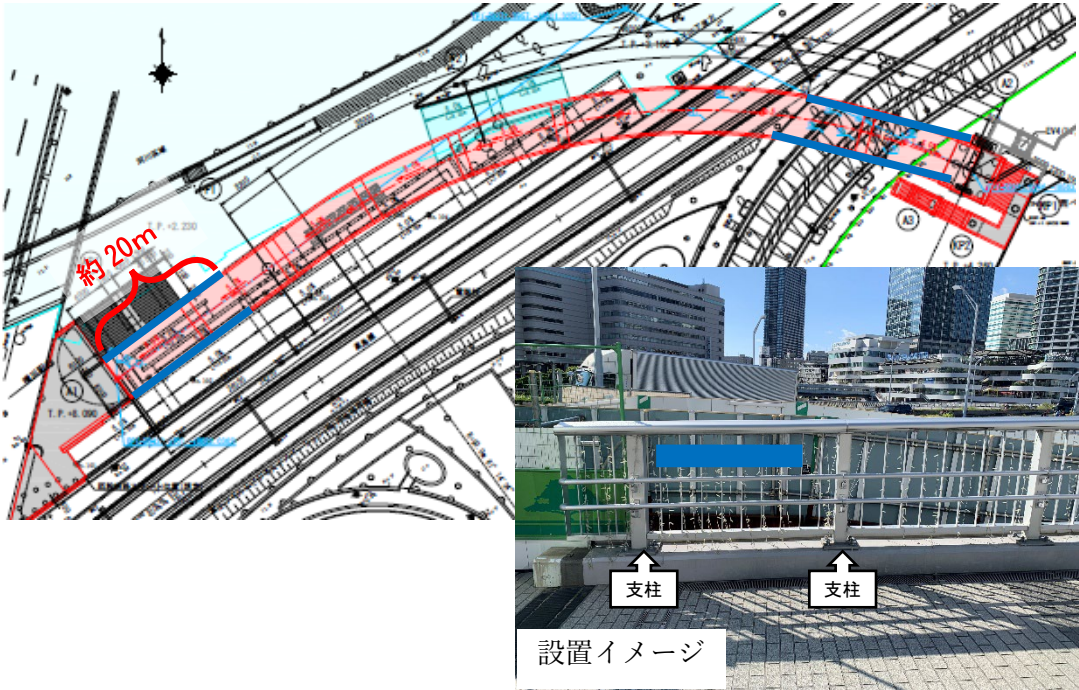


愛称掲出可能箇所・条件等について

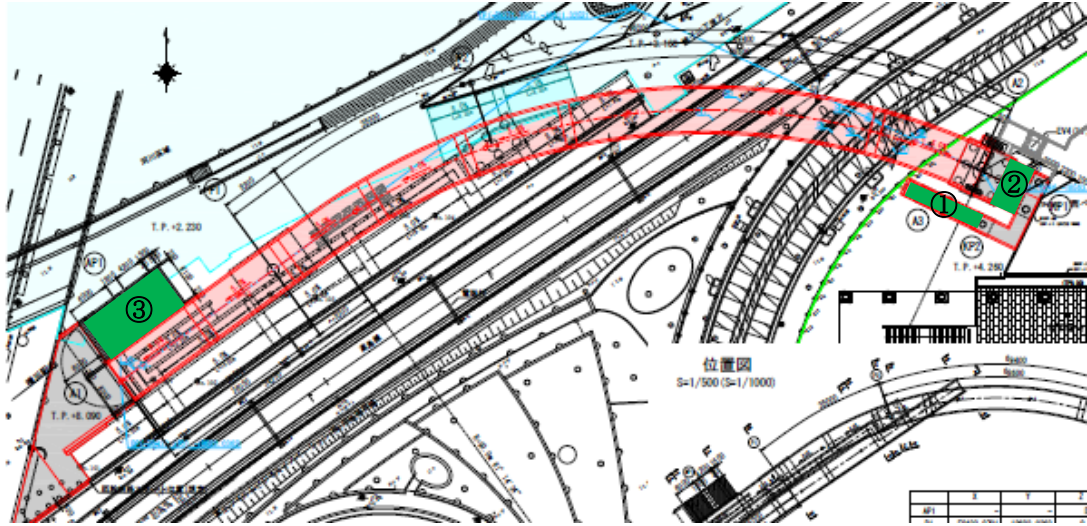
(1) 主桁

	設置基準
標示場所	主桁部分片側 1 面につき 1 か所を上限とし、道路区域上空内かつ図示された範囲()のみ設置可能。   設置イメージ
仕様	再剥離が可能な（粘着剤が残らない）シールとする。
面積	主桁部分片側 1 面につき当該面の総面積の 3/10 以内
文字の大きさ	1 文字最大 30 cm 角とし、愛称の表示は 1 行までとする。故意に企業名等を強調するもの、読みにくいもの、過度に注意を引くもの、道路交通に支障を及ぼすものや周辺の景観と調和しないものは不可。
文字色	単色とする。蛍光色、反射性のある色、華美なもの等は不可。背景色とのバランスにより、読みにくいもの、過度に注意を引くもの等、道路交通に支障を及ぼすものや周辺の景観と調和しないものは不可。
ロゴの大きさ	2 文字分の面積まで
ロゴの色	蛍光色、反射性のある色は不可。
背景色	透明または設置面と同色とする。反射性のある素材等、道路交通に支障を及ぼすものは不可。
その他	・デザイン・設置方法等は、横浜市と調整し、決定します。 ・愛称の標示について横浜市屋外広告物条例に基づく許可申請は不要ですが、同条例が規定する広告物の基準には適合する必要があります。 ・橋梁の安全性、耐久性、防食性能及び点検を損なわない範囲で行う必要があります。

(2) 高欄

	設置基準
標示場所	高欄片側1面につき内側1か所を上限とし、道路区域上空内かつ図示された範囲(——)のみ設置可能。  設置イメージ
仕様	原則、ステンレスプレートとする。U型ボルト等を使用し、歩行者側にボルト等の突起物が出ないように固定するとともに、緩み防止対策を講じること。ただし、対象デッキの構造や歩行者の安全面への配慮等から、ステンレスプレートの設置が適さない場合は、協議のうえ決定する。
面積	原則、1か所につき0.5㎡以内。設置箇所により愛称を支柱間内に収めること、手すり等の利用に支障がないこと。
文字の大きさ	1文字最大で15cm角とし、愛称の表示は2行までとする。故意に企業名等を強調するもの、読みにくいもの、過度に注意を引くもの等、周辺の景観と調和しないものは不可。
文字色	単色とする。蛍光色、反射性のある色、華美なもの等は不可。背景色とのバランスにより、読みにくいもの、過度に注意を引くもの等、周辺の景観と調和しないものは不可。
ロゴの大きさ	2文字分の面積まで
ロゴの色	蛍光色、反射性のある色は不可。
背景色	蛍光色、反射性のある色、華美なもの等は不可。
その他	・デザイン・設置方法等は、横浜市と調整し、決定します。 ・愛称の標示について横浜市屋外広告物条例に基づく許可申請は不要ですが、同条例が規定する広告物の基準には適合する必要があります。 ・橋梁の安全性、耐久性、防食性能及び点検を損なわない範囲で行う必要があります。

(3) 階段

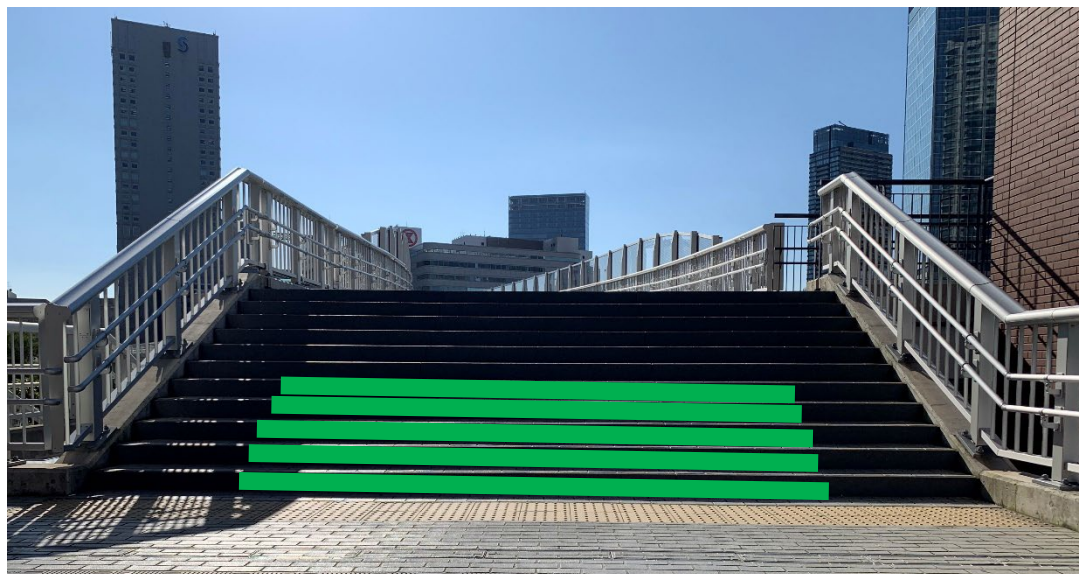
	設置基準
標示場所	蹴上に標示すること。階段1か所につき、標示できる愛称は1点までとし、対象デッキの階段の最下段が接している路面から最上段が接している路面までの高さの1/2以下の位置に設置すること。対象デッキの設置可能箇所、設置イメージについては、次ページ以降の図を参照。 
仕様	足や杖が引っかからないよう、薄いシール状の素材を使用すること。シールは再剥離が可能な（粘着剤が残らない）ものとする。設置期間に合った耐久性を有するものとし、安全面へ十分配慮すること。素材、耐久年数、色彩等は、横浜市福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル「道路編」に準拠すること。
面積	蹴上への愛称の標示面積は、各階段の蹴上の総面積の3/10以内とすること。
文字の大きさ	故意に企業名等を強調するもの、読みにくいもの、過度に注意を引くもの等、道路交通に支障を及ぼすものや周辺の景観と調和しないものは不可。
文字色	単色とする。蛍光色、反射性のある色、華美なもの等は不可。背景色とのバランスにより、読みにくいもの、過度に注意を引くもの等、道路交通に支障を及ぼすものや周辺の景観と調和しないものは不可。
ロゴの大きさ	2文字分の面積まで
ロゴの色	蛍光色、反射性のある色は不可。
背景色	蛍光色、反射性のある色、華美なもの等は不可。 踏面等との色の変化を付け、高齢者や弱視者が段を認識しやすいものとする。
その他	- デザイン・設置方法等は、横浜市と調整し、決定します。 - 愛称の標示について横浜市屋外広告物条例に基づく許可申請は不要ですが、同条例が規定する広告物の基準には適合する必要があります。 - 橋梁の安全性、耐久性、防食性能及び点検を損なわない範囲で行う必要があります。

設置可能
箇所&イ
メージ

階段①



階段②

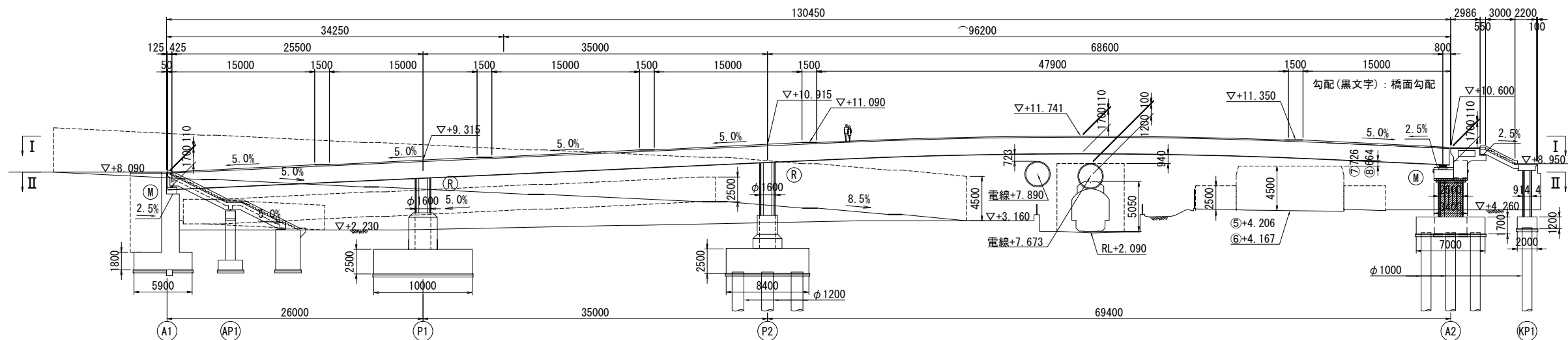


階段③

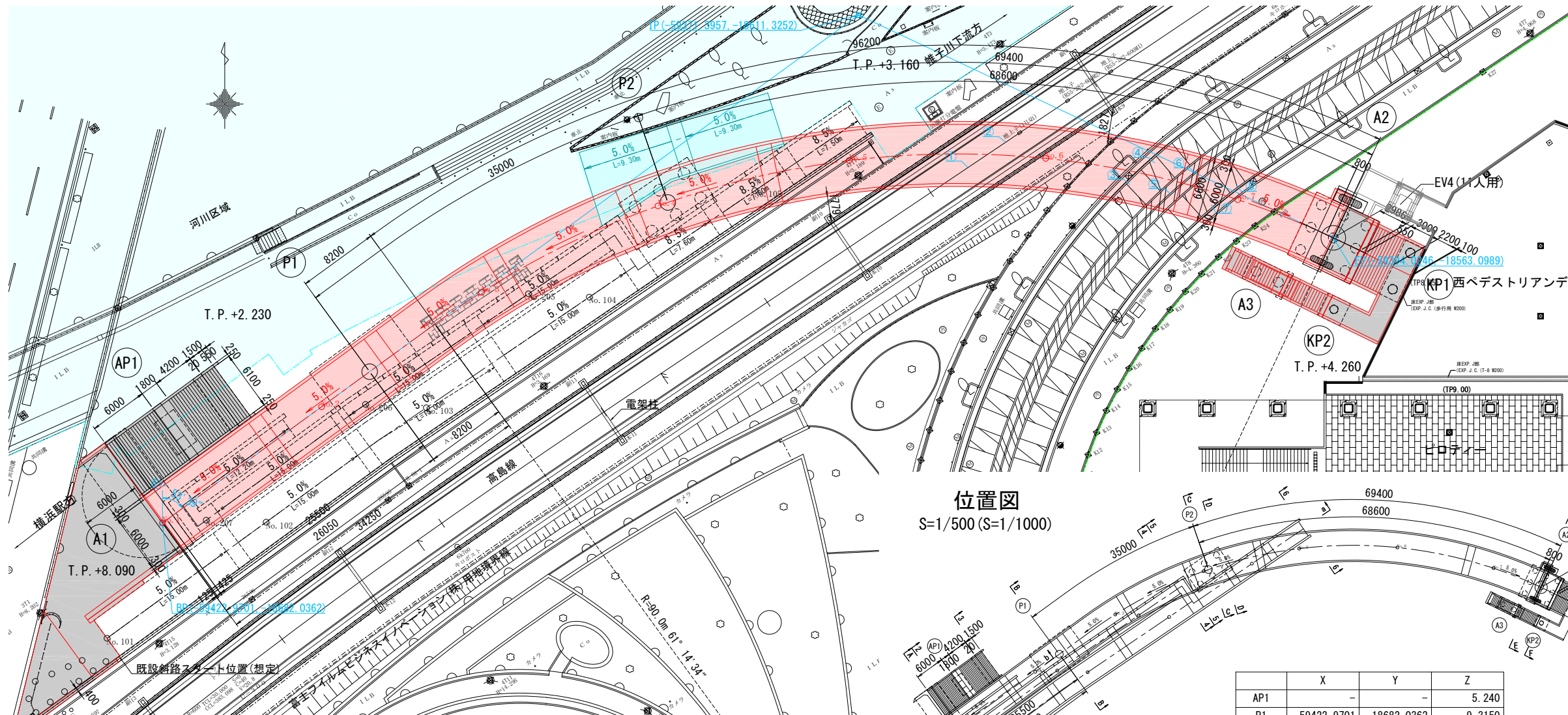
令和8年度内完成予定の為、写真はありません。別添の図面を確認ください。

高島水際線デッキ 全体一般図(その1) S=1/250 (S=1/500)

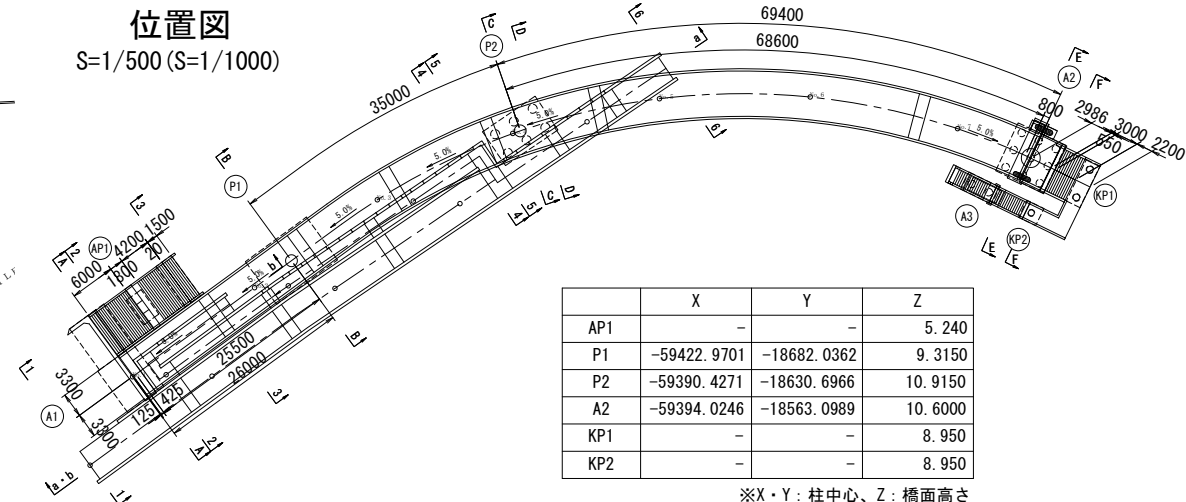
側面図



I - I



位置図

$$S=1/500 \text{ (} S=1/1000 \text{)}$$


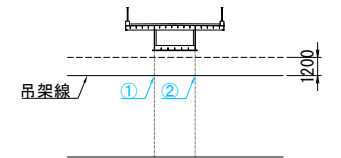
※X・Y：柱中心、Z：橋面高さ

線形諸元

	X	Y	要素	要素長
BP	-	-	R=∞	-
IP	-59402. 7873	-18654. 3647	R=90. 0000	L=96. 2001
EP	-59394. 0246	-18563. 0990		

IP	-59371.3957	-18611.3252
----	-------------	-------------

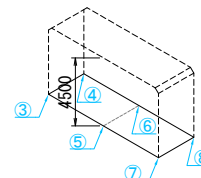
吊架線からの離隔高



吊架線からの離隔高 ≥ 1300 (1200+100)

	桁下高(m)	吊架線高(m)	離隔高(m)
①	9.930	7.598	2.332
②	9.923	7.682	2.241

車道建築限界



桁下空頭高 ≥ 4800 (4700+100)

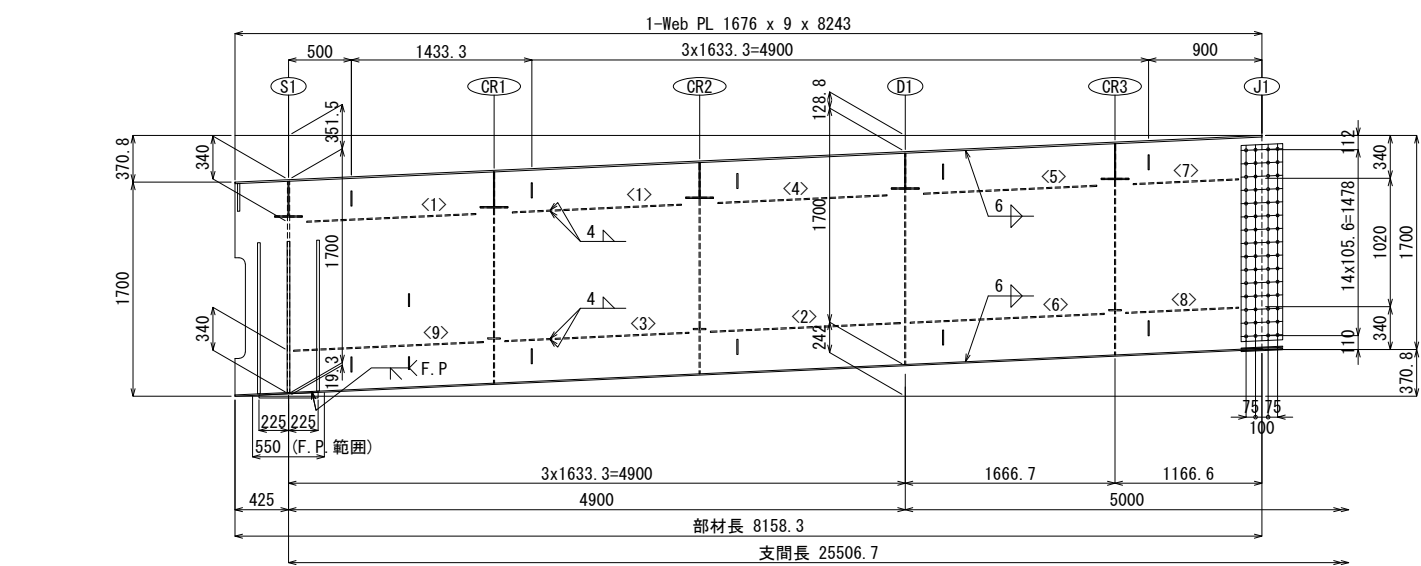
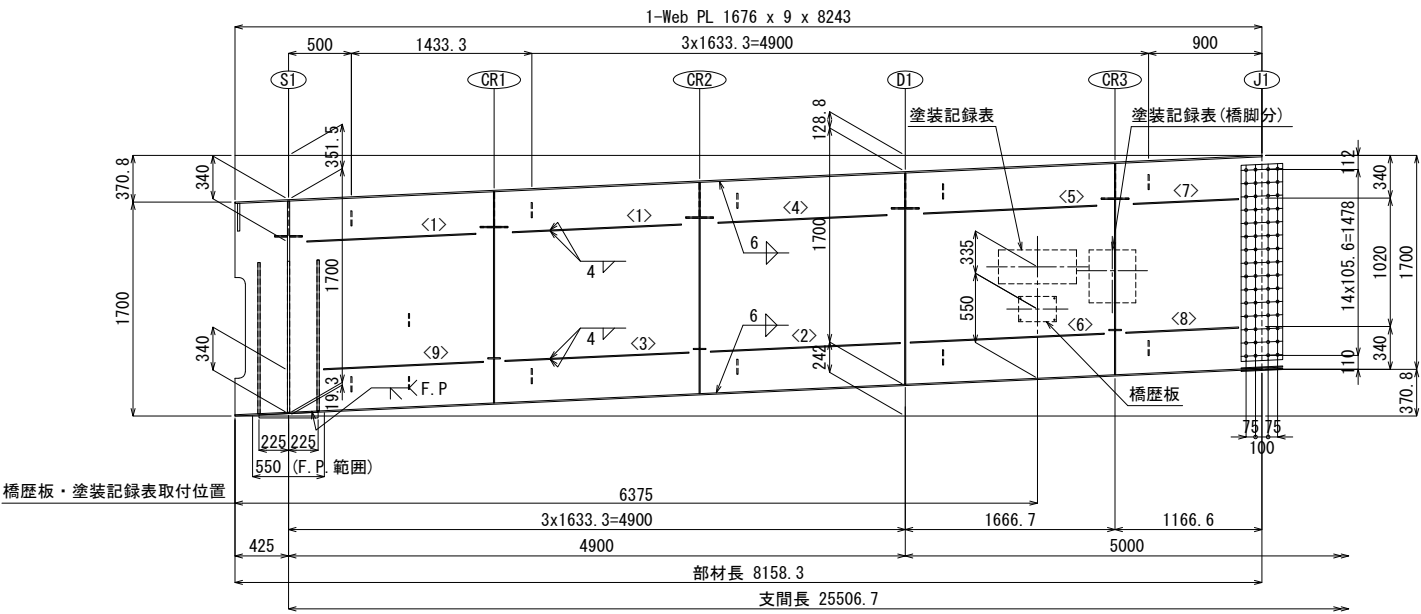
	桁下高 (m)	地盤高 (m)	桁下空頭高 (m)
③	9.697	4.1875	5.509
④	9.634	4.1725	5.462
⑤	9.553	4.2055	5.348
⑥	9.478	4.1665	5.312
⑦	9.374	4.1485	5.226
⑧	9.290	4.1265	5.164

※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名		
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図面名	高島水際線デッキ 全体一般図(その1)		
縮尺	S=1/250 (S=1/500)	図面番号	1 / 448
設計年月	令和6年3月		

横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課

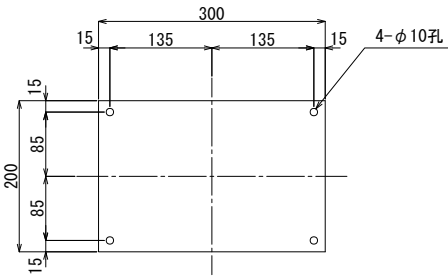
高島水際線デッキ 主桁(その1) S=1/30(S=1/60)



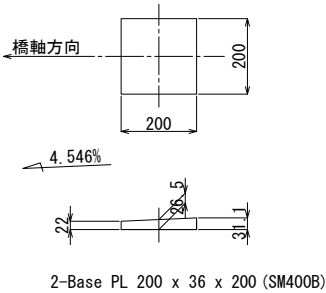
- <1>2-H.Stiff PL 110 x 9 x 1345
<2>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1511
<3>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1465
<4>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1344
<5>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1378
<6>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1544
<7>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 838
<8>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 898
<9>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1271
5-PL 100 x 9 x 120
5-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1573 x 9 x 330 (SS400)
1-Spl PL 1573 x 9 x 330 (SS400)
60-HTB M22 x 70 (F8T)

- <1>2-H.Stiff PL 110 x 9 x 1345
<2>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1511
<3>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1465
<4>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1344
<5>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1378
<6>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1544
<7>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 838
<8>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 898
<9>1-H.Stiff PL 110 x 9 x 1507
5-PL 100 x 9 x 120
5-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1573 x 9 x 330 (SS400)
1-Spl PL 1573 x 9 x 330 (SS400)
60-HTB M22 x 70 (F8T)

橋歴板孔明け位置詳細 S=1/5(S=1/10)

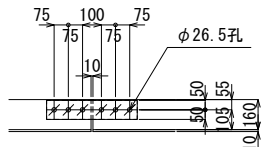


ベースプレート詳細 S=1/10(S=1/20)

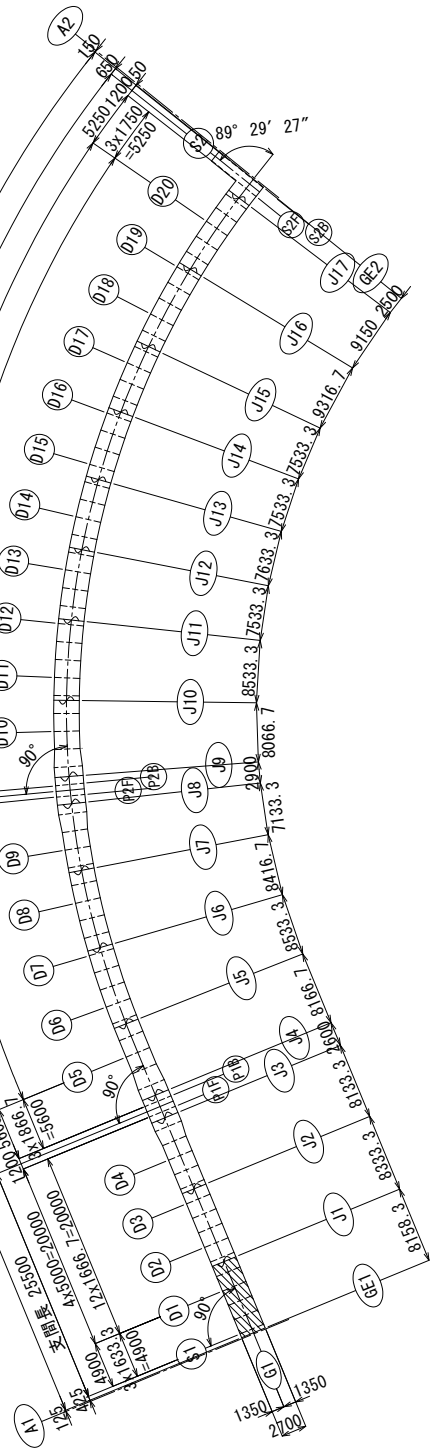


下縦リブ継手部 J1 S=1/20(S=1/40)

(使用箇所: 5ヶ所)



- 2-Spl PL 100 x 15 x 480 (SS400)
6-TGB M22 x 85 (S10T)

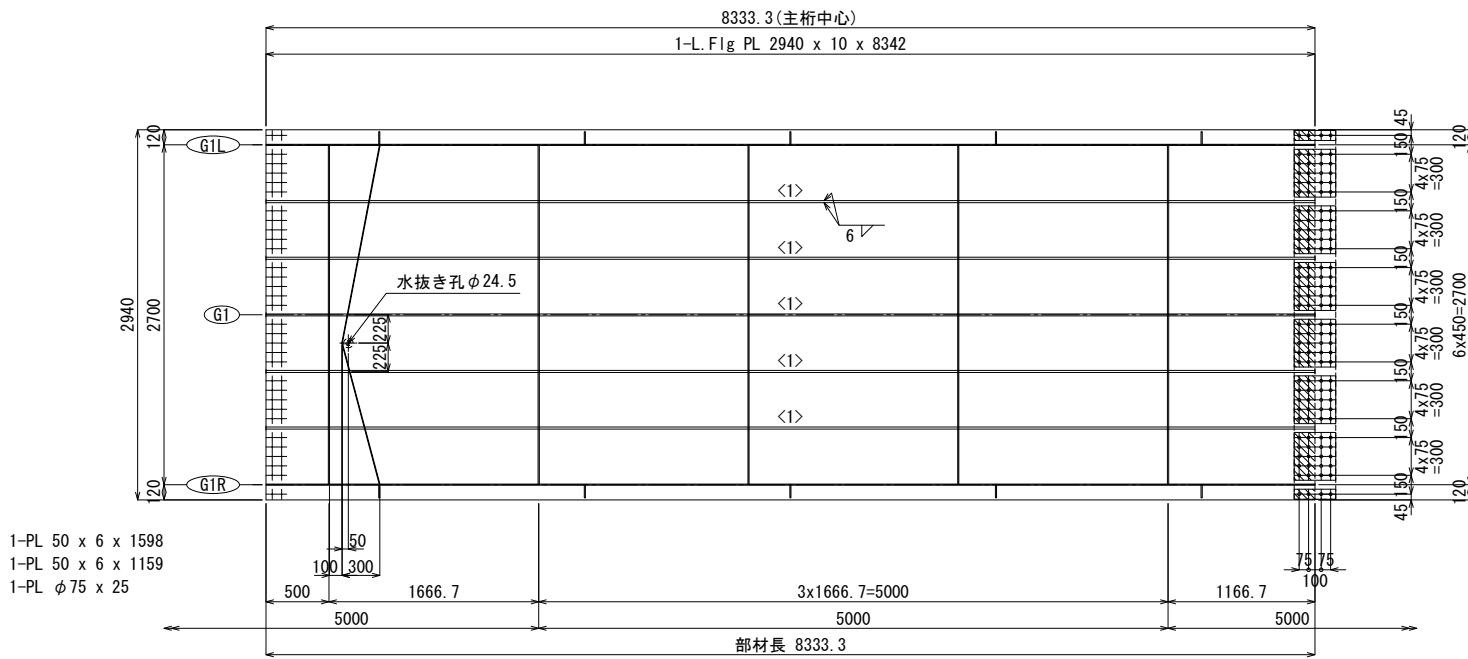
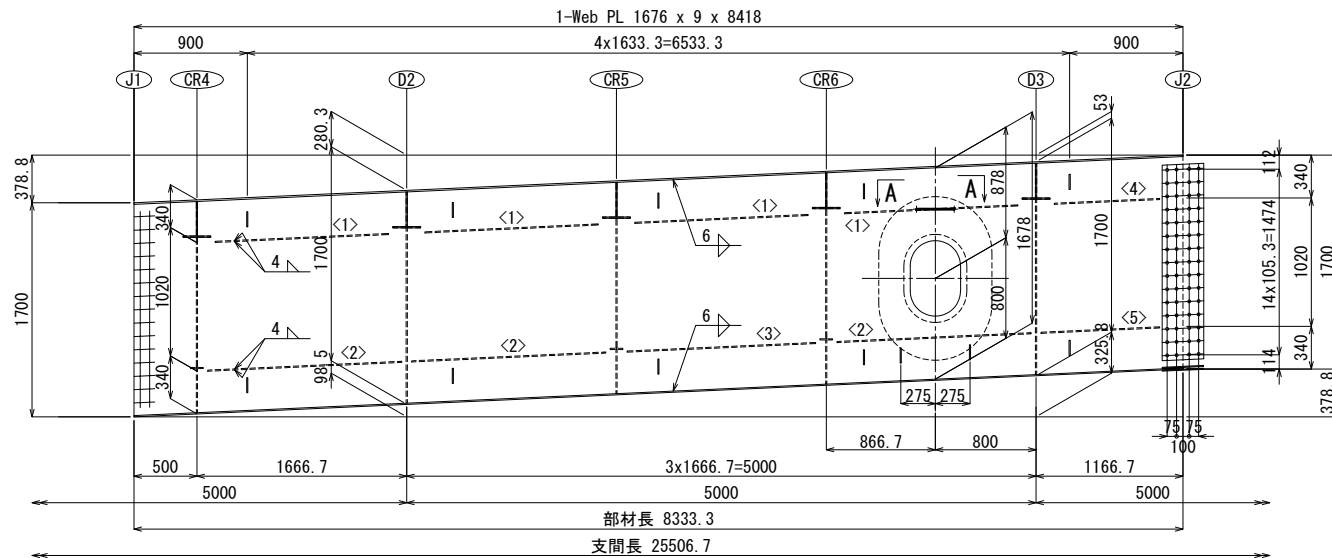
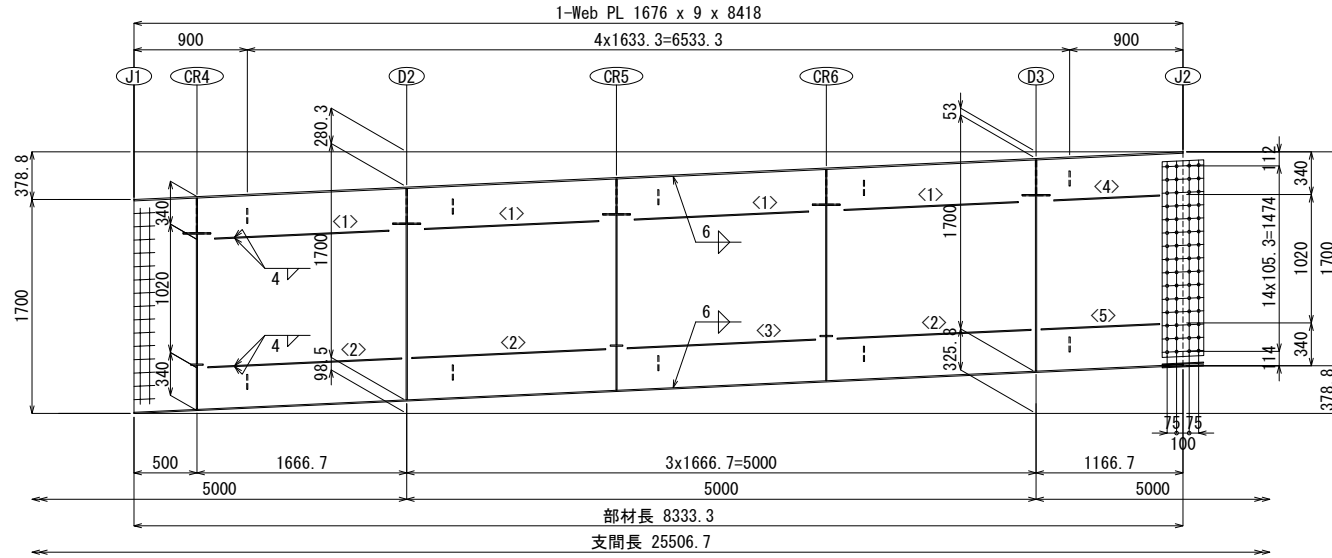


- 注記)
1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. 中および一印は、高力ボルトM22(F8T)とする。
孔径は、φ24.5とする。
4. 中印は、トルシア形高力ボルトM22(S10T)とする。
孔径は、φ26.5とする。
※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名	
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託	
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで	
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その1)	
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号 57 / 448
設計年月	令和6年3月	

横浜都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課

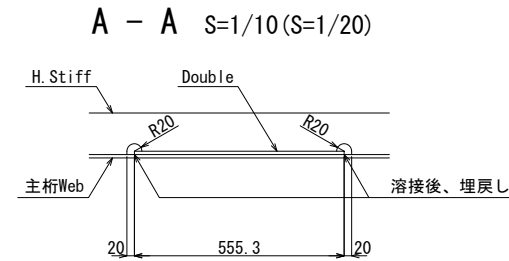
高島水際線デッキ 主桁(その2) S=1/30(S=1/60)



- <1>4-H. Stiff PL 110 x 9 x 1378
 <2>3-H. Stiff PL 110 x 9 x 1544
 <3>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1498
 <4>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 837
 <5>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 943
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1569 x 9 x 330 (SS400)
 1-Spl PL 1569 x 9 x 330 (SS400)
 60-HTB M22 x 70 (F8T)

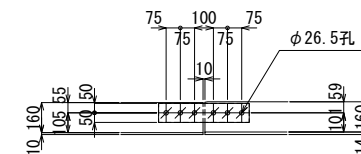
- <1>4-H. Stiff PL 110 x 9 x 1378
 <2>3-H. Stiff PL 110 x 9 x 1544
 <3>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1498
 <4>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 837
 <5>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 943
 5-PL 100 x 9 x 120
 7-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1569 x 9 x 330 (SS400)
 1-Spl PL 1569 x 9 x 330 (SS400)
 60-HTB M22 x 70 (F8T)
 1- PLB 1300 x 9 x 900
 1-RB ϕ 16 x 600 (SS400)

- <1>5-Rib PL 160 x 16 x 8339
1-Spl PL 2930 x 9 x 330 (SS400)
2-Spl PL 80 x 9 x 330 (SS400)
6-Spl PL 380 x 9 x 330 (SS400)
2-Fill PL 80 x 4.5 x 165 (SS400)
6-Fill PL 380 x 4.5 x 165 (SS400)
8-HTB M22 x 75 (F8T)
120-HTB M22 x 75 (F8T)

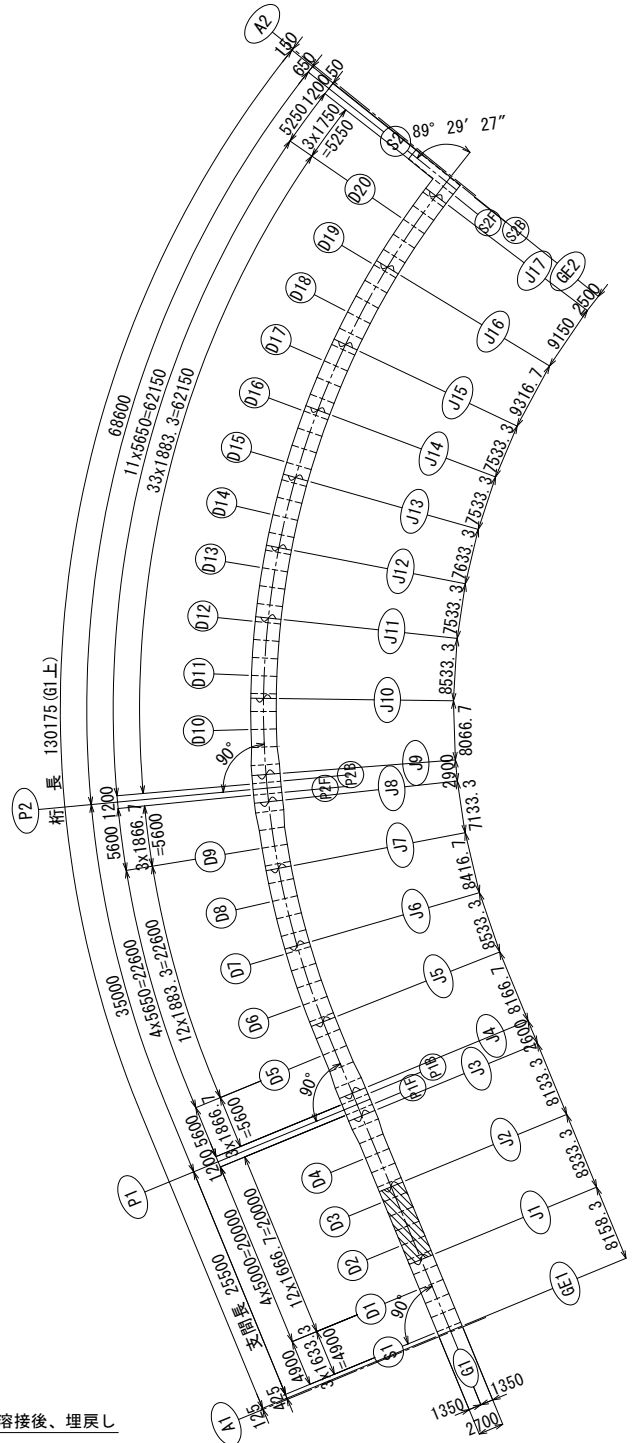


下縦リブ継手部 J2 $s=1/20$ ($s=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 100 x 15 x 480 (SS400)
6-TCB M22 x 85 (S10T)



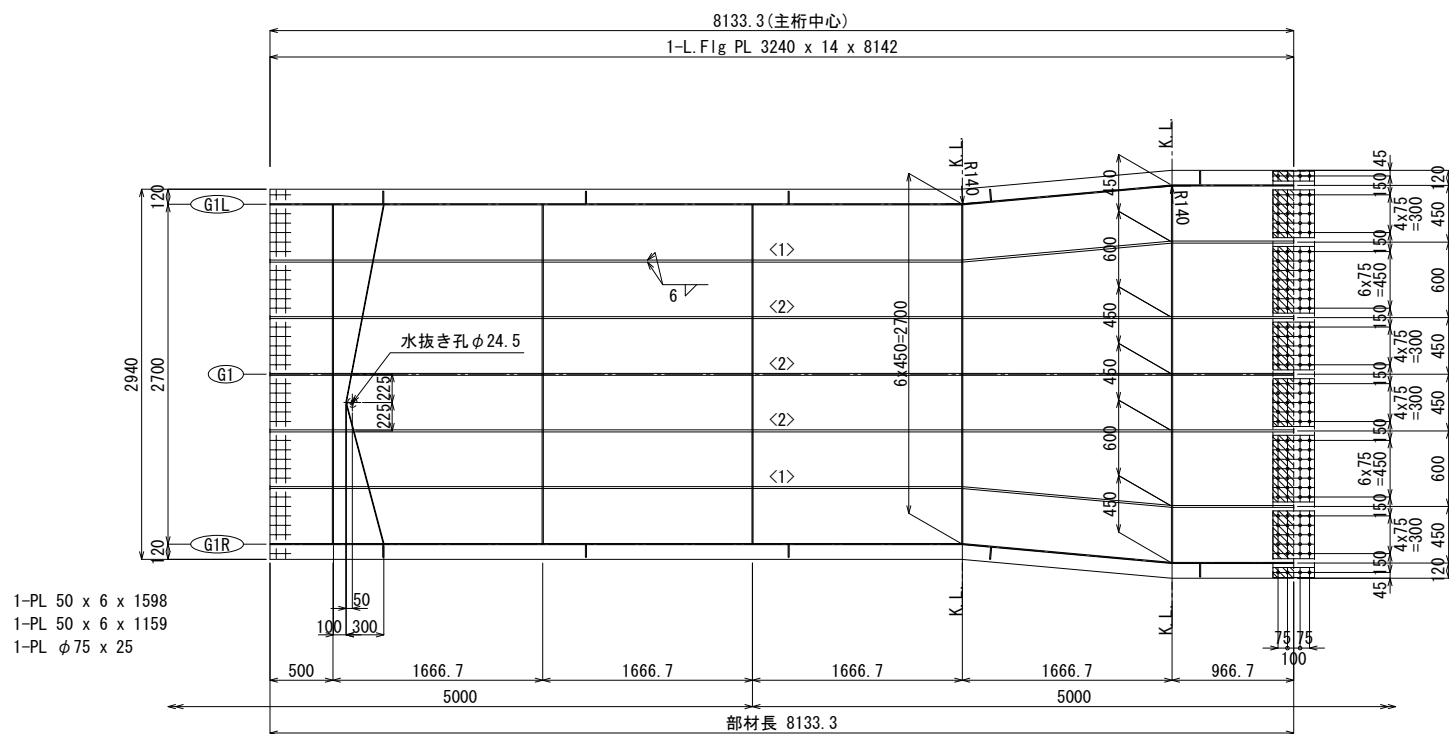
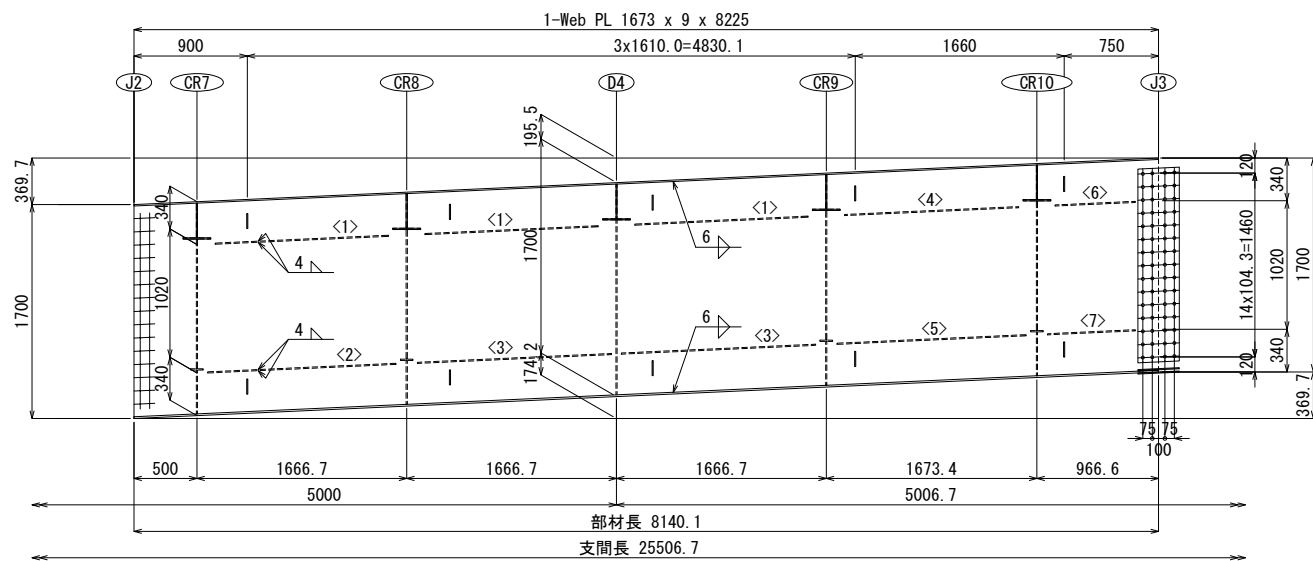
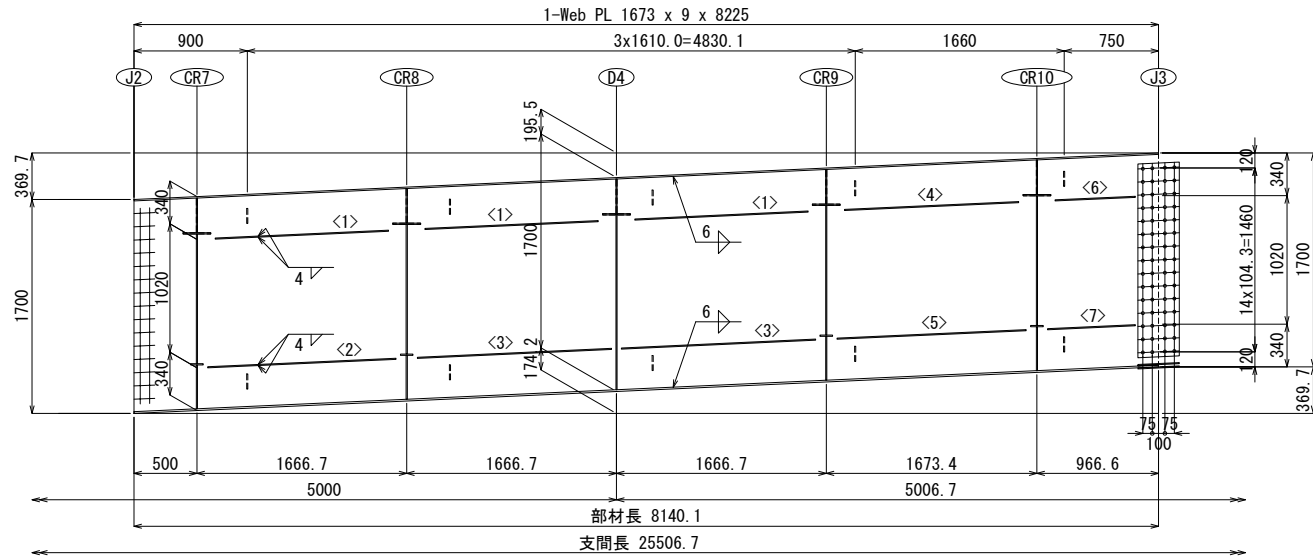
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. $\oplus$ および $\times$ 印は、高力ボルトM22 (F8T)とする。
孔径は、 $\phi 24.5$ とする。
4. $\otimes$ 印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T)とする。
孔径は、 $\phi 26.5$ とする。

※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 主析(その2)			
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	58 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 主桁(その3) S=1/30 (S=1/60)



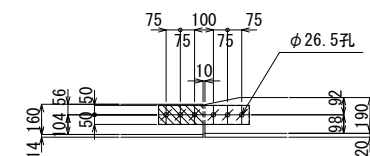
- <1>3-H. Stiff PL 110 x 9 x 1378
 <2>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1498
 <3>2-H. Stiff PL 110 x 9 x 1544
 <4>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1385
 <5>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1505
 <6>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 637
 <7>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 697
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1555 x 9 x 330 (SS400)
 1-Spl PL 1555 x 9 x 330 (SS400)
 60-HTB M22 x 70 (F8T)

- <1>3-H. Stiff PL 110 x 9 x 1378
 <2>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1498
 <3>2-H. Stiff PL 110 x 9 x 1544
 <4>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1385
 <5>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1505
 <6>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 637
 <7>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 697
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1555 x 9 x 330 (SS400)
 1-Spl PL 1555 x 9 x 330 (SS400)
 60-HTB M22 x 70 (F8T)

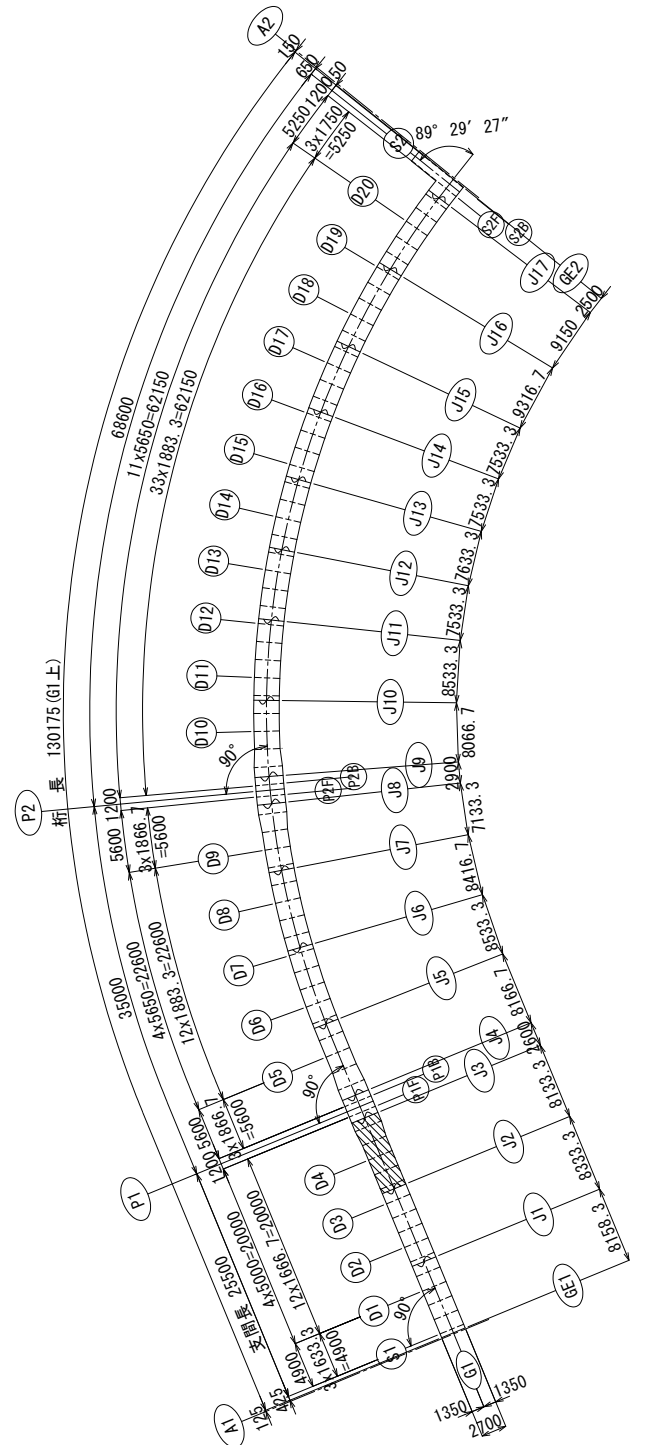
- <1>2-Rib PL 160 x 16 x 8146
 <2>3-Rib PL 160 x 16 x 8139
 1-Spl PL 3230 x 9 x 330 (SS400)
 2-Spl PL 80 x 9 x 330 (SS400)
 4-Spl PL 380 x 9 x 330 (SS400)
 2-Spl PL 530 x 9 x 330 (SS400)
 2-Fill PL 80 x 6 x 165 (SS400)
 4-Fill PL 380 x 6 x 165 (SS400)
 2-Fill PL 530 x 6 x 165 (SS400)
 8-HTB M22 x 80 (F8T)
 136-HTB M22 x 80 (F8T)

下縦リブ継手部 J3 $S=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 100 x 13 x 480 (SS400)
6-TCB M22 x 80 (S10T)
1-Fill PL 100 x 3.2 x 235 (SS400)



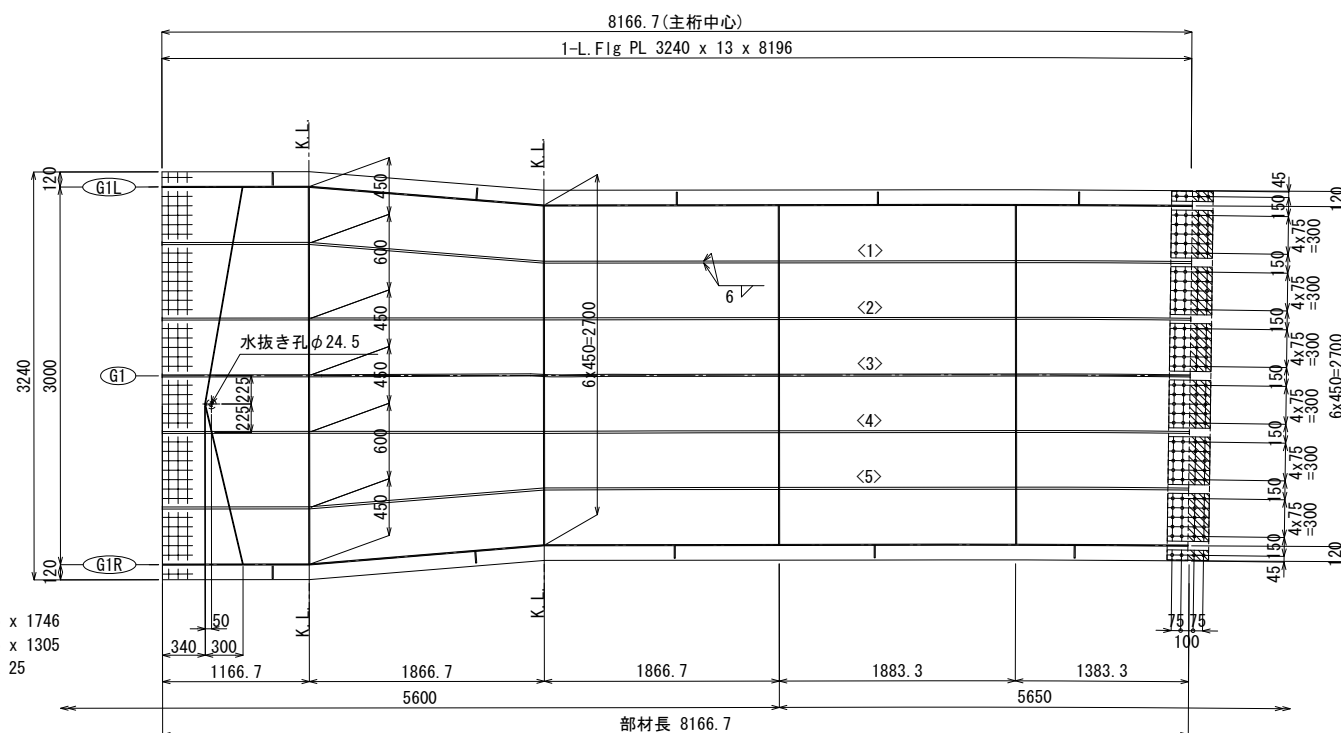
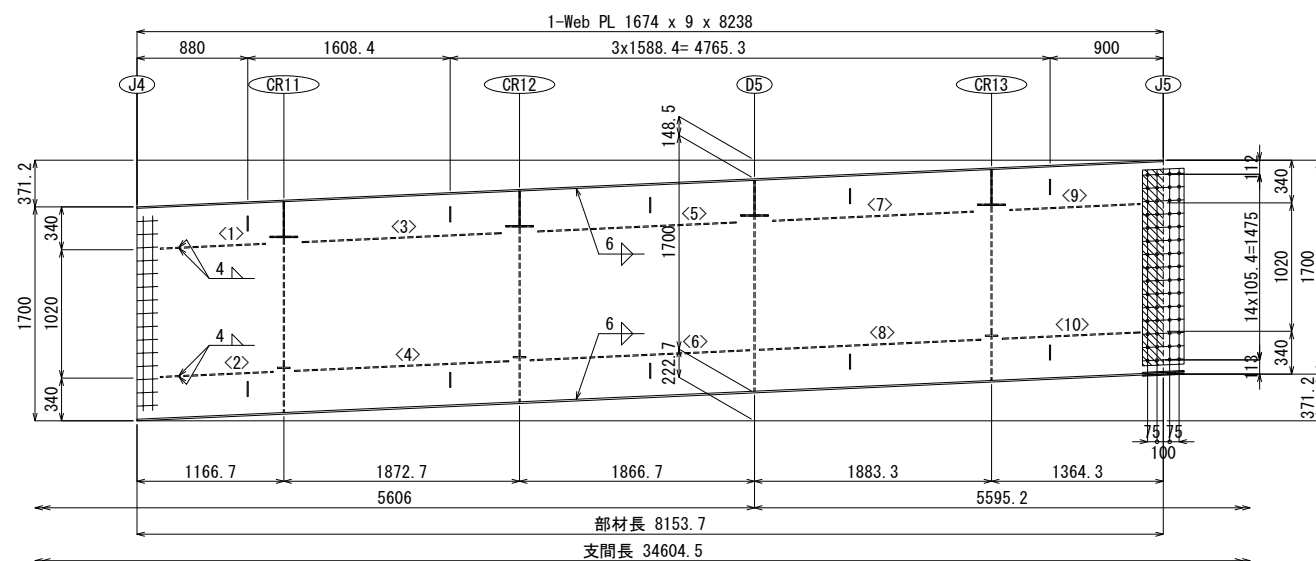
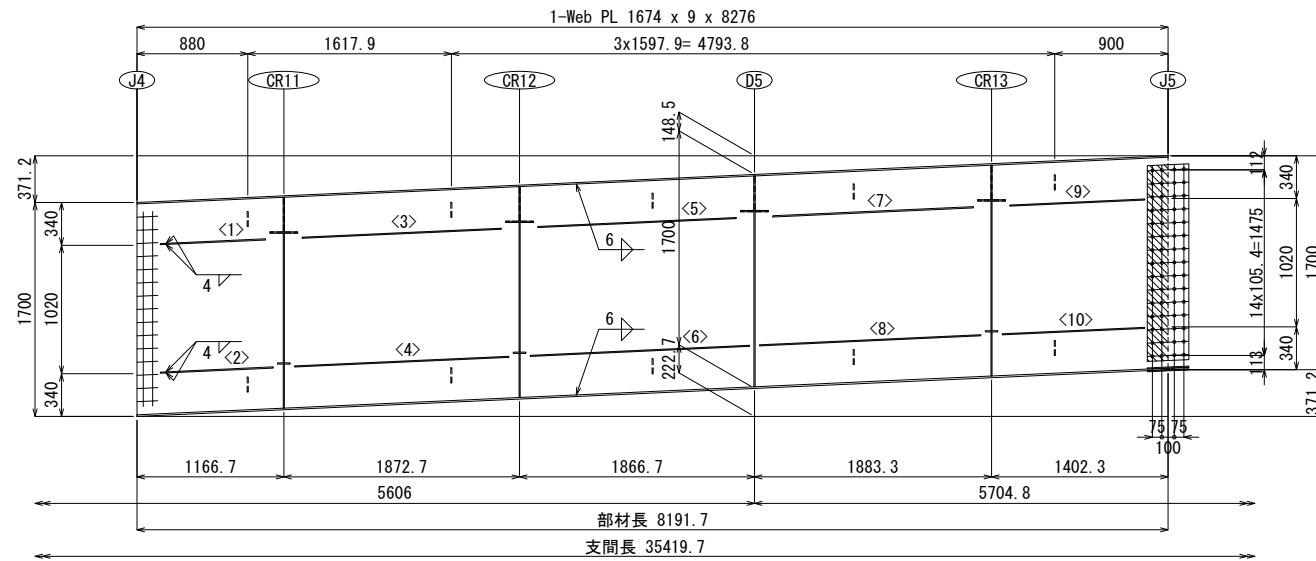
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. ㊦および十印は、高力ボルトM22(F8T)とする。
孔径は、φ24.5とする。
4. ㊦印は、トルシア形高力ボルトM22(S10T)とする。
孔径は、φ26.5とする。

※ ()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名		
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その3)		
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	59 / 448
設計年月	令和6年3月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ 主桁(その4) S=1/30 (S=1/60)



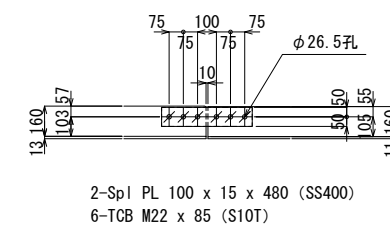
- <1>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 838
 <2>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 898
 <3>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1584
 <4>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1704
 <5>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1578
 <6>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1745
 <7>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1595
 <8>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1761
 <9>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1073
 <10>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1134
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1570 x 13 x 330 (SS400)
 1-Spl PL 1570 x 13 x 330 (SS400)
 1-Fill PL 1562 x 3.2 x 165 (SS400)
 60-HTB M22 x 80 (F8T)

- <1>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 838
 <2>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 898
 <3>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1584
 <4>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1704
 <5>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1578
 <6>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1745
 <7>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1595
 <8>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1761
 <9>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1035
 <10>1-H. Stiff PL 110 x 9 x 1096
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1570 x 13 x 330 (SS400)
 1-Spl PL 1570 x 13 x 330 (SS400)
 1-Fill PL 1563 x 3.2 x 165 (SS400)
 60-HTB M22 x 80 (F8T)

- <1>1-Rib PL 160 x 16 x 8191
<2>1-Rib PL 160 x 16 x 8179
<3>1-Rib PL 160 x 16 x 8172
<4>1-Rib PL 160 x 16 x 8166
<5>1-Rib PL 160 x 16 x 8166
1-Spl PL 2930 x 13 x 330 (SS400)
2-Spl PL 80 x 13 x 330 (SS400)
6-Spl PL 380 x 13 x 330 (SS400)
2-Fill PL 80 x 2.3 x 165 (SS400)
6-Fill PL 380 x 2.3 x 165 (SS400)
8-HTB M22 x 80 (F8T)
120-HTB M22 x 80 (F8T)

下縦リブ継手部 J5 $S=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



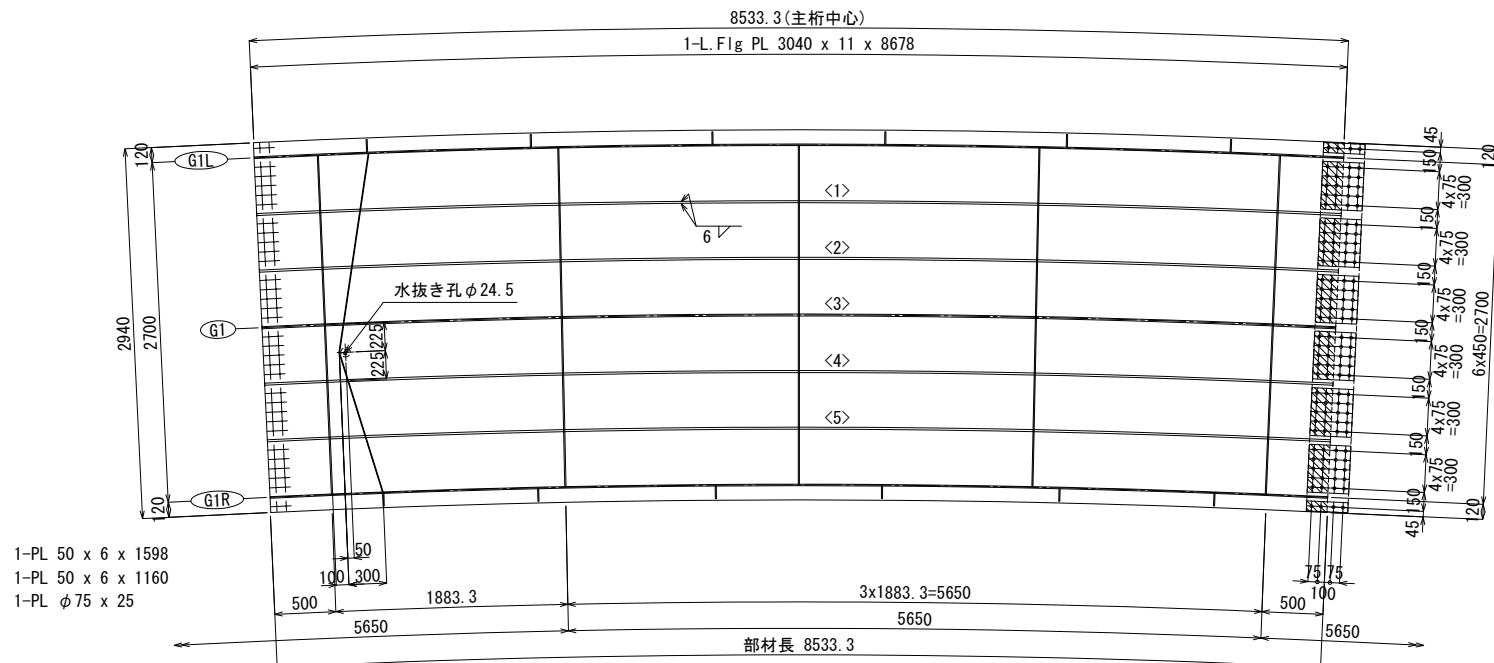
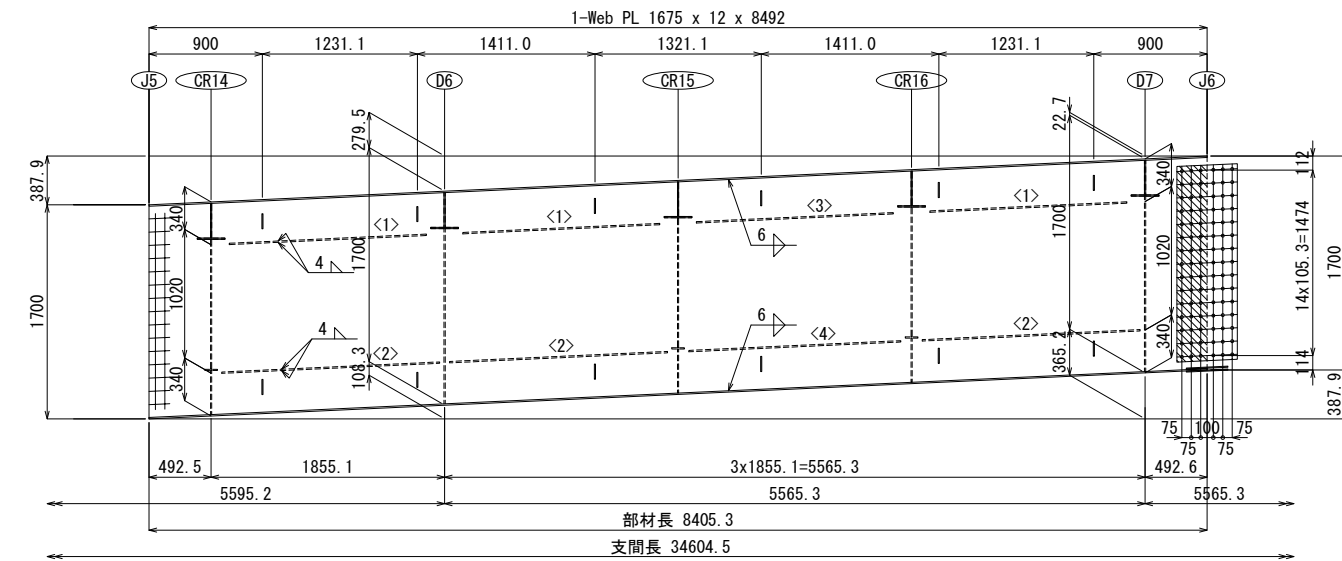
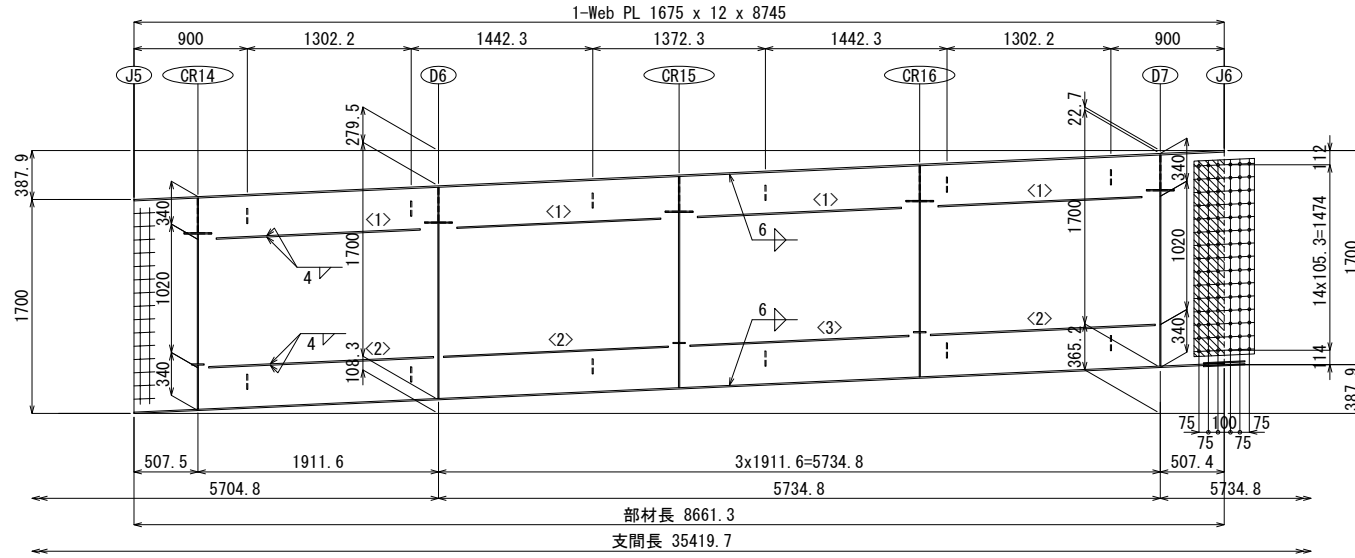
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. ④および⑩印は、高力ボルトM22 (F8T) とする。
孔径は、φ24.5とする。
4. ⑤印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T) とする。
孔径は、φ26.5とする。

※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その4)			
縮尺	S=1/30 (S=1/60)	図面番号	60 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 主桁(その5) S=1/30(S=1/60)



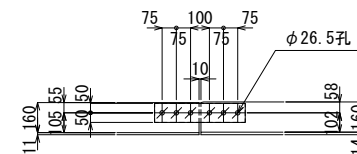
<1>4-H. Stiff PL 140 x 11 x 1623
<2>3-H. Stiff PL 140 x 11 x 1789
<3>1-H. Stiff PL 140 x 11 x 1743
6-PL 100 x 9 x 120
6-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1576 x 9 x 480 (SS400)
1-Spl PL 1576 x 9 x 480 (SS400)
1-Fill PL 1565 x 2.3 x 240 (SS400)
90-HTB M22 x 75 (F8T)

<1>3-H.Stiff PL 140 x 11 x 1566
<2>3-H.Stiff PL 140 x 11 x 1733
<3>1-H.Stiff PL 140 x 11 x 1567
<4>1-H.Stiff PL 140 x 11 x 1687
6-PL 100 x 9 x 120
6-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1576 x 9 x 480 (SS400)
1-Spl PL 1576 x 9 x 480 (SS400)
1-Fill PL 1565 x 2.3 x 240 (SS400)
90-HTB M22 x 75 (F8T)

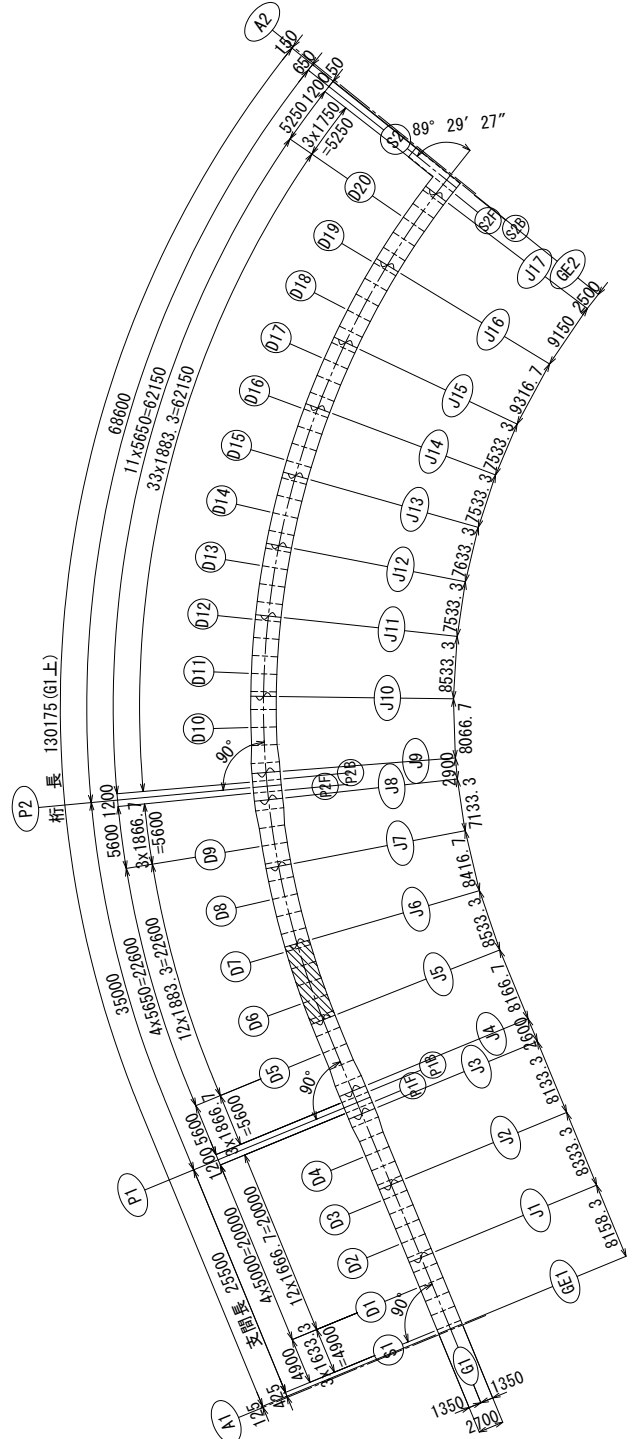
<1>1-Rib PL 160 x 16 x 8625
 <2>1-Rib PL 160 x 16 x 8583
 <3>1-Rib PL 160 x 16 x 8540
 <4>1-Rib PL 160 x 16 x 8498
 <5>1-Rib PL 160 x 16 x 8455
 1-Spl PL 2930 x 9 x 330 (SS400)
 2-Spl PL 80 x 9 x 330 (SS400)
 6-Spl PL 380 x 9 x 330 (SS400)
 2-F-III PL 80 x 3.2 x 165 (SS400)
 6-F-III PL 380 x 3.2 x 165 (SS400)
 8-HTB M22 x 75 (F8T)
 120-HTB M22 x 75 (F8T)

下縦リブ継手部 J6 $s=1/20$ ($s=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



2-Spl PL 100 x 15 x 480 (SS400)
6-TCB M22 x 85 (S10T)



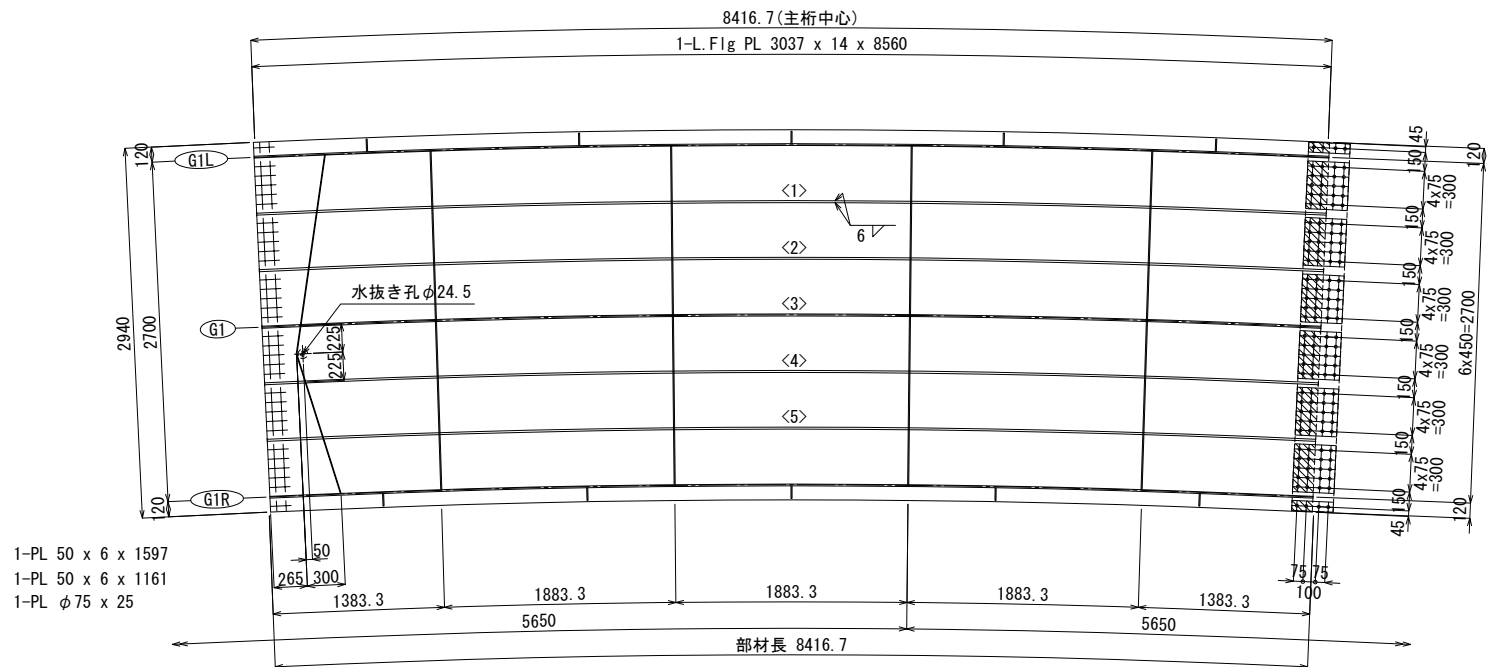
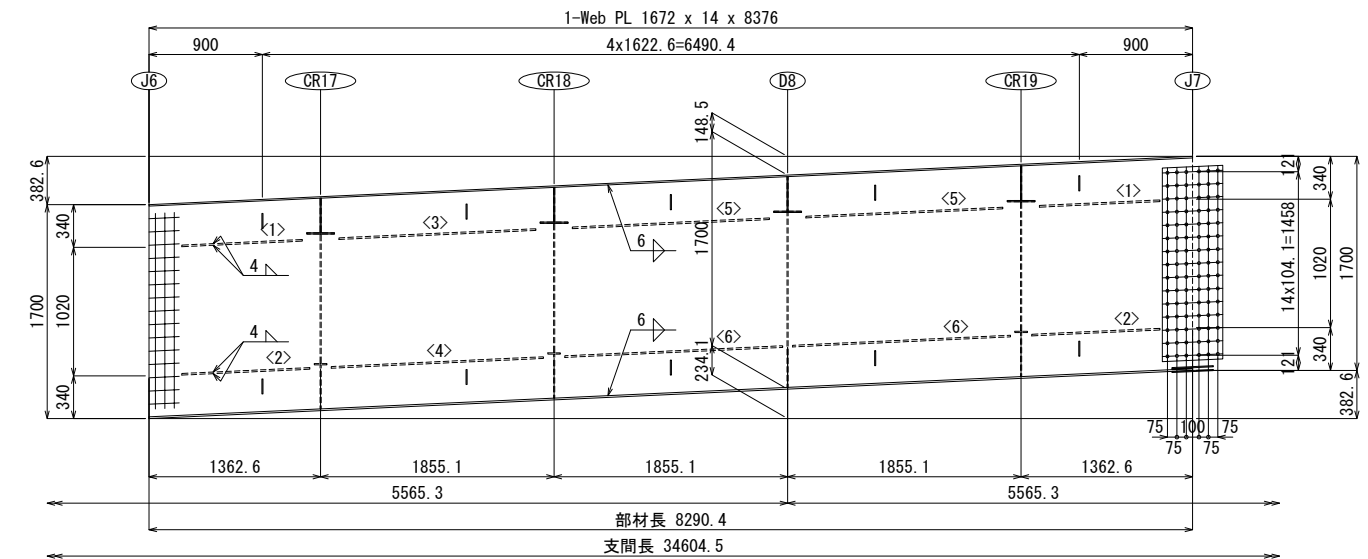
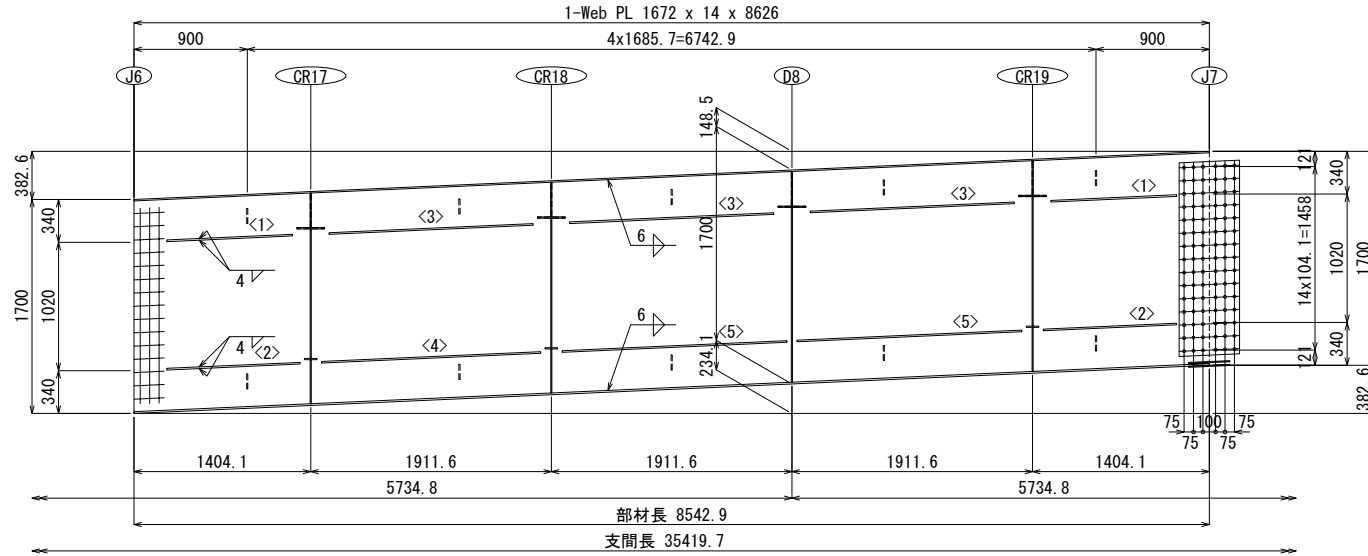
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3.  および  十印は、高力ボルトM22 (F8T) とする。
孔径は、φ24.5とする。
4.  印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T) とする。
孔径は、φ26.5とする。

※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その5)			
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	61 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 主桁(その6) S=1/30(S=1/60)



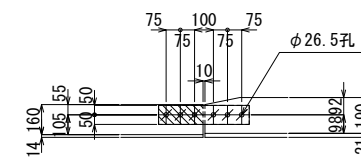
- <1>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1000
<2>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1060
<3>3-H. Stiff PL 160 x 13 x 1623
<4>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1743
<5>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1789
5-PL 100 x 9 x 120
5-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1560 x 10 x 480 (SS400)
1-Spl PL 1560 x 10 x 480 (SS400)
90-HTB M22 x 75 (F8T)

- <1>2-H.Stiff PL 160 x 13 x 959
 <2>2-H.Stiff PL 160 x 13 x 1019
 <3>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1567
 <4>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1687
 <5>2-H.Stiff PL 160 x 13 x 1566
 <6>2-H.Stiff PL 160 x 13 x 1733
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1560 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1560 x 10 x 480 (SS400)
 90-HtB M22 x 75 (F8T)

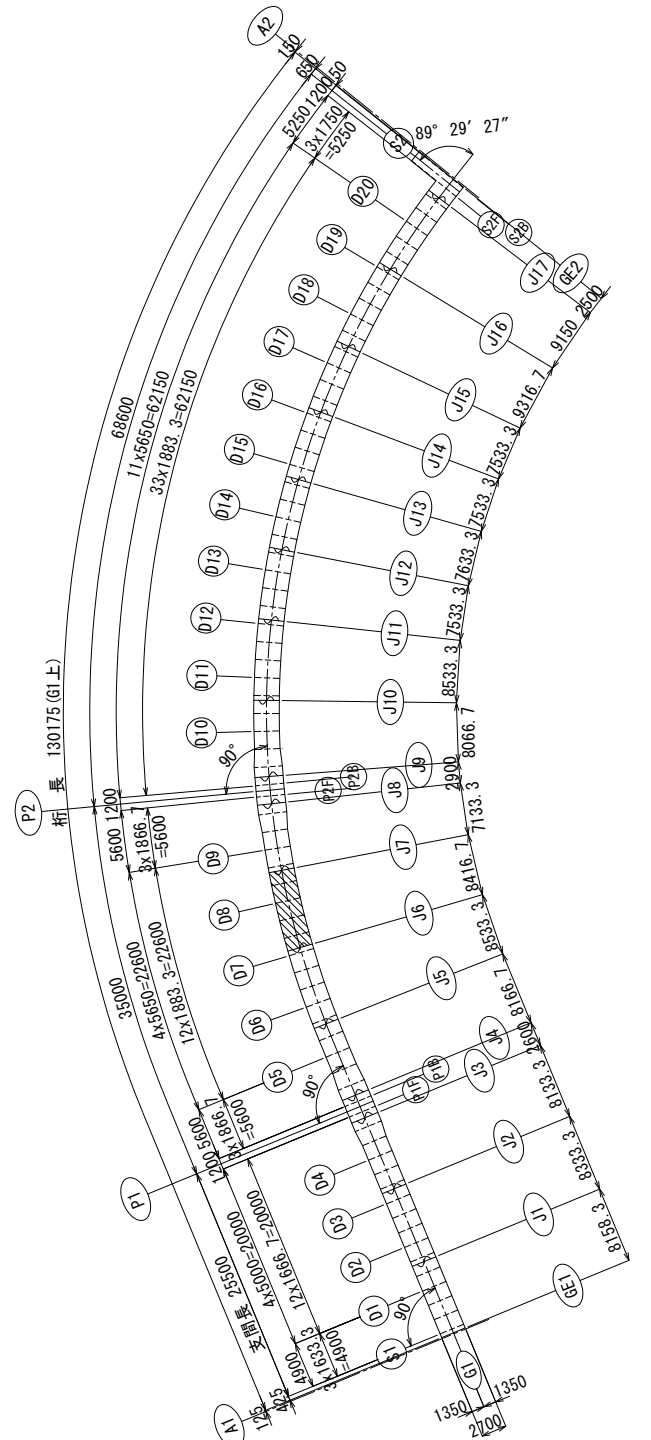
- <1>1-Rib PL 160 x 16 x 8507
<2>1-Rib PL 160 x 16 x 8465
<3>1-Rib PL 160 x 16 x 8423
<4>1-Rib PL 160 x 16 x 8381
<5>1-Rib PL 160 x 16 x 8339
1-Spl PL 2930 x 9 x 330 (SS400)
2-Spl PL 80 x 9 x 330 (SS400)
6-Spl PL 380 x 9 x 330 (SS400)
2-Fill PL 80 x 7 x 165 (SS400)
6-Fill PL 380 x 7 x 165 (SS400)
8-HTB M22 x 80 (F8T)
120-HTB M22 x 80 (F8T)

下縦リブ継手部 J7 $S=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 100 x 13 x 480 (SS400)
1-Fill PL 100 x 3.2 x 235 (SS400)
6-TCB M22 x 80 (S10T)



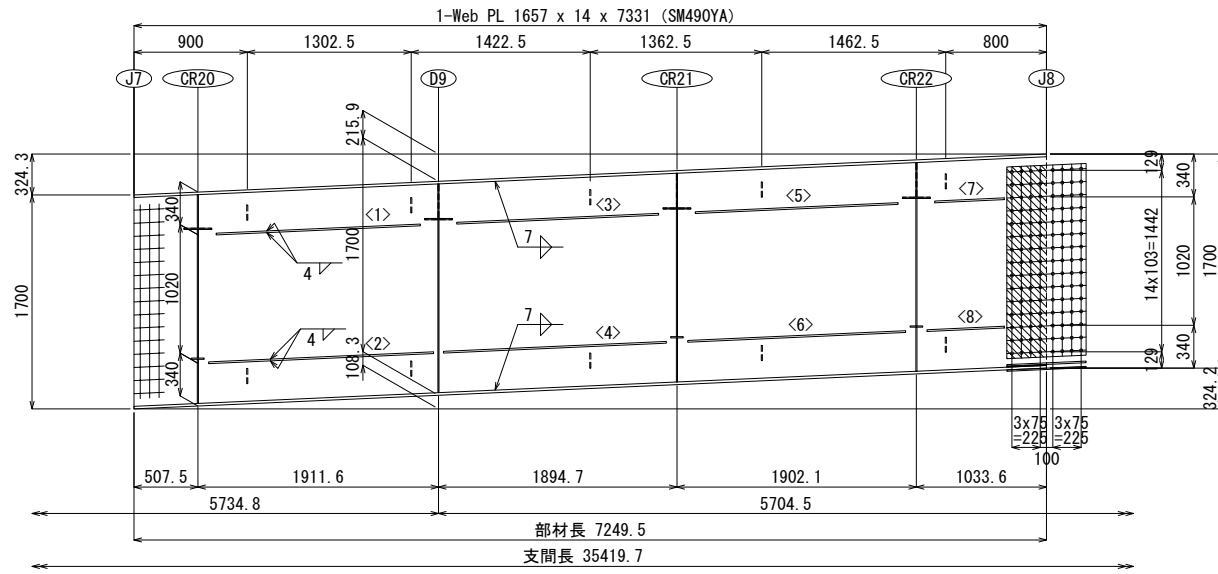
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. ④および⑩は、高力ボルトM22 (F8T)とする。
孔径は、φ24.5とする。
4. ④⑩は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T)とする。
孔径は、φ26.5とする。

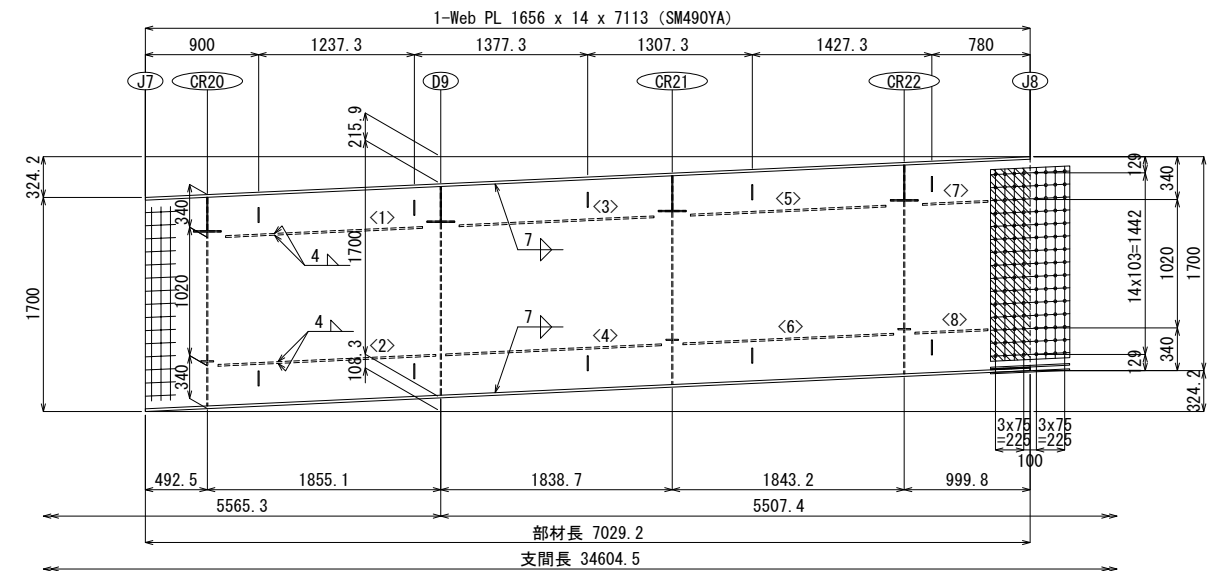
※ ()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名		
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その6)		
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	62 / 448
設計年月	令和6年3月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

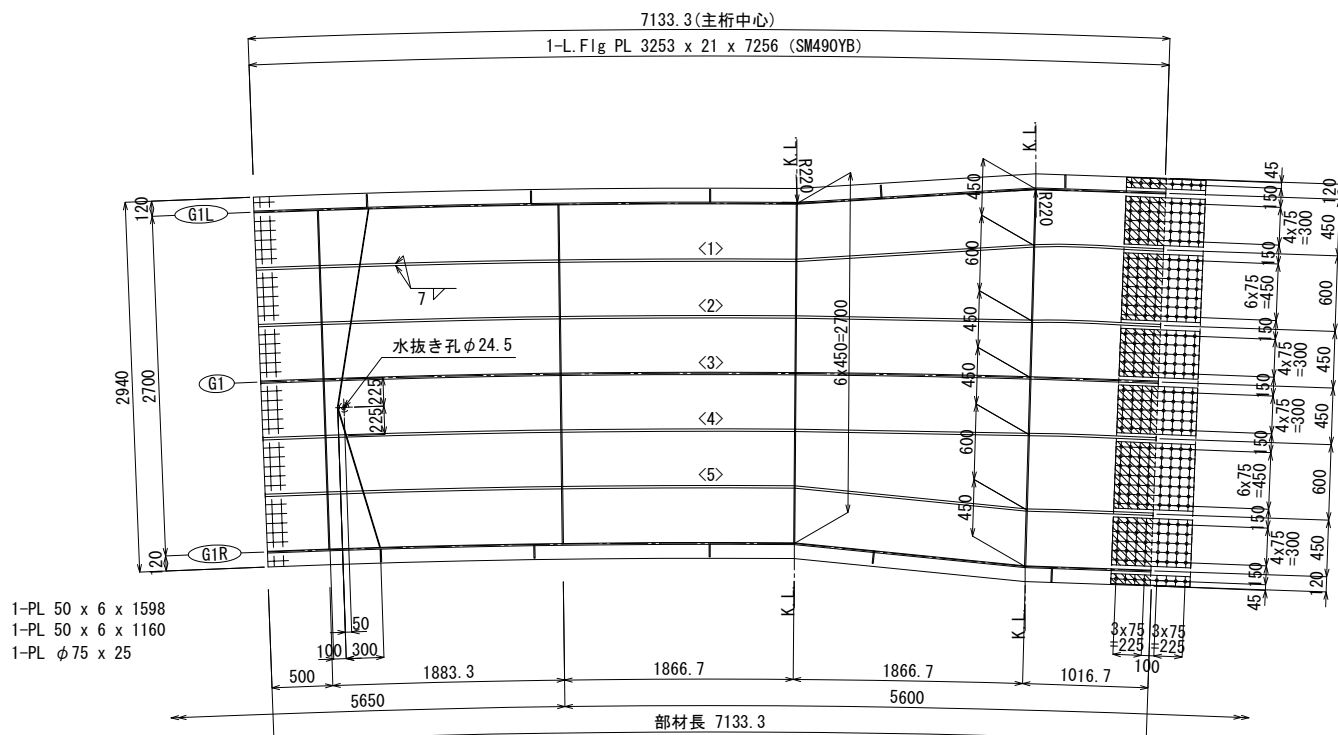
高島水際線デッキ 主桁(その7) S=1/30(S=1/60)



- <1>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1623
 <2>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1789
 <3>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1606
 <4>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1773
 <5>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1614
 <6>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1734
 <7>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 555
 <8>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 615
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1550 x 10 x 630 (SM490YA)
 1-Spl PL 1550 x 10 x 630 (SM490YA)
 1-Fill PL 1536 x 2.3 x 315 (SS400)
 120-HTB M22 x 80 (F8T)



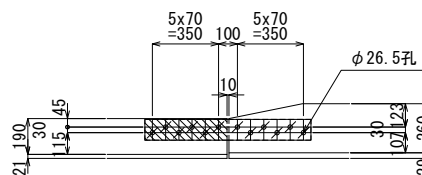
- <1>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1566
<2>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1733
<3>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1550
<4>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1717
<5>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1555
<6>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1675
<7>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 520
<8>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 580
5-PL 100 x 9 x 120
5-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1551 x 10 x 630 (SM490YA)
1-Spl PL 1551 x 10 x 630 (SM490YA)
1-Fill PL 1537 x 2.3 x 315 (SS400)
120-HTB M22 x 80 (F8T)



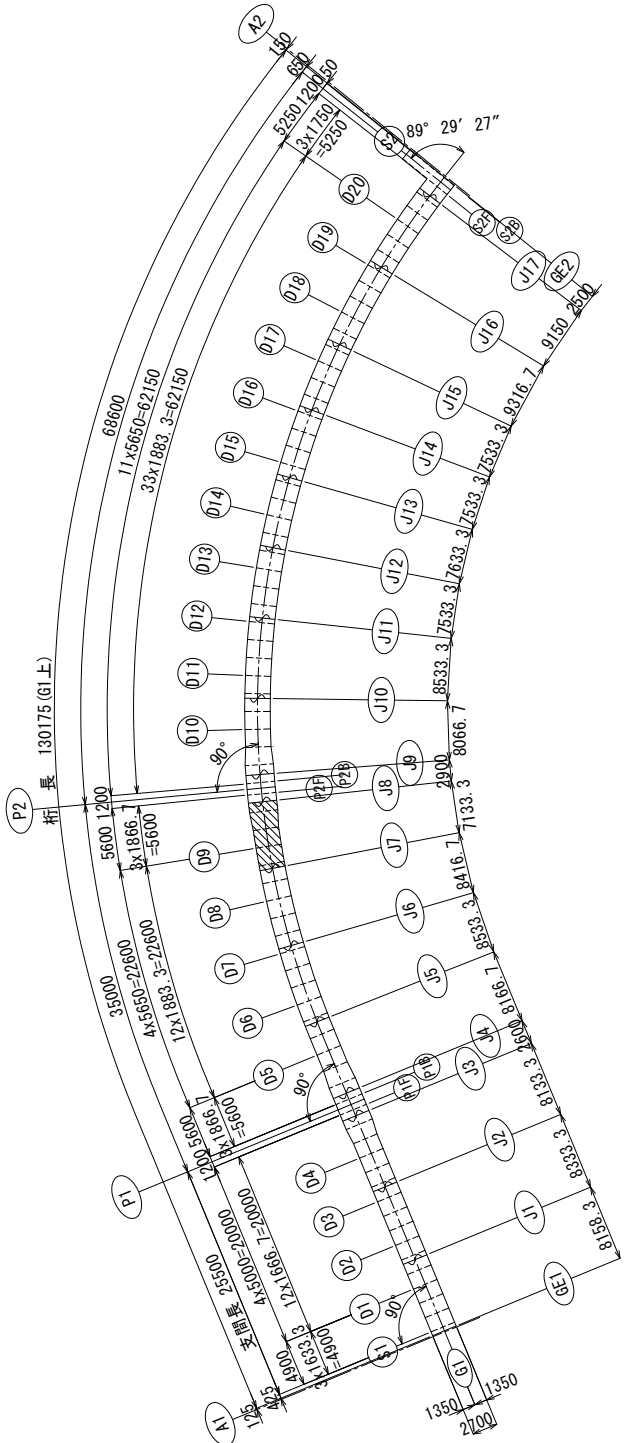
- <1>1-Rib PL 190 x 19 x 7219 (SM490YB)
 <2>1-Rib PL 190 x 19 x 7175 (SM490YB)
 <3>1-Rib PL 190 x 19 x 7140 (SM490YB)
 <4>1-Rib PL 190 x 19 x 7104 (SM490YB)
 <5>1-Rib PL 190 x 19 x 7073 (SM490YB)
 1-Spl PL 3230 x 11 x 630 (SM490YA)
 2-Spl PL 80 x 13 x 630 (SM490YA)
 4-Spl PL 380 x 13 x 630 (SM490YA)
 2-Spl PL 530 x 13 x 630 (SM490YA)
 2-Fill PL 80 x 8 x 315 (SS400)
 4-Fill PL 380 x 8 x 315 (SS400)
 2-Fill PL 530 x 8 x 315 (SS400)
 16-HTB M22 x 95 (F8T)
 272-HTB M22 x 95 (F8T)

下縦リブ継手部 J8 $s=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 110 x 17 x 880 (SM490YB)
1-Fill PL 110 x 6 x 435 (SS400)
12-TCB M22 x 95 (S10T)



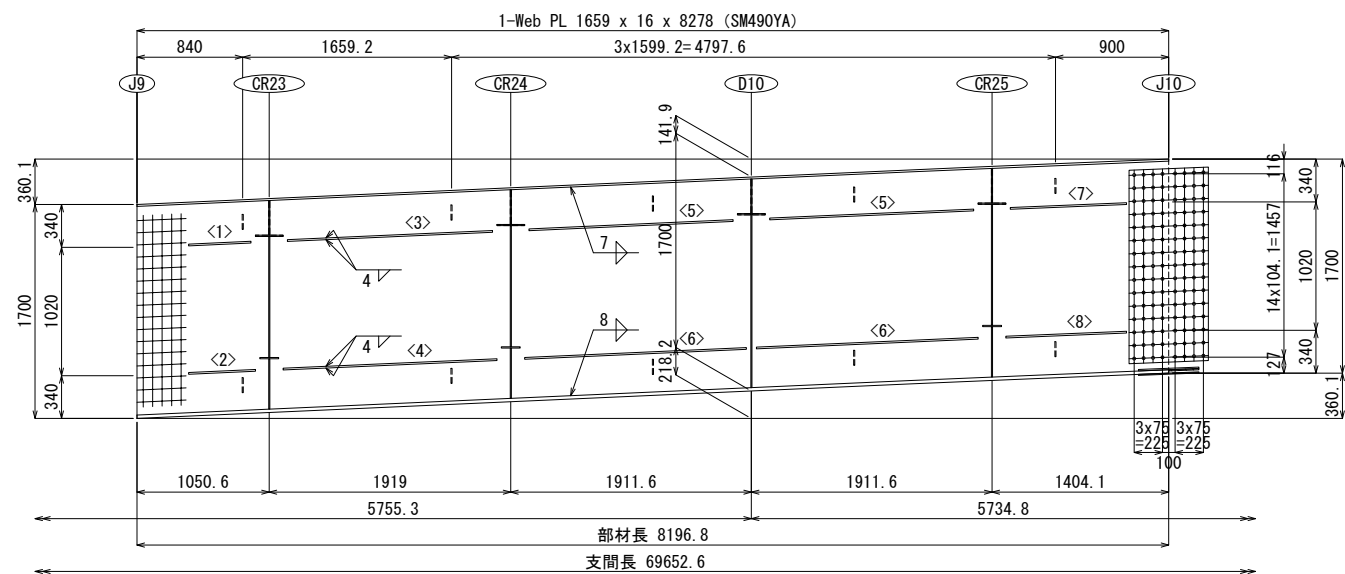
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. ㊦および㊩印は、高力ボルトM22 (F8T) とする。
孔径は、 $\phi 24.5$ とする。
4. ㊦印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T) とする。
孔径は、 $\phi 26.5$ とする。

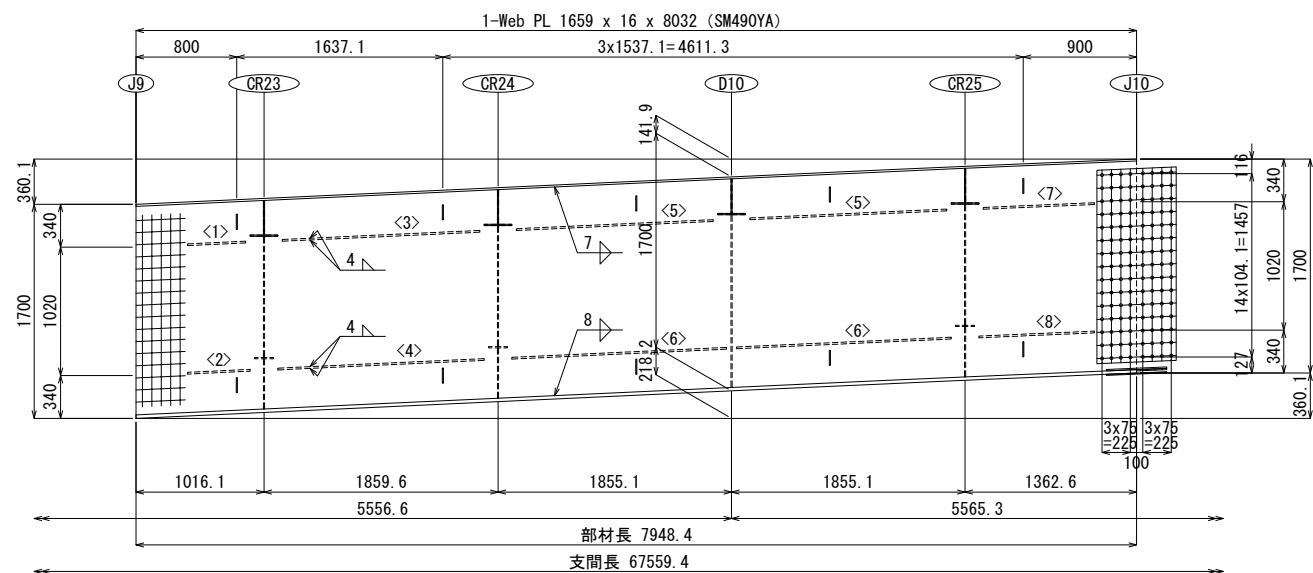
※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路 線 名		
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図 面 名	高島水際線デッキ 主桁(その7)		
縮 尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	63 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

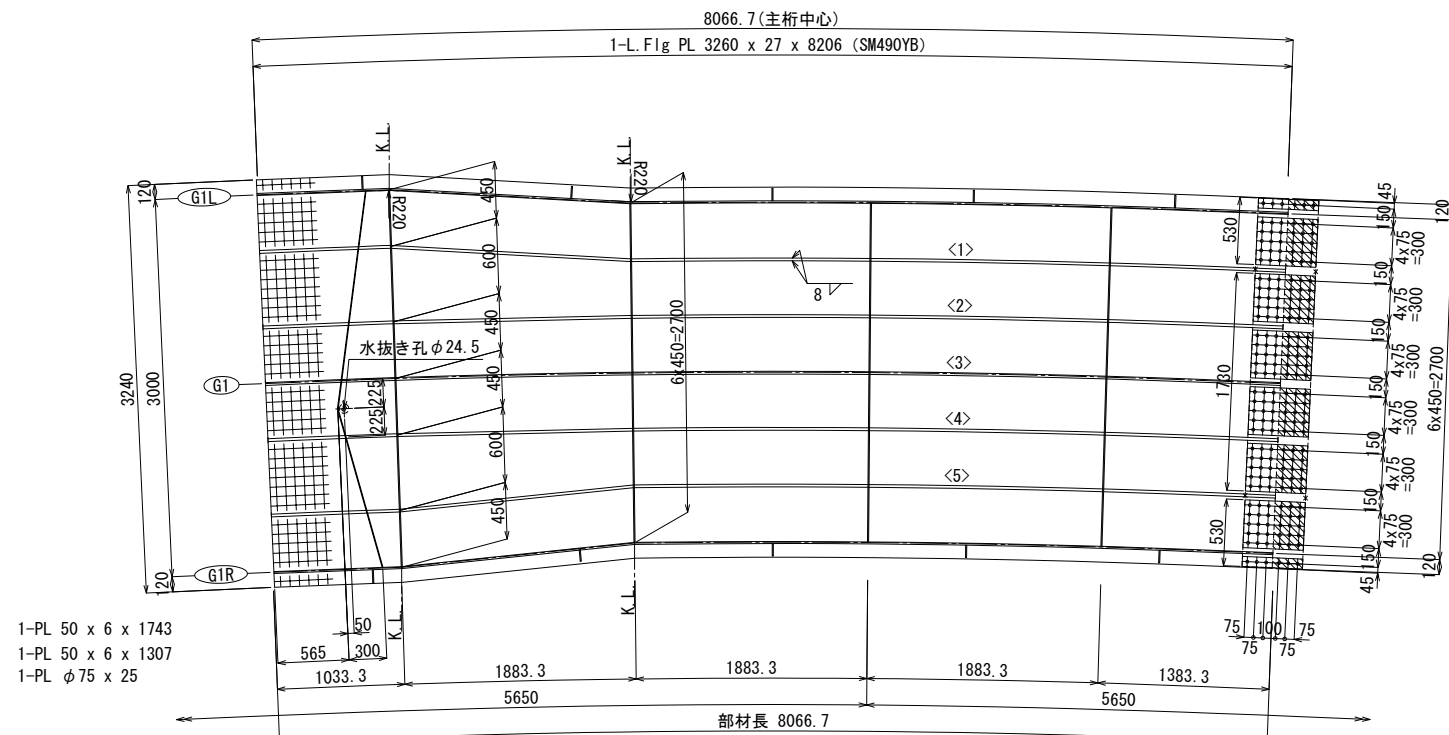
高島水際線デッキ 主桁(その8) S=1/30(S=1/60)



- <1>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 496
- <2>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 531
- <3>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1631
- <4>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1701
- <5>2-H.Stiff PL 170 x 14 x 1623
- <6>2-H.Stiff PL 170 x 14 x 1764
- <7>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 925
- <8>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 960
- 5-PL 100 x 9 x 120
- 5-PL 100 x 9 x 120
- 1-Spl PL 1562 x 11 x 630 (SS400)
- 1-Spl PL 1562 x 11 x 630 (SS400)
- 120-HTB M22 x 80 (F8T)

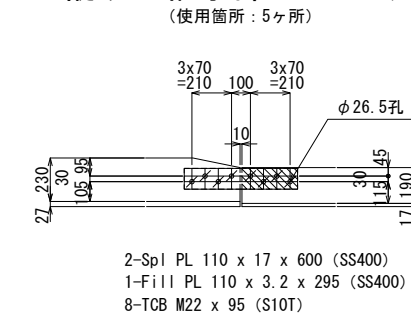


- <1>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 462
- <2>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 497
- <3>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1571
- <4>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1641
- <5>2-H.Stiff PL 170 x 14 x 1566
- <6>2-H.Stiff PL 170 x 14 x 1708
- <7>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 883
- <8>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 918
- 5-PL 100 x 9 x 120
- 5-PL 100 x 9 x 120
- 1-Spl PL 1563 x 11 x 630 (SS400)
- 1-Spl PL 1563 x 11 x 630 (SS400)
- 120-HTB M22 x 80 (F8T)



- <1>1-Rib PL 230 x 22 x 8164 (SM490YB)
- <2>1-Rib PL 230 x 22 x 8116 (SM490YB)
- <3>1-Rib PL 230 x 22 x 8075 (SM490YB)
- <4>1-Rib PL 230 x 22 x 8035 (SM490YB)
- <5>1-Rib PL 230 x 22 x 7999 (SM490YB)
- 2-Spl PL 530 x 9 x 480 (SS400)
- 1-Spl PL 1730 x 9 x 480 (SS400)
- 2-Spl PL 80 x 11 x 480 (SS400)
- 6-Spl PL 380 x 11 x 480 (SS400)
- 2-Fill PL 80 x 10 x 240 (SS400)
- 6-Fill PL 380 x 10 x 240 (SS400)
- 12-HTB M22 x 90 (F8T)
- 180-HTB M22 x 90 (F8T)

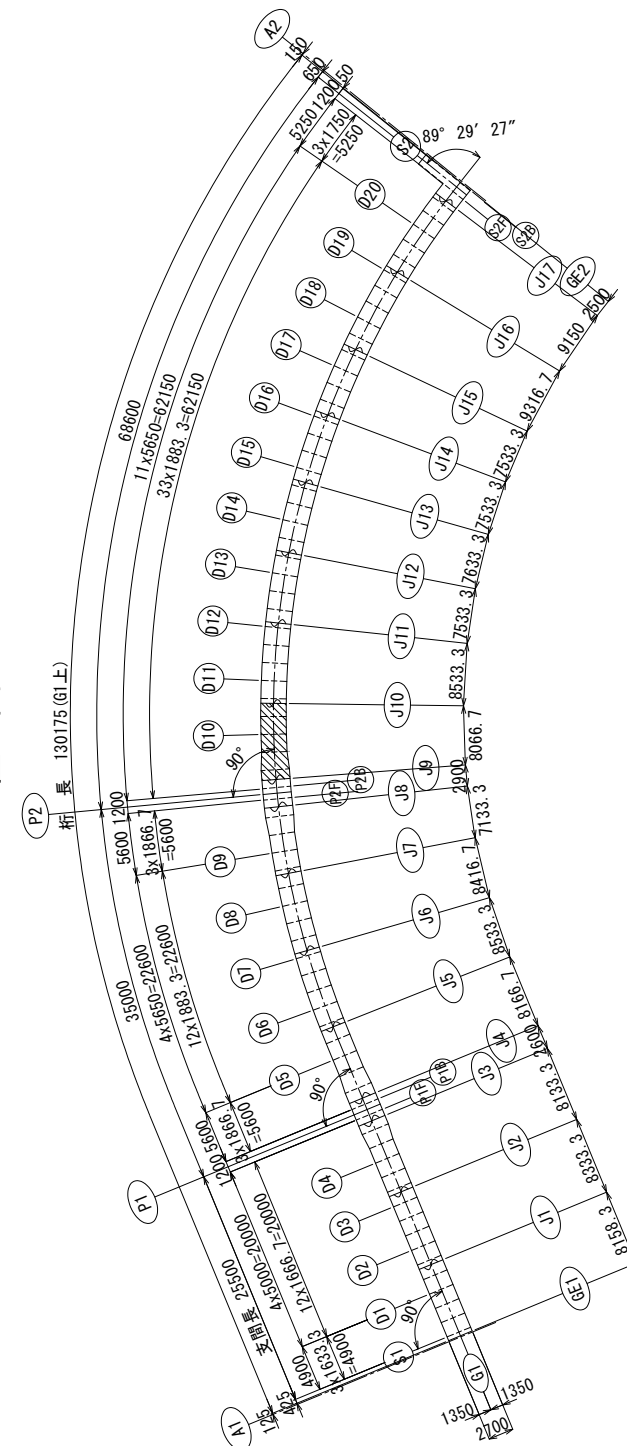
下縦リブ継手部 J10 S=1/20(S=1/40)



- 注記)
- 特記なき材質は、SM400Aとする。
 - 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
 - 中および十印は、高力ボルトM22(F8T)とする。
孔径は、φ24.5とする。
 - ※印は、トルシア形高力ボルトM22(S10T)とする。
孔径は、φ26.5とする。

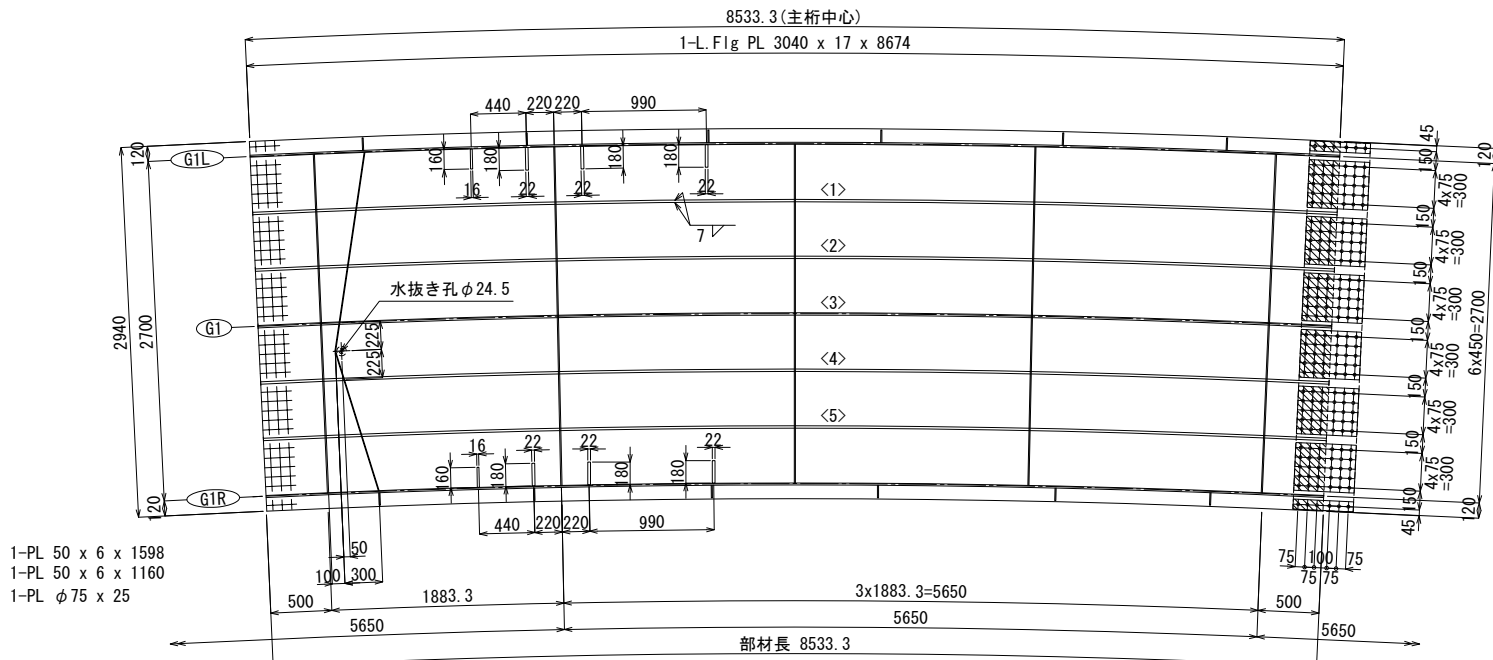
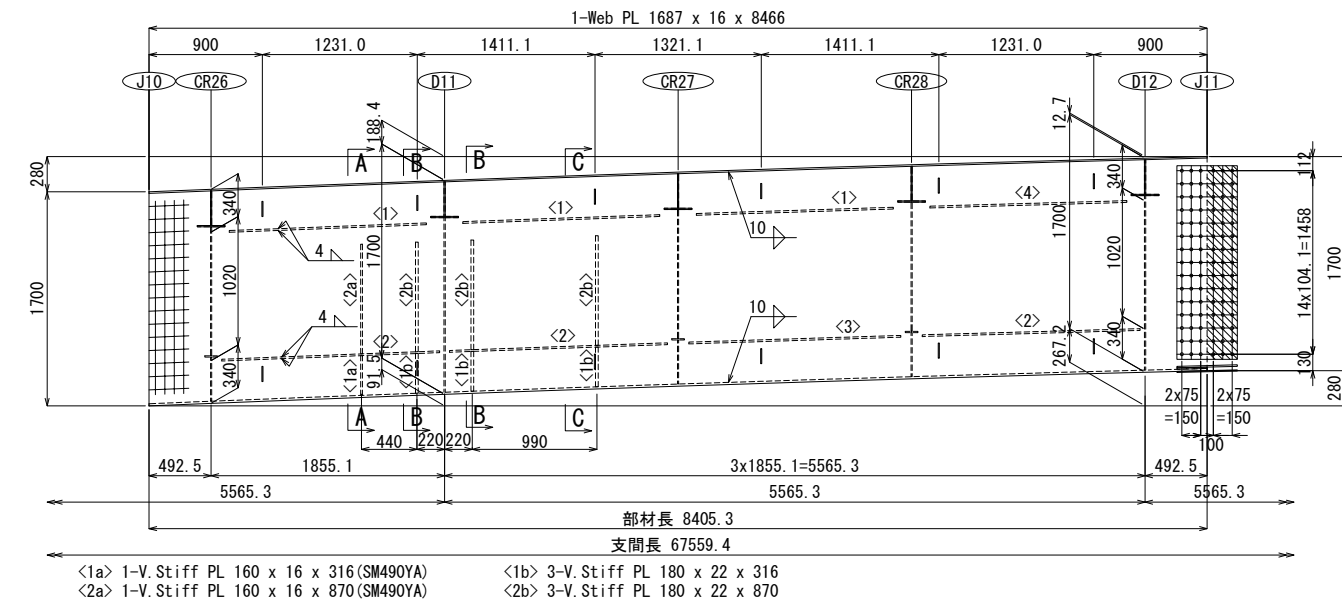
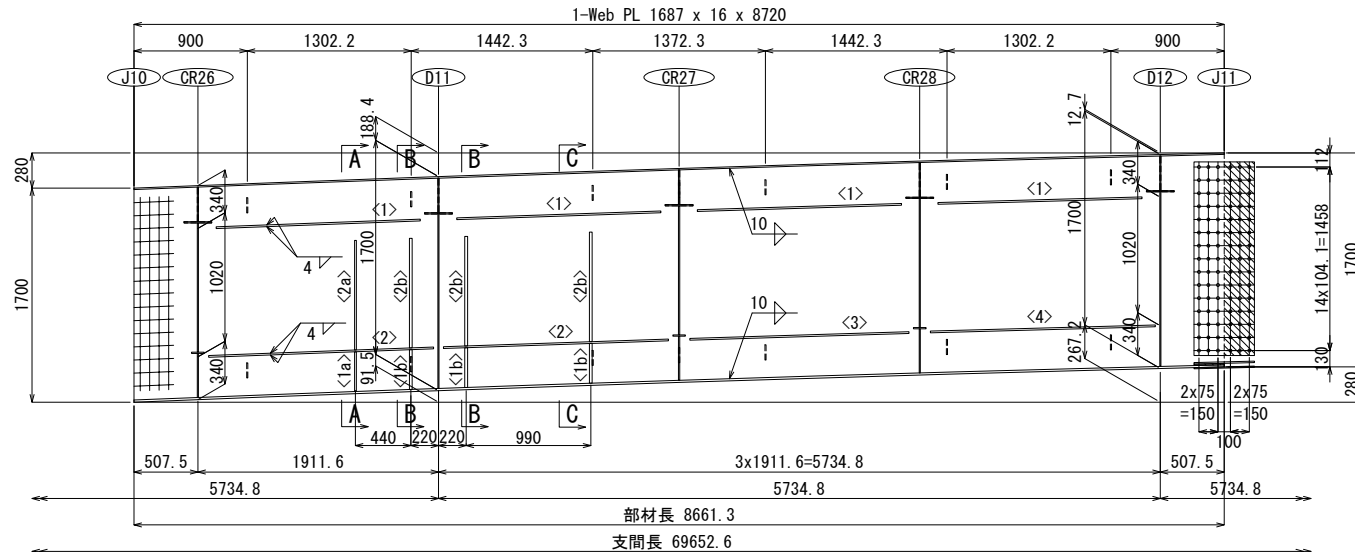
※()内はA3版尺度を示す。

配置図 S=1/400

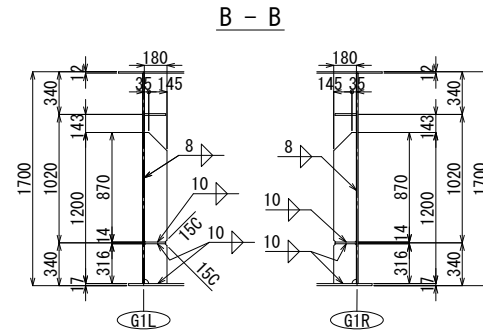
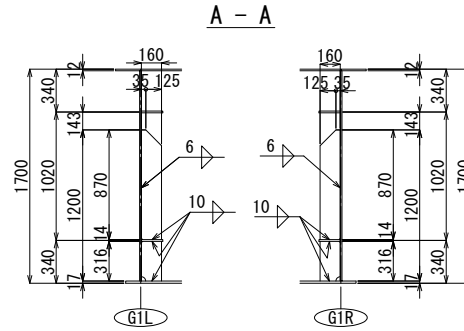


令和5年度	路線名	
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託	
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで	
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その8)	
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号 64 / 448
設計年月	令和6年3月	
横浜都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課		

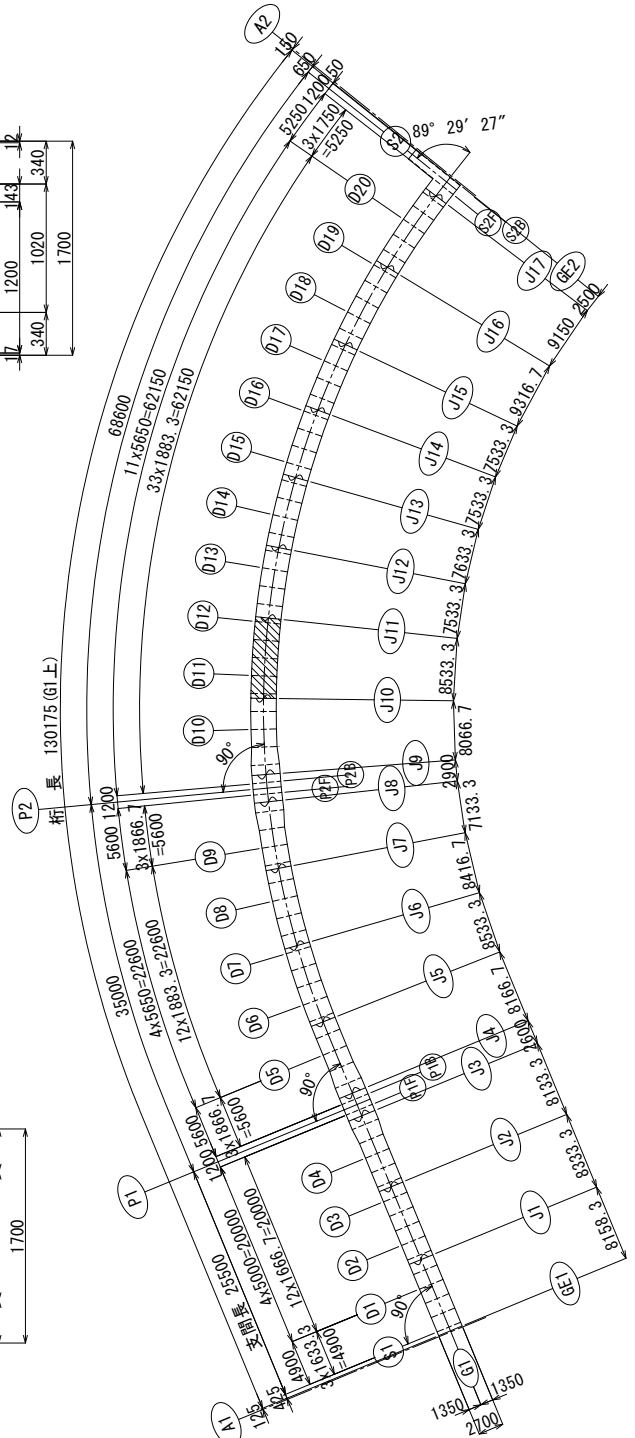
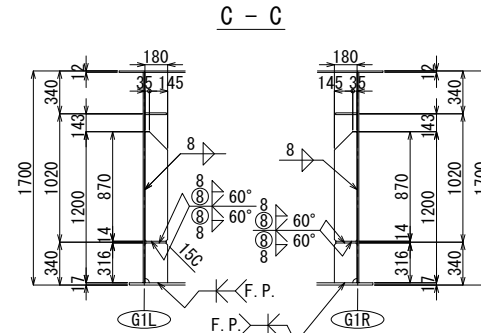
高島水際線デッキ 主桁(その9) S=1/30(S=1/60)



- <1>4-H.Stiff PL 170 x 14 x 1622
 <2>2-H.Stiff PL 170 x 14 x 1789
 <3>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1742
 <4>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1788
 6-PL 100 x 9 x 120
 6-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1538 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1538 x 10 x 480 (SS400)
 1-Fil PL 1538 x 2.3 x 240 (SS400)
 90-HTB M22 x 80 (F8T)

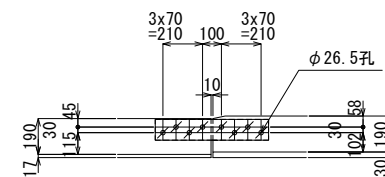


- <1>3-H.Stiff PL 170 x 14 x 1566
<2>3-H.Stiff PL 170 x 14 x 1732
<3>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1686
<4>1-H.Stiff PL 170 x 14 x 1565
6-PL 100 x 9 x 120
6-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1538 x 10 x 480 (SS400)
1-Spl PL 1538 x 10 x 480 (SS400)
1-Fil PL 1538 x 2.3 x 240 (SS400)
90-HTB M22 x 80 (F8T)



下縦リブ継手部 J11 $S=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 110 x 19 x 600 (SS400)
8-TCB M22 x 95 (S10T)

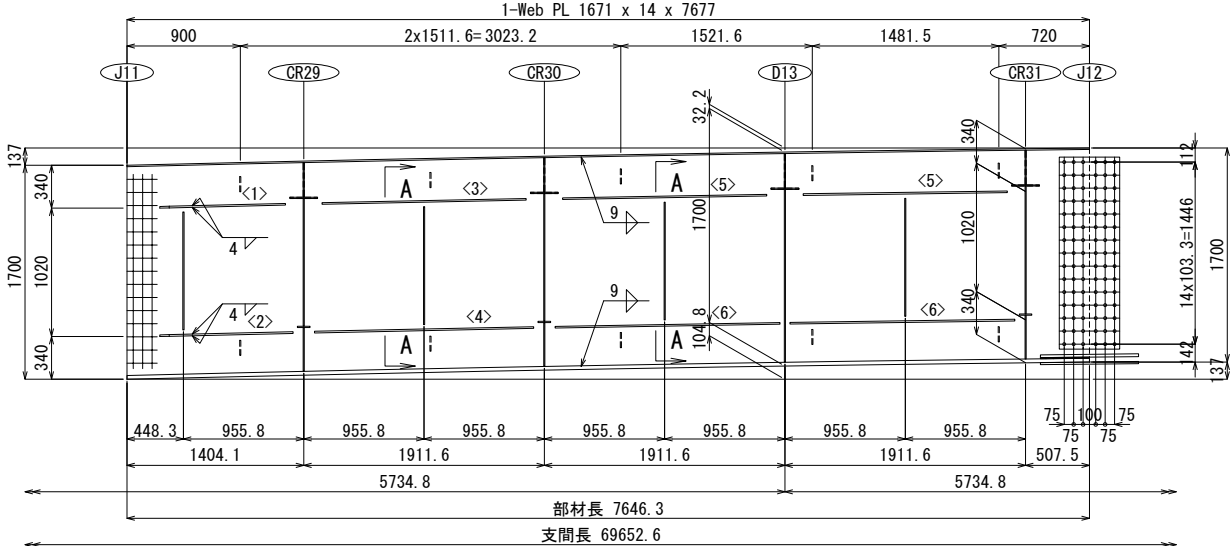
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. 中および十印は、高力ボルトM22 (F8T) とする。
孔径は、φ24.5とする。
4. 傘印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T) とする。
孔径は、φ26.5とする。
5. スクラップはR35とする。

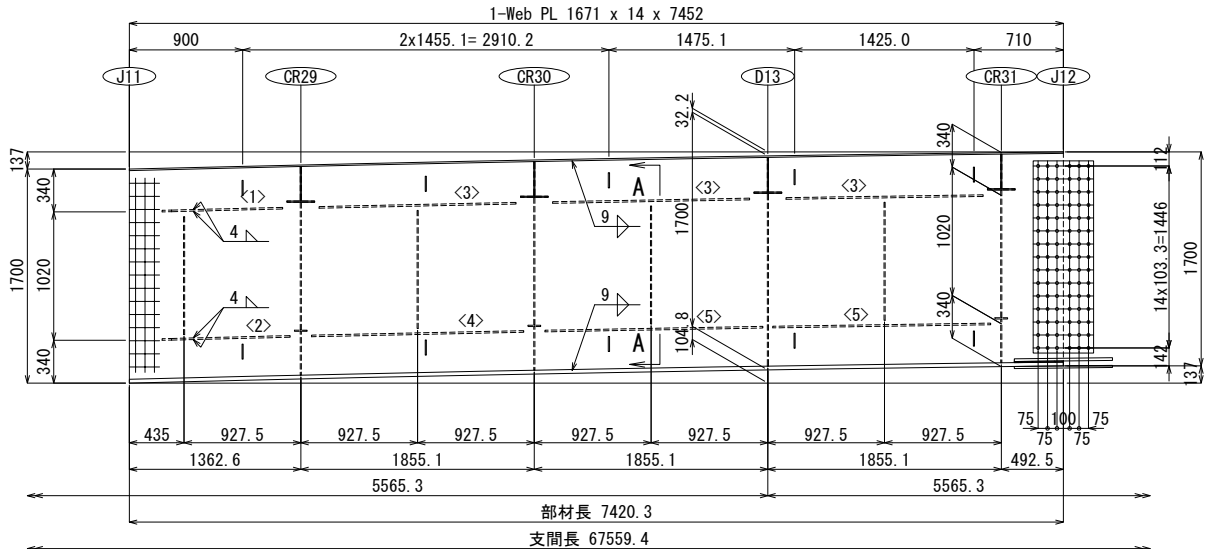
※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名		
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西區みなとみらい6丁目2番2地先から4番2地先まで		
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その9)		
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	65 / 448
設計年月	令和6年3月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

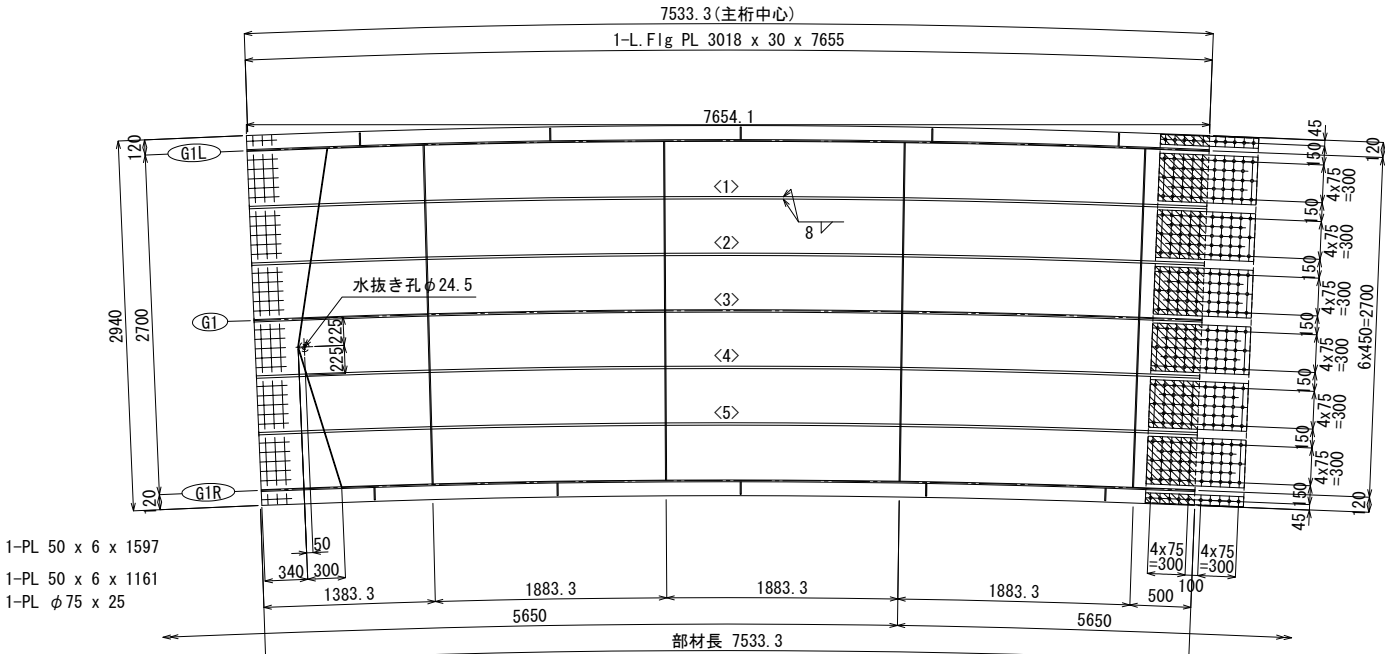
高島水際線デッキ 主桁(その10) S=1/30 (S=1/60)



- <1>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 999
 <2>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1059
 <3>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1622
 <4>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1742
 <5>2-H.Stiff PL 160 x 13 x 1621
 <6>2-H.Stiff PL 160 x 13 x 1788
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1526 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1526 x 10 x 480 (SS400)
 90-HTB M22 x 75 (F8T)
 4-PL 110 x 9 x 937



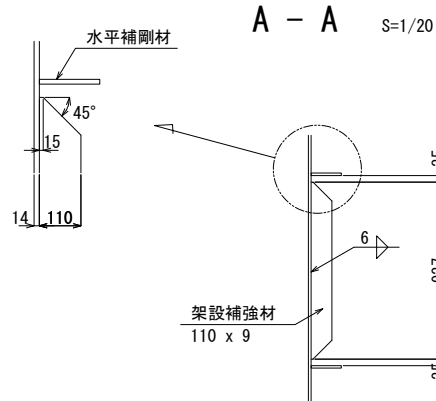
- <1>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 958
 <2>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1018
 <3>3-H.Stiff PL 160 x 13 x 1565
 <4>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1686
 <5>2-H.Stiff PL 160 x 13 x 1731
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1526 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1526 x 10 x 480 (SS400)
 90-HTB M22 x 75 (F8T)
 4-PL 110 x 9 x 937



- <1>1-Rib PL 190 x 19 x 7603
 <2>1-Rib PL 190 x 19 x 7565
 <3>1-Rib PL 190 x 19 x 7527
 <4>1-Rib PL 190 x 19 x 7490
 <5>1-Rib PL 190 x 19 x 7452

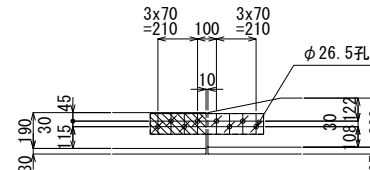
 1-Spl PL 2930 x 19 x 780 (SS400)
 2-Spl PL 80 x 23 x 780 (SS400)
 6-Spl PL 380 x 23 x 780 (SS400)
 2-Fill PL 80 x 7 x 390 (SS400)
 6-Fill PL 380 x 7 x 390 (SS400)
 20-HTB M22 x 120 (F8T)
 276-HTB M22 x 120 (F8T)

配置図 $S=1/400$

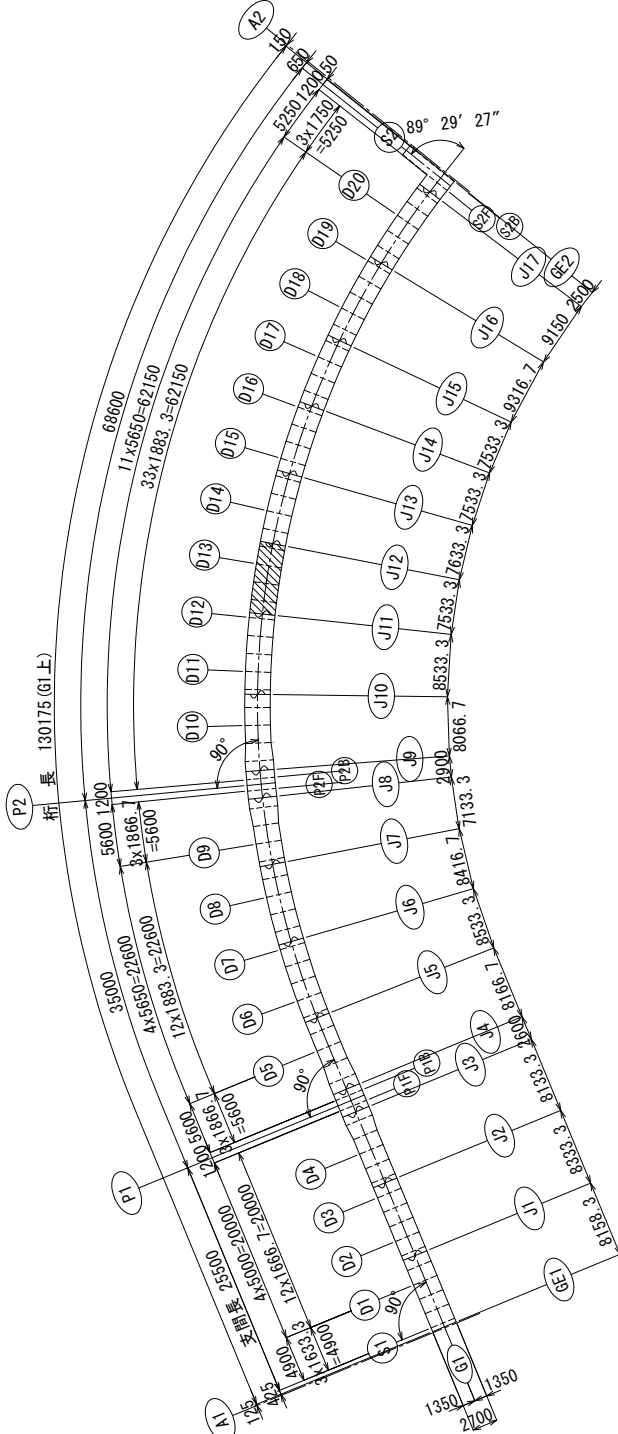


下縦リブ継手部 J12 $S=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 110 x 19 x 600 (SS400)
1-Fill PL 110 x 6 x 295 (SS400)
8-TCB M22 x 100 (S10T)



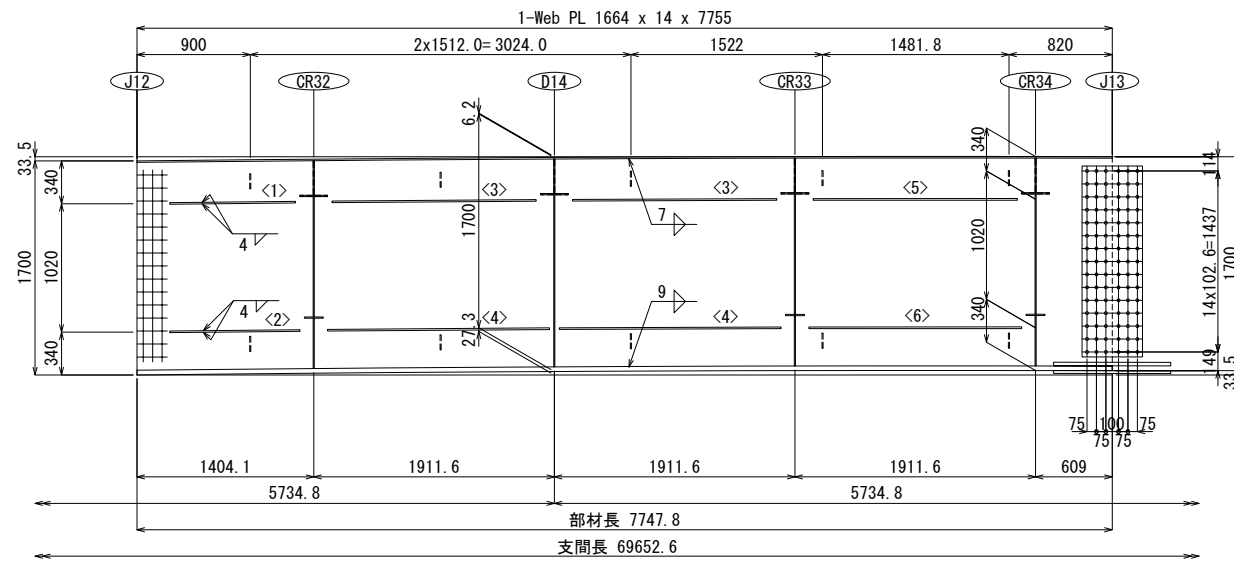
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. ϕ および十印は、高力ボルトM22(F8T)とする。
孔径は、 $\phi 24.5$ とする。
4. ϕ 印は、トルシア形高力ボルトM22(S10T)とする。
孔径は、 $\phi 26.5$ とする。

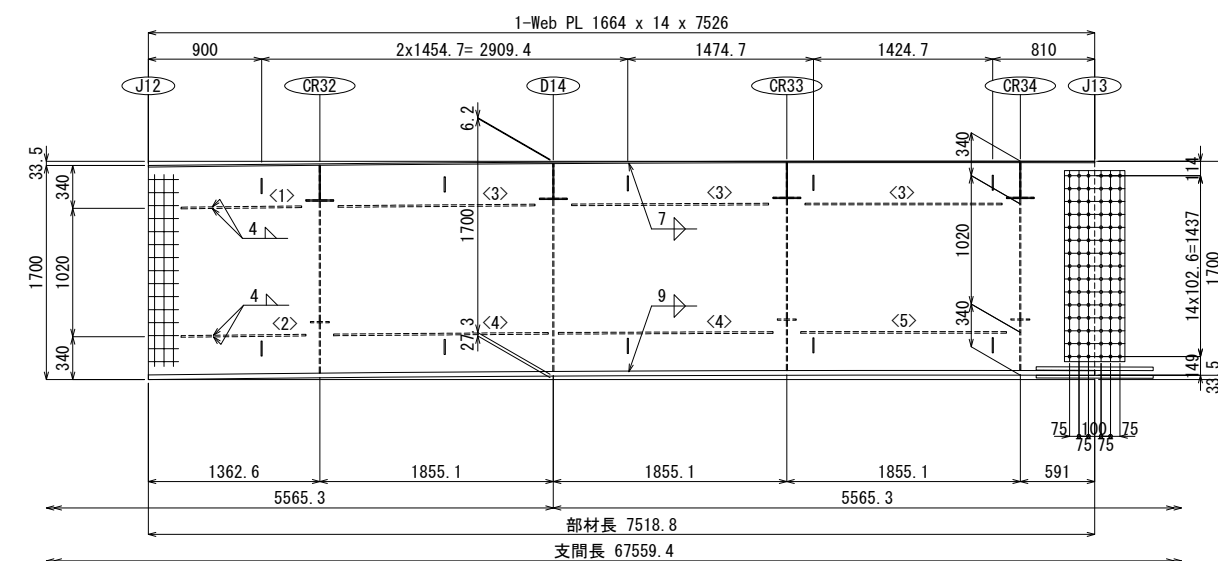
※○内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路 線 名	
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託	
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで	
図 面 名	高島水際線デッキ 主析(その10)	
縮 尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号 66 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月	
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課		

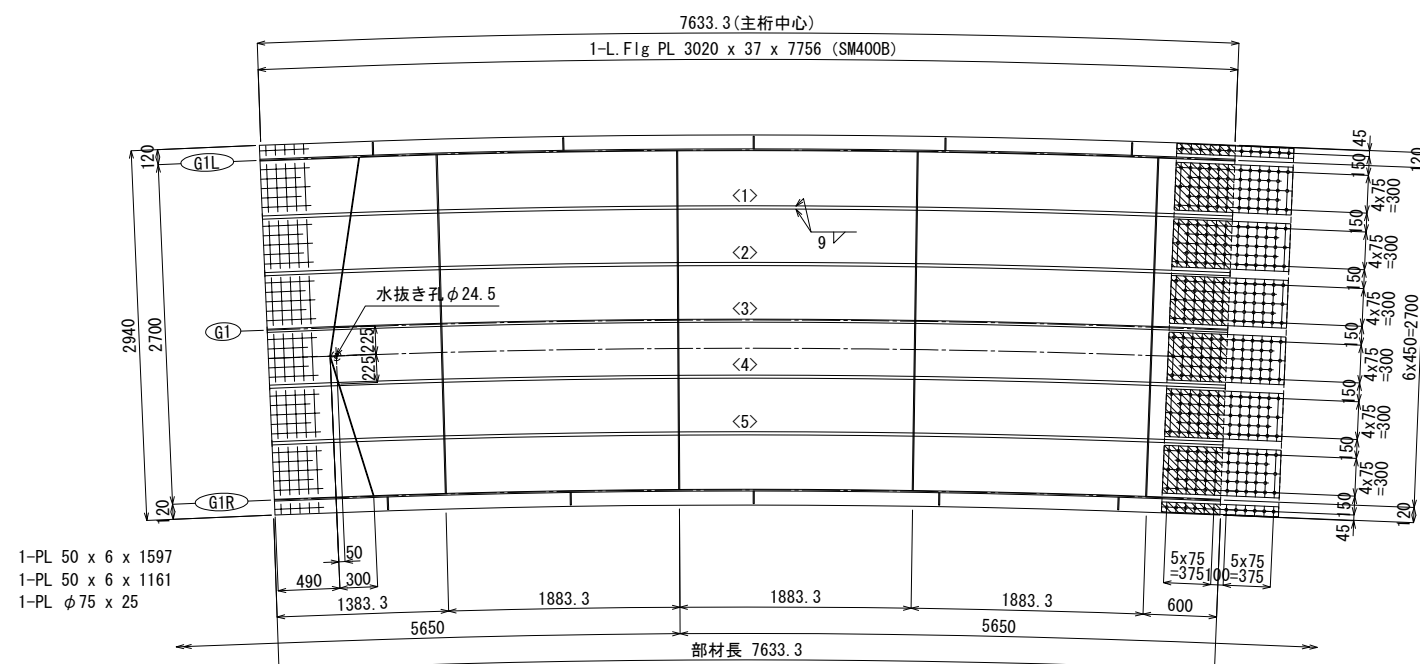
高島水際線デッキ 主桁(その11) S=1/30(S=1/60)



- <1>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 999
<2>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1034
<3>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1621
<4>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1763
<5>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1622
<6>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1692
5-PL 100 x 9 x 120
5-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1517 x 10 x 480 (SS400)
1-Spl PL 1517 x 10 x 480 (SS400)
90-HTB M22 x 75 (F8T)



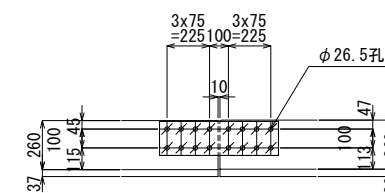
- <1>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 958
 <2>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 993
 <3>3-H. Stiff PL 160 x 13 x 1565
 <4>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1706
 <5>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1635
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1517 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1517 x 10 x 480 (SS400)
 90-HTB M22 x 75 (F8T)



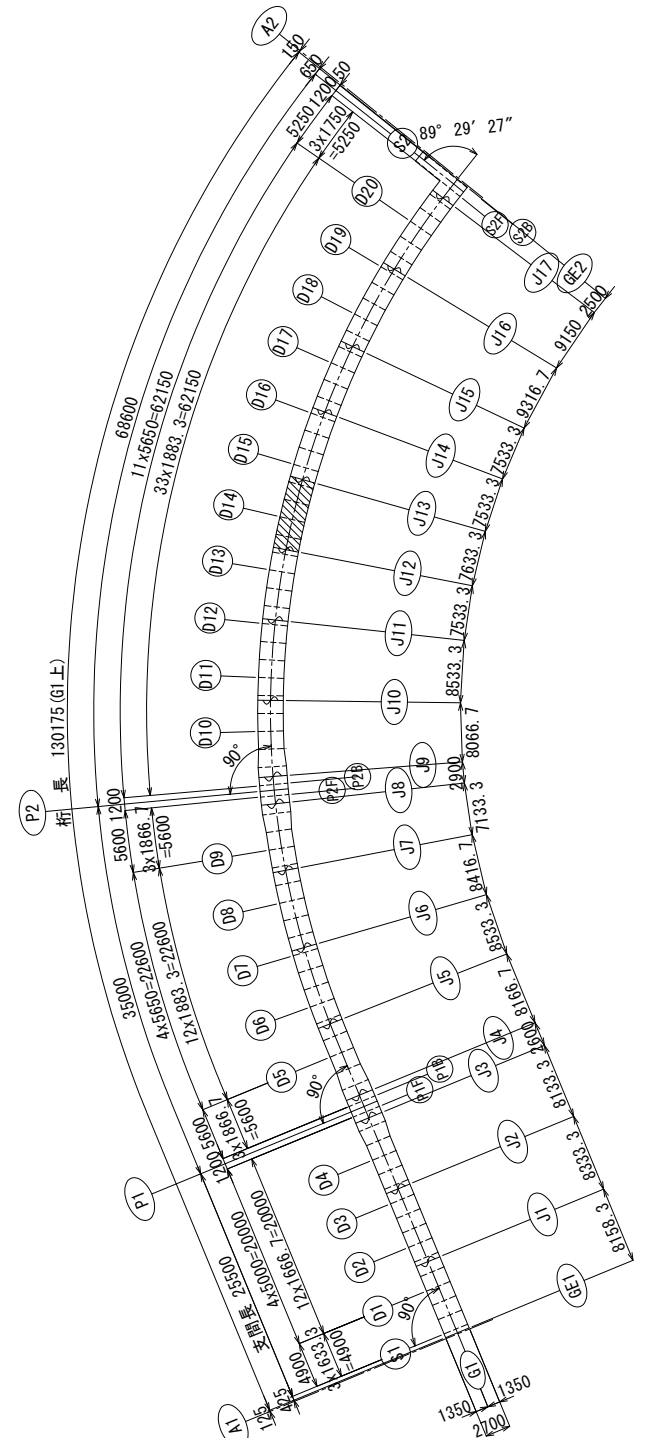
- <1>1-Rib PL 260 x 25 x 7700
<2>1-Rib PL 260 x 25 x 7662
<3>1-Rib PL 260 x 25 x 7624
<4>1-Rib PL 260 x 25 x 7586
<5>1-Rib PL 260 x 25 x 7548
1-Spl PL 2930 x 22 x 930 (SS400)
2-Spl PL 80 x 28 x 930 (SS400)
6-Spl PL 380 x 28 x 930 (SS400)
2-Fill PL 80 x 2.3 x 465 (SS400)
6-Fill PL 380 x 2.3 x 465 (SS400)
24-HTB M22 x 130 (F8T)
336-HTB M22 x 130 (F8T)

下縦リブ継手部 J13 $S=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 180 x 21 x 630 (SS400)
16-TCB M22 x 105 (S10T)



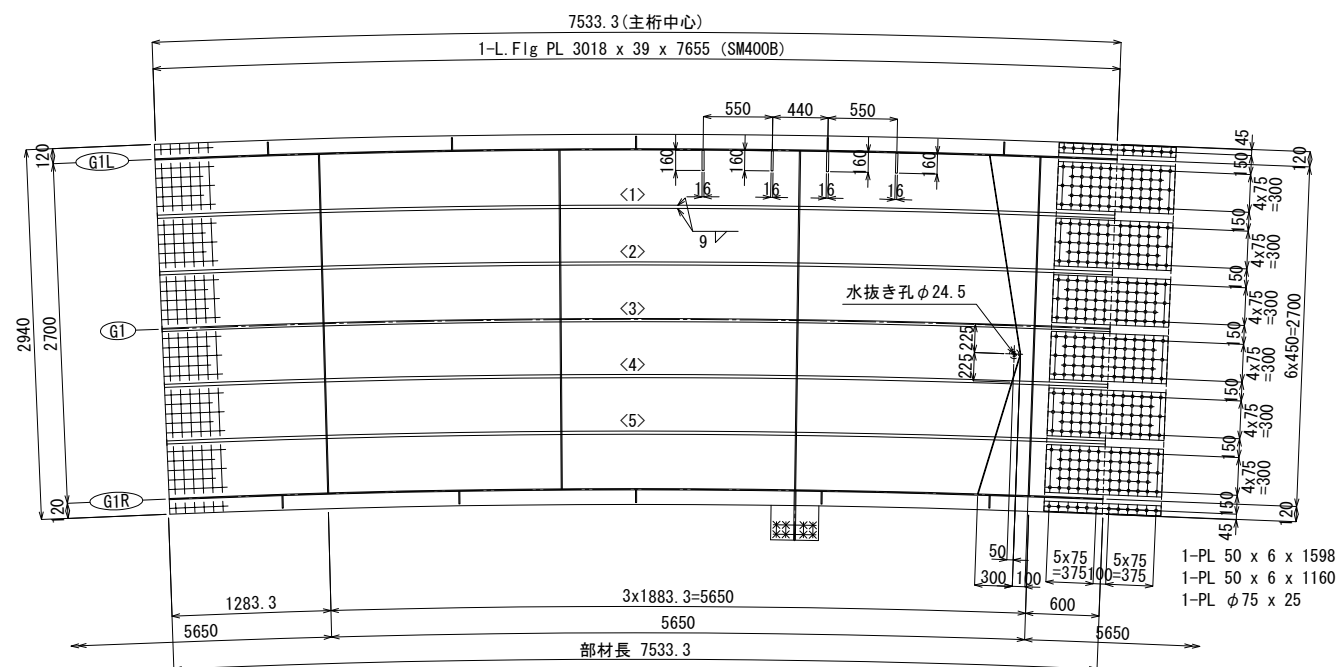
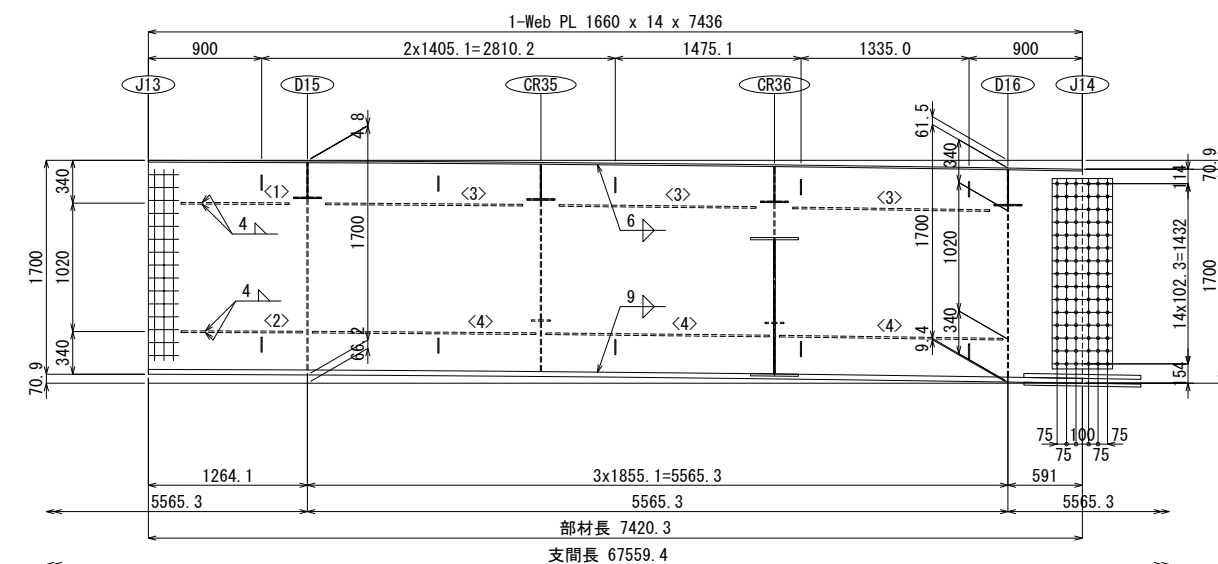
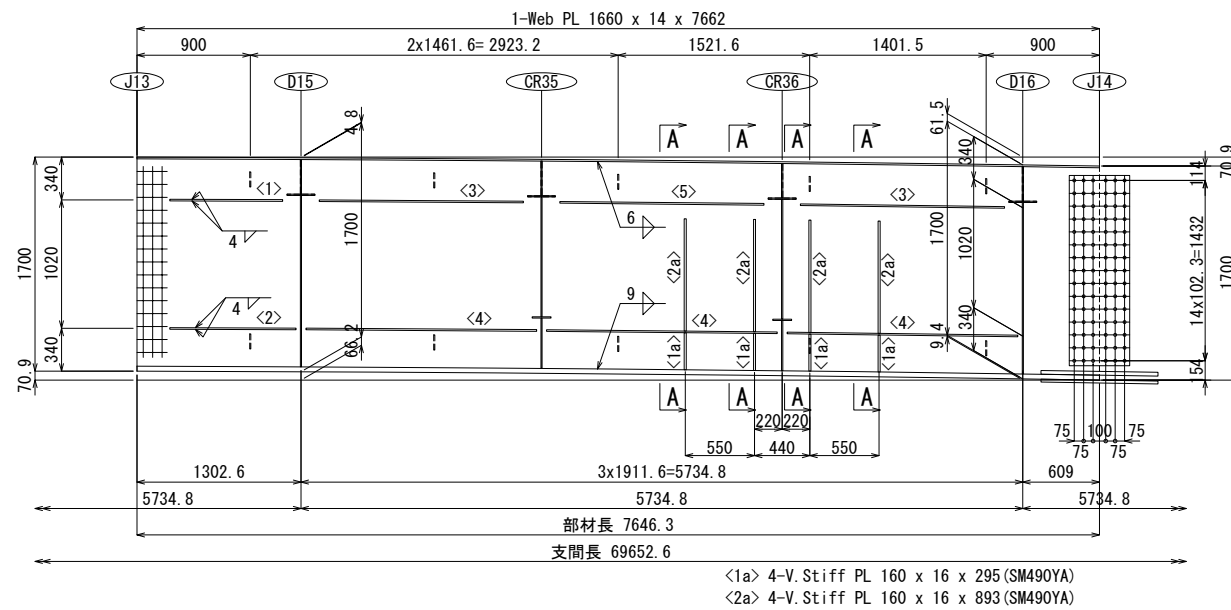
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3.  および  十印は、高力ボルトM22 (F8T) とする。
孔径は、φ24.5とする。
4.  印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T) とする。
孔径は、φ26.5とする。

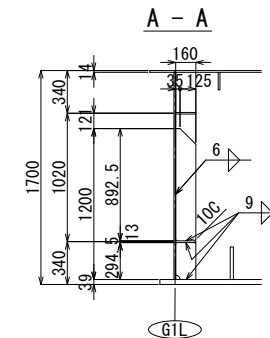
※ () 内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名		
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その11)		
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	67 / 448
設計年月	令和6年3月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ 主桁(その12) S=1/30(S=1/60)



- <1>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 897
 <2>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1003
 <3>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1621
 <4>3-H. Stiff PL 160 x 13 x 1833
 <5>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1622
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1512 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1512 x 10 x 480 (SS400)
 90-HTB M22 x 75 (F8T)

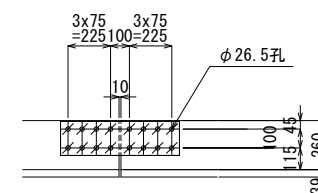


- <1>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 859
<2>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 964
<3>3-H. Stiff PL 160 x 13 x 1565
<4>3-H. Stiff PL 160 x 13 x 1776
5-PL 100 x 9 x 120
5-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1512 x 10 x 480 (SS400)
1-Spl PL 1512 x 10 x 480 (SS400)
90-HTB M22 x 75 (F8T)

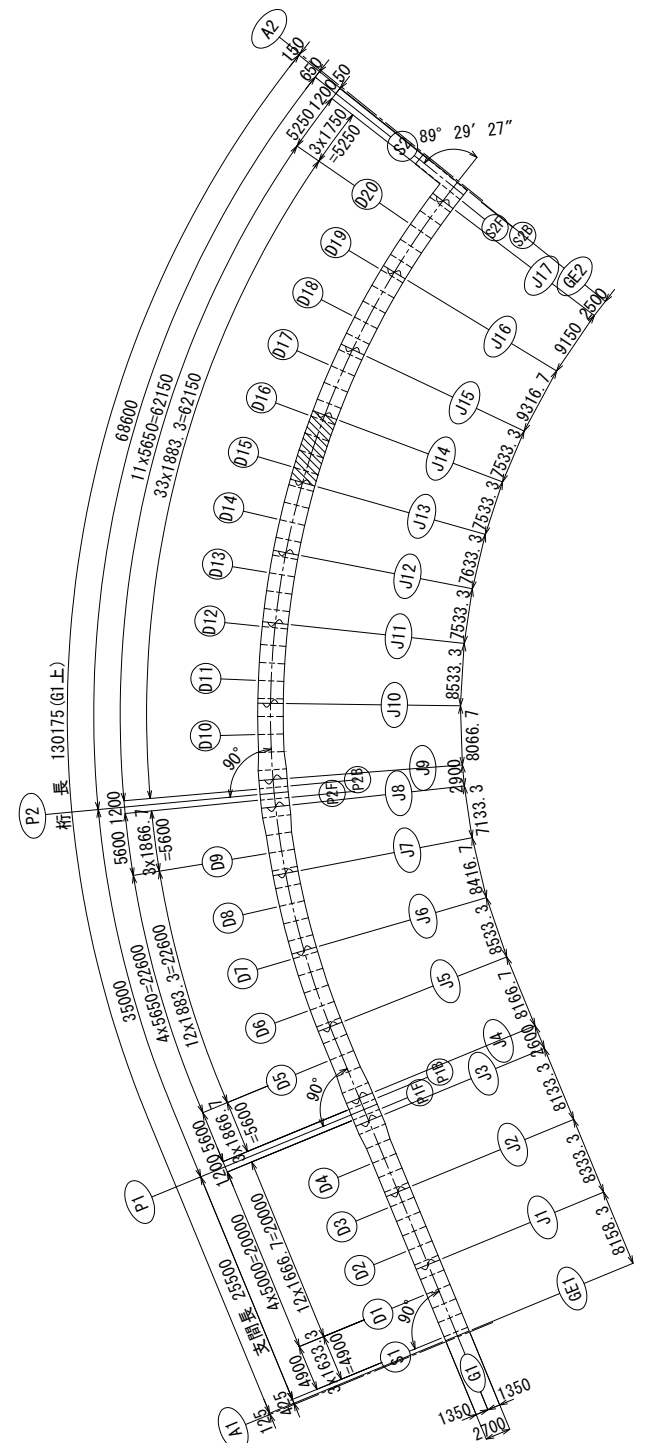
- <1>1-Rib PL 260 x 25 x 7601
 <2>1-Rib PL 260 x 25 x 7563
 <3>1-Rib PL 260 x 25 x 7525
 <4>1-Rib PL 260 x 25 x 7488
 <5>1-Rib PL 260 x 25 x 7450
 1-Spl PL 2930 x 23 x 930 (SS400)
 2-Spl PL 80 x 30 x 930 (SS400)
 6-Spl PL 380 x 30 x 930 (SS400)
 24-HTB M22 x 135 (F8T)
 336-HTB M22 x 135 (F8T)

下縦リブ継手部 J14 $s=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



2-Spl PL 180 x 21 x 630 (SS400)
16-TCB M22 x 105 (S10T)



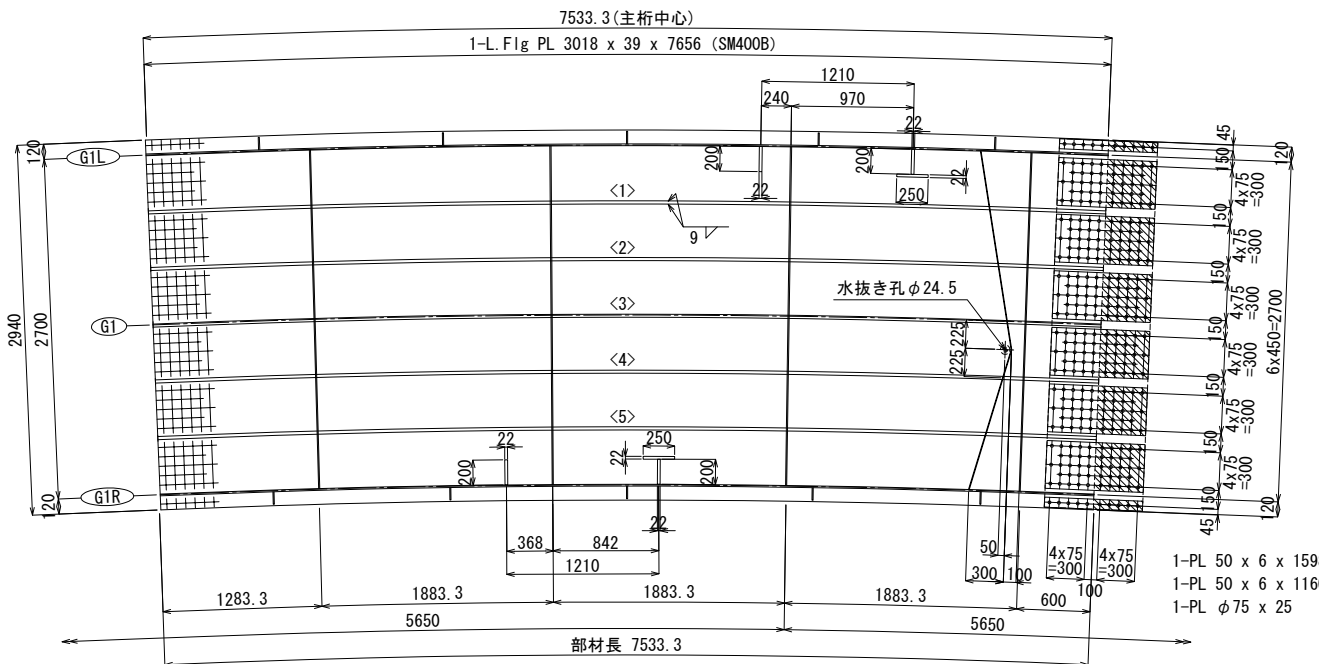
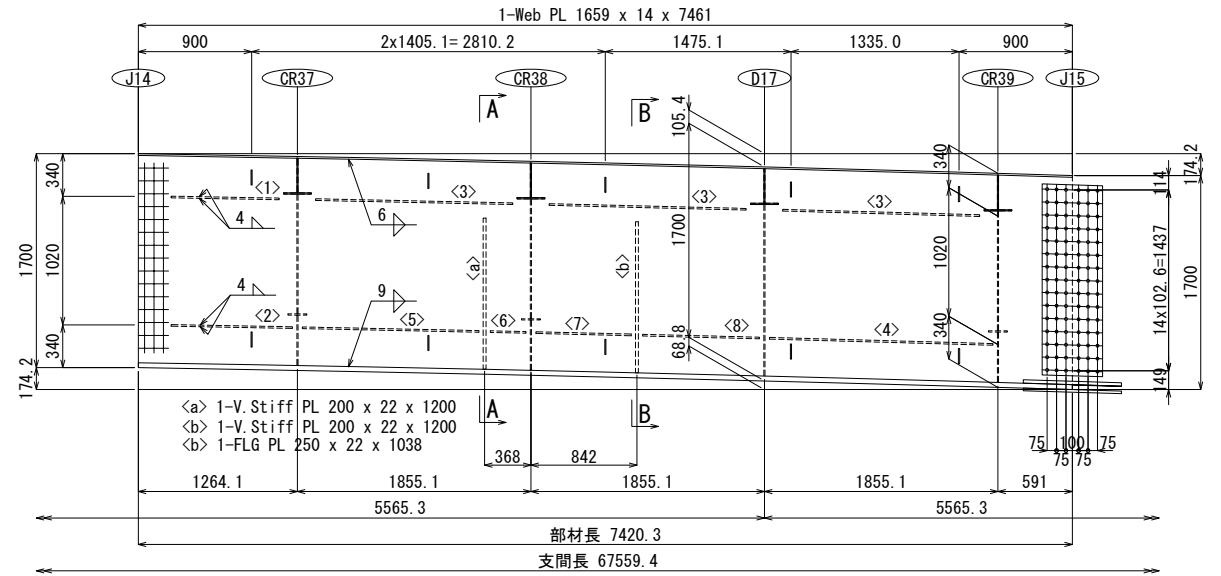
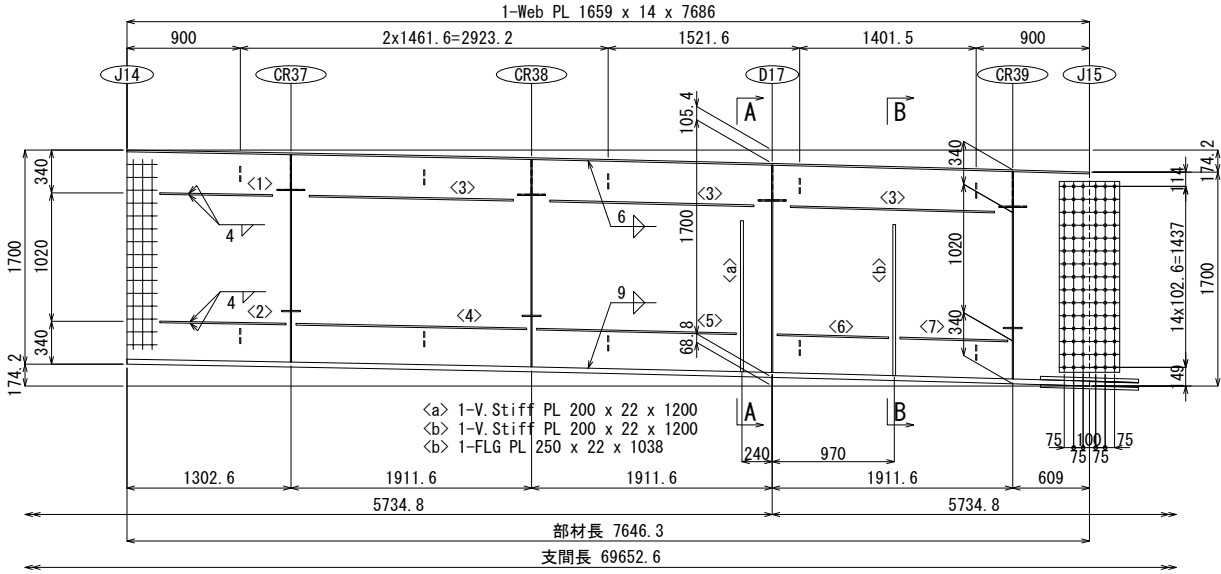
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. 中および十印は、高力ボルトM22(F8T)とする。
孔径は、φ24.5とする。
4. 枠印は、トルシア形高力ボルトM22(S10T)とする。
孔径は、φ26.5とする。
5. 米印は、トルシア形高力ボルトM22(S10T)とする。
孔径は、φ24.5とする。
6. スクラップはR35とする。

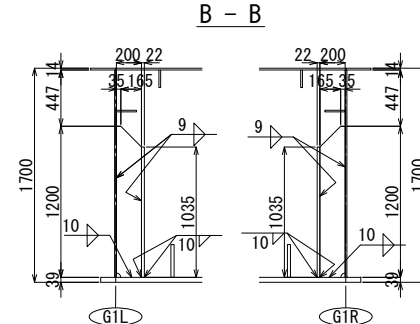
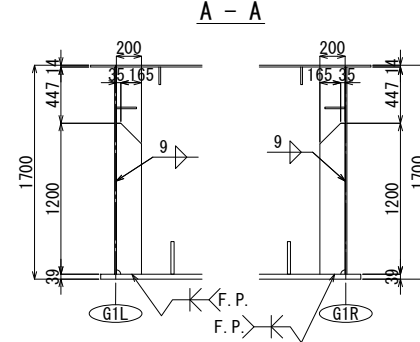
※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その12)			
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	68 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 主桁(その13) S=1/30(S=1/60)



- <1>I-H. Stiff PL 160 x 13 x 898
 <2>I-H. Stiff PL 160 x 13 x 1003
 <3>3-H. Stiff PL 160 x 13 x 1622
 <4>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1833
 <5>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1587
 <6>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 885
 <7>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 856
 5-PL 100 x 9 x 120
 5-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1517 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1517 x 10 x 480 (SS400)
 90-HB M22 x 75 (F8T)

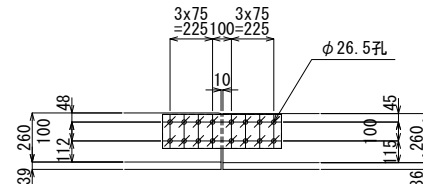


- <1>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 859
<2>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 964
<3>3-H.Stiff PL 160 x 13 x 1565
<4>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1777
<5>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 1403
<6>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 283
<7>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 757
<8>1-H.Stiff PL 160 x 13 x 929
5-PL 100 x 9 x 120
5-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1528 x 10 x 480 (SS400)
1-Spl PL 1528 x 10 x 480 (SS400)
90-HTB M22 x 75 (F8T)

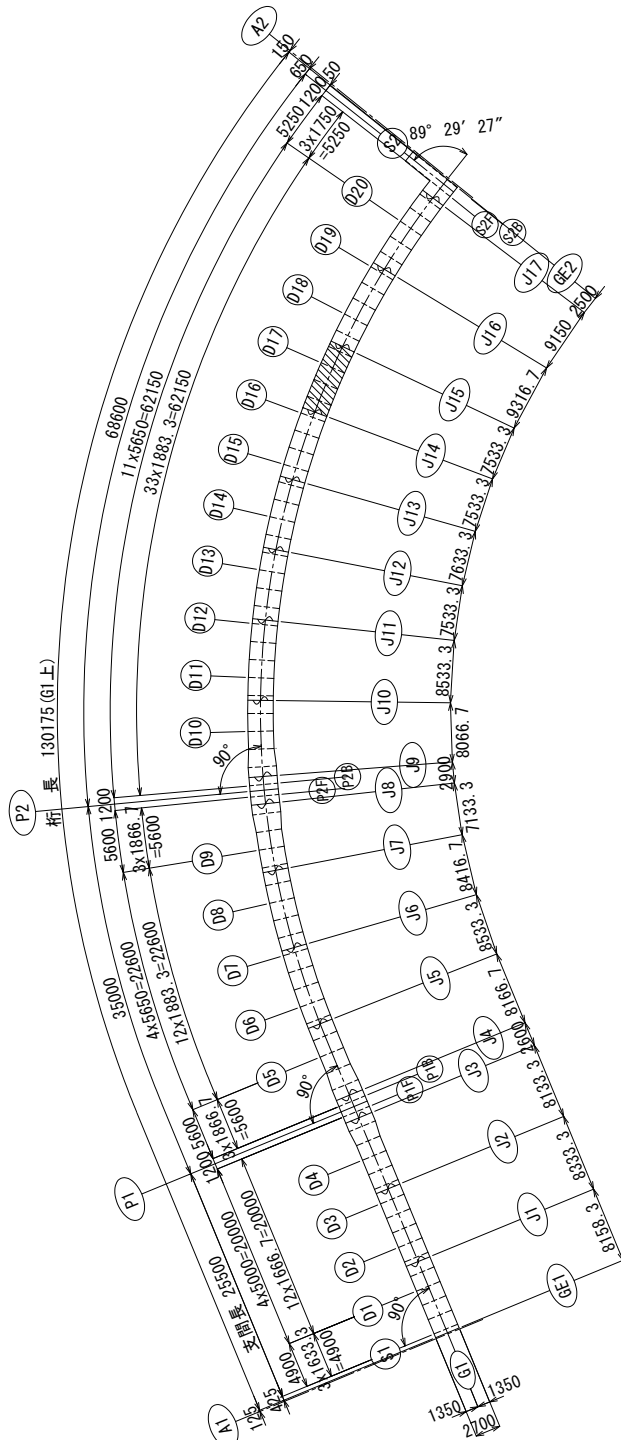
- <1>1-Rib PL 260 x 25 x 7606
<2>1-Rib PL 260 x 25 x 7568
<3>1-Rib PL 260 x 25 x 7530
<4>1-Rib PL 260 x 25 x 7493
<5>1-Rib PL 260 x 25 x 7456
1-Spl PL 2930 x 21 x 780 (SS400)
2-Spl PL 80 x 28 x 780 (SS400)
6-Spl PL 380 x 28 x 780 (SS400)
2-Fill PL 80 x 3.2 x 390 (SS400)
6-Fill PL 380 x 3.2 x 390 (SS400)
20-HTB M22 x 130 (F8T)
276-HTB M22 x 130 (F8T)

下縦リブ継手部 J15 $s=1/20$ ($s=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 180 x 21 x 630 (SS400)
16-TCB M22 x 105 (S10T)



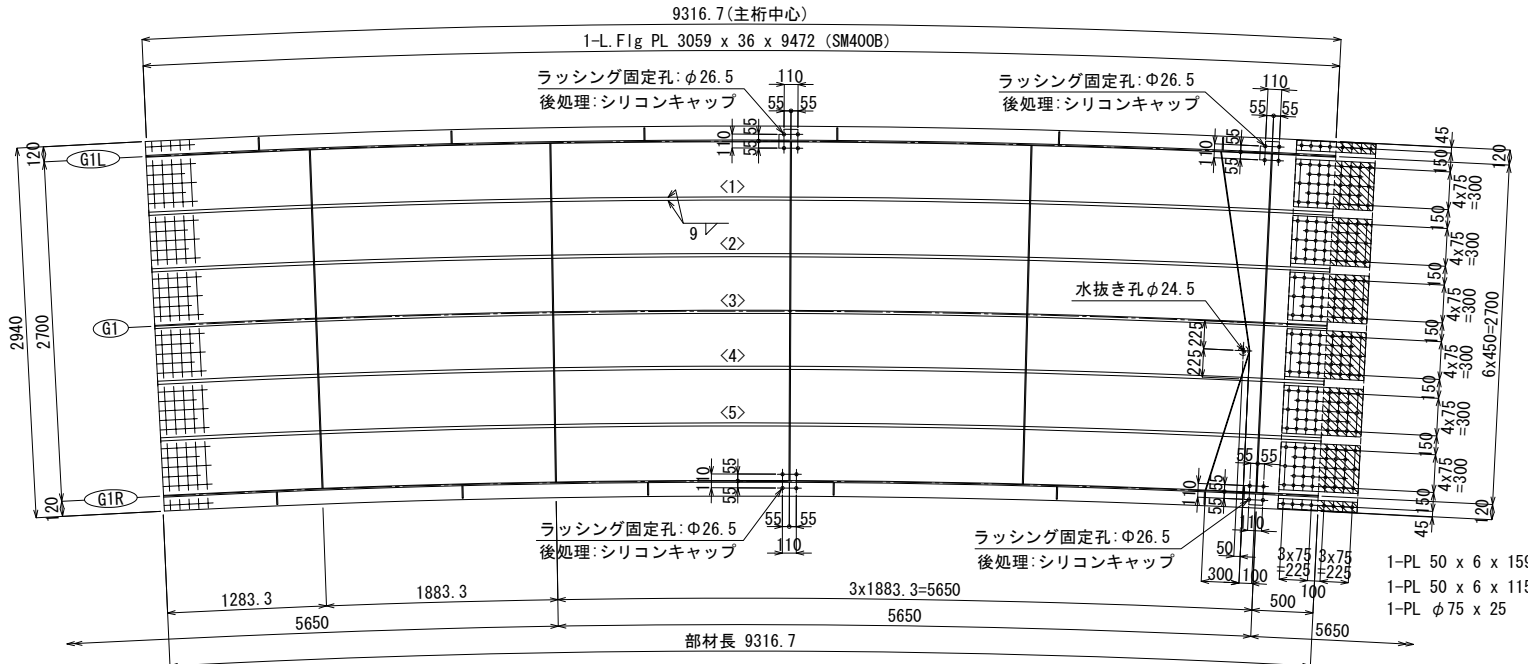
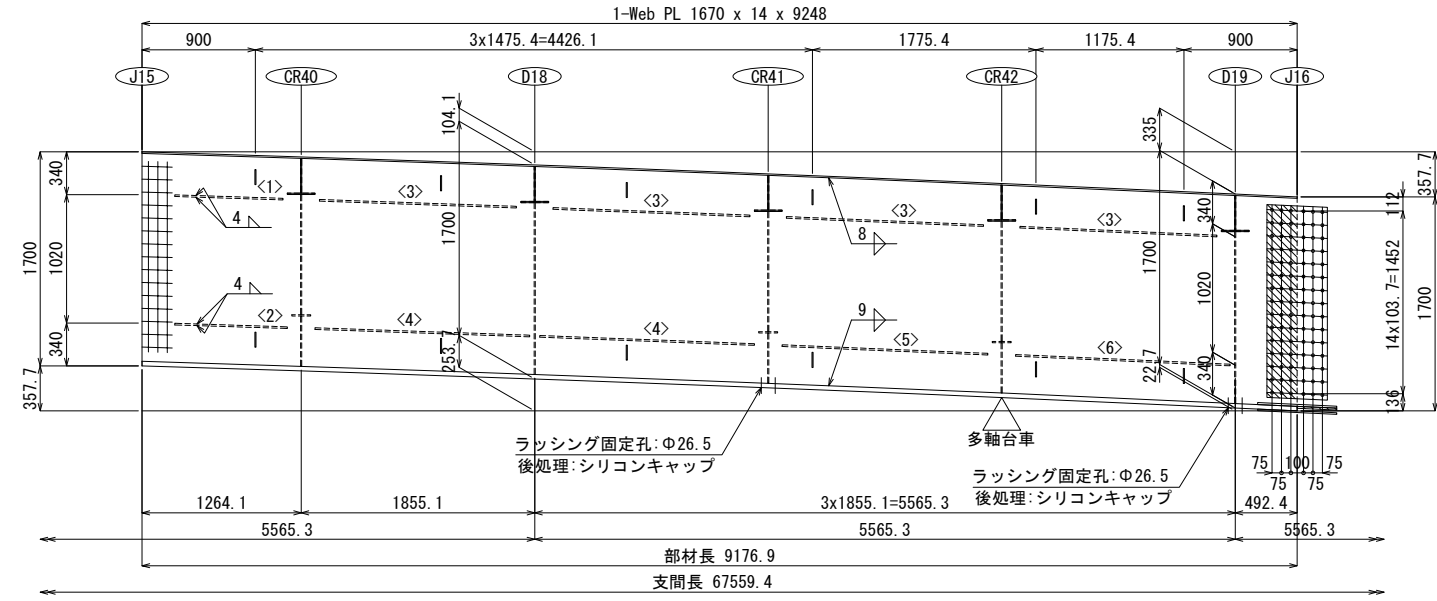
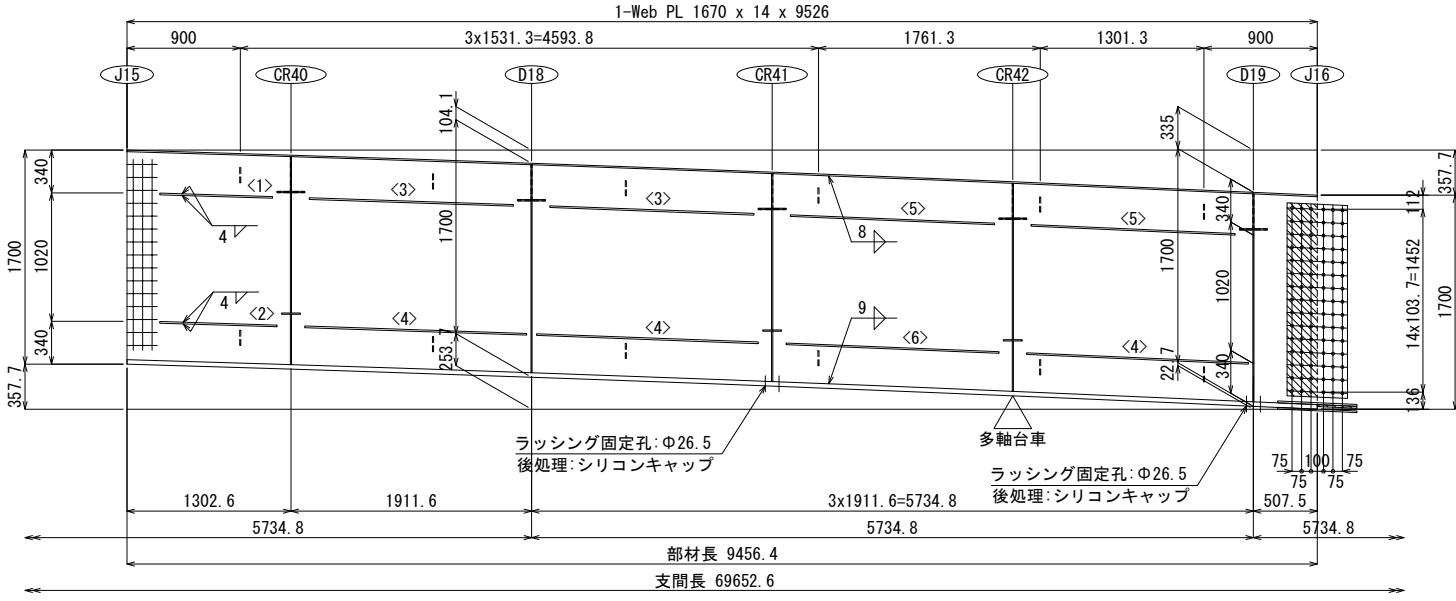
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. 印は、高力ボルトM22 (F8T)とする。
孔径は、φ24.5とする。
4. 印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T)とする。
孔径は、φ26.5とする。
5. スカラップはR35とする。

※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その13)			
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	69 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 主桁(その14) S=1/30 (S=1/60)



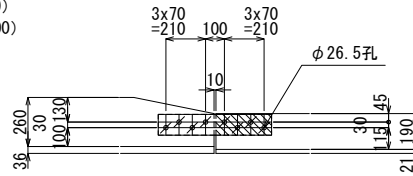
- <1>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 898
 <2>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 933
 <3>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1622
 <4>3-H. Stiff PL 160 x 13 x 1764
 <5>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1623
 <6>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1693
 6-PL 100 x 9 x 120
 6-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1554 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1554 x 10 x 480 (SS400)
 1-Fill PL 1543 x 3.2 x 240 (SS400)
 90-HTB M22 x 80 (F8T)

- <1>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 860
 <2>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 895
 <3>4-H. Stiff PL 160 x 13 x 1566
 <4>2-H. Stiff PL 160 x 13 x 1707
 <5>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1637
 <6>1-H. Stiff PL 160 x 13 x 1708
 6-PL 100 x 9 x 120
 6-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1554 x 10 x 480 (SS400)
 1-Spl PL 1554 x 10 x 480 (SS400)
 1-Fill PL 1543 x 3.2 x 240 (SS400)
 90-HTB M22 x 80 (F8T)

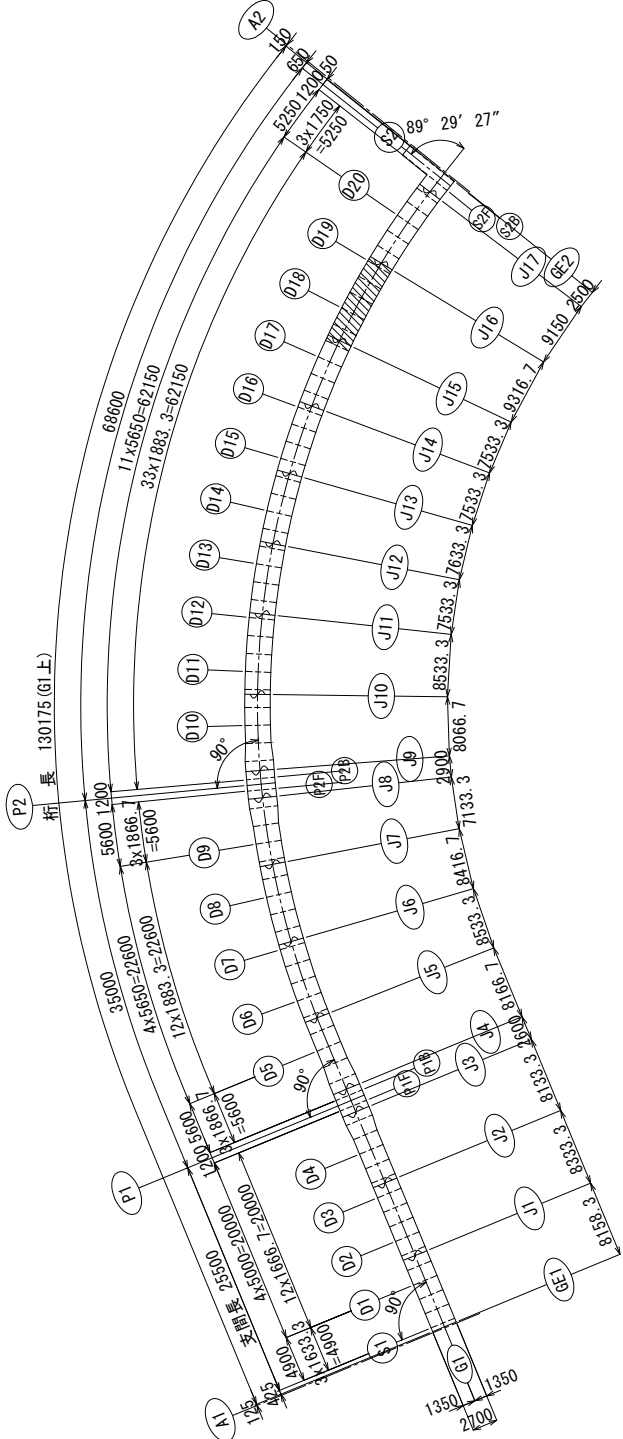
- <1>1-Rib PL 260 x 25 x 9415
 <2>1-Rib PL 260 x 25 x 9369
 <3>1-Rib PL 260 x 25 x 9322
 <4>1-Rib PL 260 x 25 x 9276
 <5>1-Rib PL 260 x 25 x 9230
 2-Spl PL 2930 x 13 x 630 (SS400)
 2-Spl PL 80 x 16 x 630 (SS400)
 6-Spl PL 380 x 16 x 630 (SS400)
 2-Fill PL 80 x 15 x 315 (SS400)
 6-Fill PL 380 x 15 x 315 (SS400)
 16-HTB M22 x 105 (F8T)
 216-HTB M22 x 105 (F8T)

下縦リブ継手部 J16 $s=1/20$ ($s=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 110 x 19 x 600 (SS400)
1-Fill PL 110 x 6 x 295 (SS400)
8-TCB M22 x 100 (S10T)



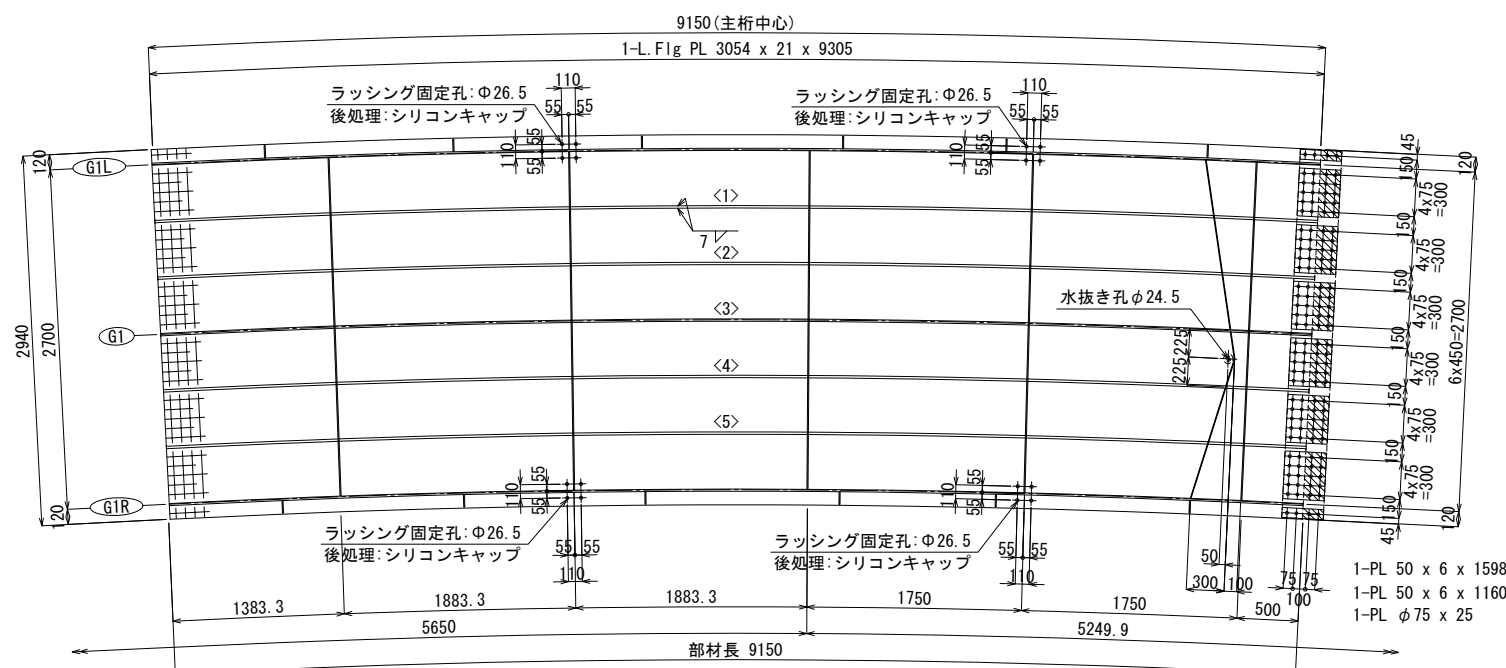
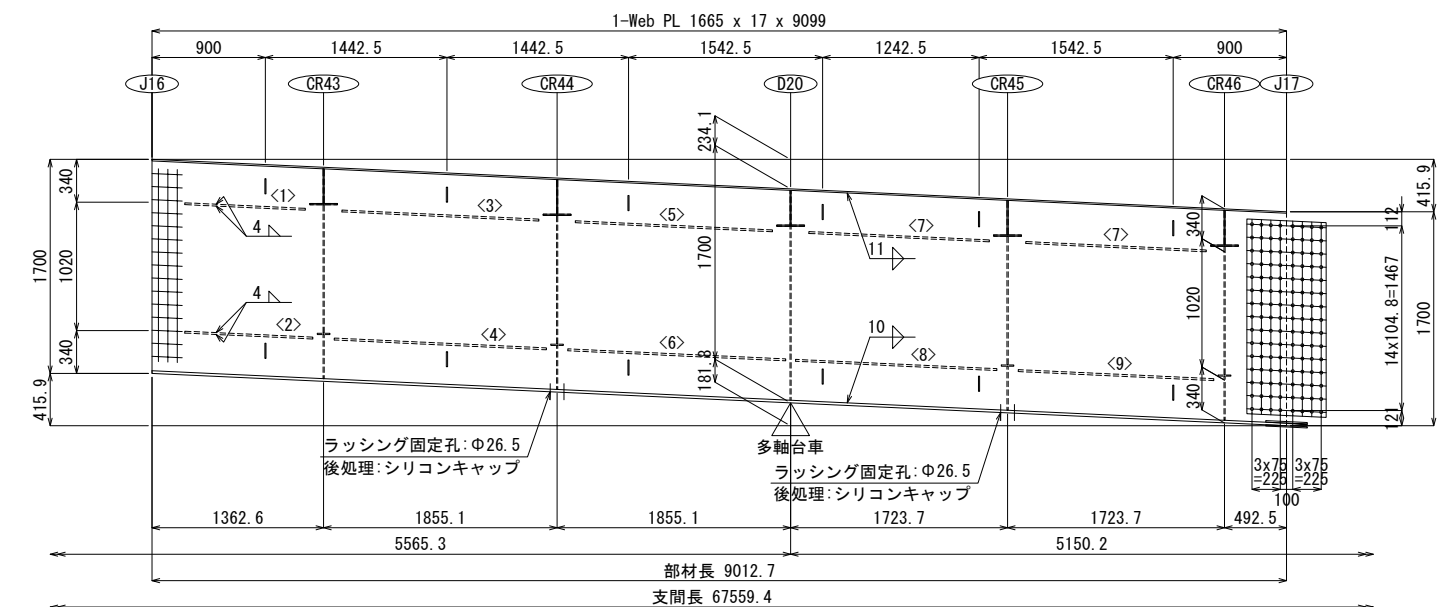
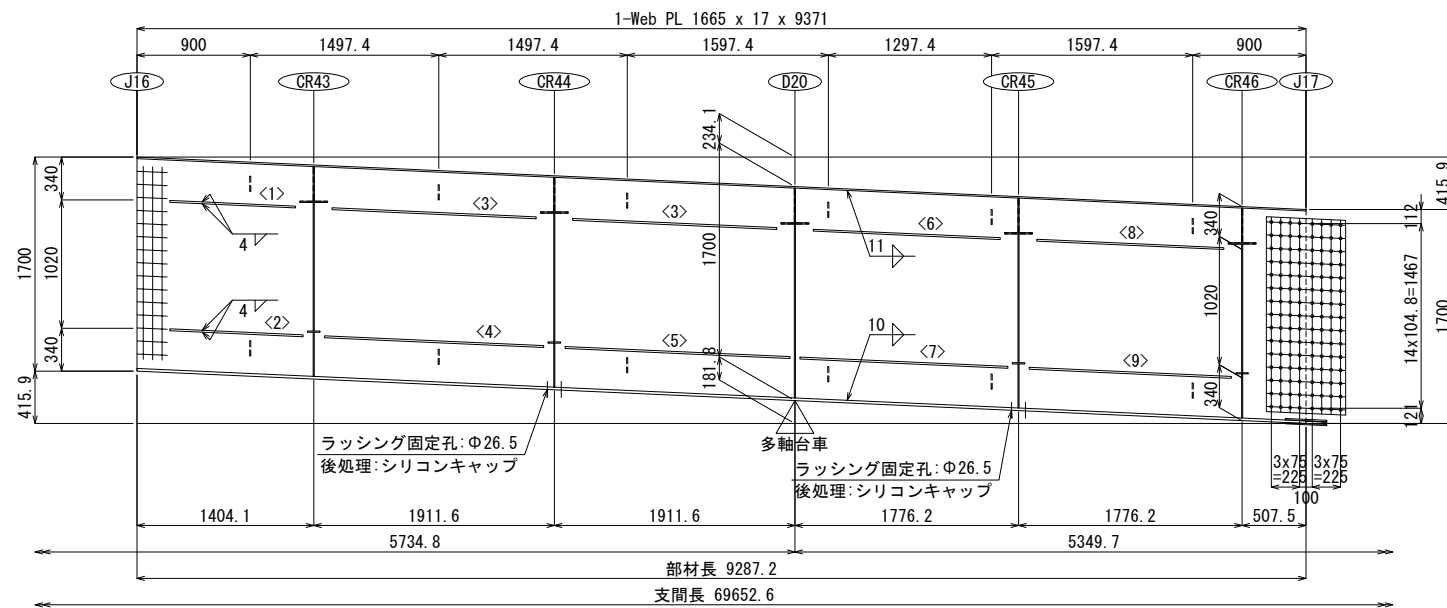
注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. **中および十印は、高力ボルトM22 (F8T) とする。**
 孔径は、φ24. 5とする。
4. **中印は、トルシヤ形高力ボルトM22 (S10T) とする。**
 孔径は、φ26. 5とする。

※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路 線 名		
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図 面 名	高島水際線デッキ 主桁(その14)		
縮 尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	70 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ 主桁(その15) S=1/30(S=1/60)



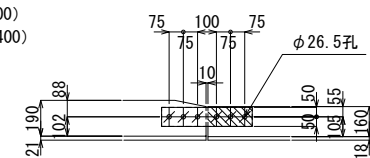
- <1>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1000
 <2>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1060
 <3>2-H. Stiff PL 180 x 15 x 1623
 <4>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1743
 <5>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1789
 <6>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1487
 <7>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1654
 <8>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1488
 <9>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1608
 6-PL 100 x 9 x 120
 6-PL 100 x 9 x 120
 1-Spl PL 1575 x 11 x 630 (SS400)
 1-Spl PL 1575 x 11 x 630 (SS400)
 120-HTB M22 x 80 (F8T)

- <1>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 959
<2>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1019
<3>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1567
<4>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1687
<5>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1566
<6>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1733
<7>2-H. Stiff PL 180 x 15 x 1435
<8>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1602
<9>1-H. Stiff PL 180 x 15 x 1555
6-PL 100 x 9 x 120
6-PL 100 x 9 x 120
1-Spl PL 1576 x 11 x 630 (SS400)
1-Spl PL 1576 x 11 x 630 (SS400)
120-HTB M22 x 80 (F8T)

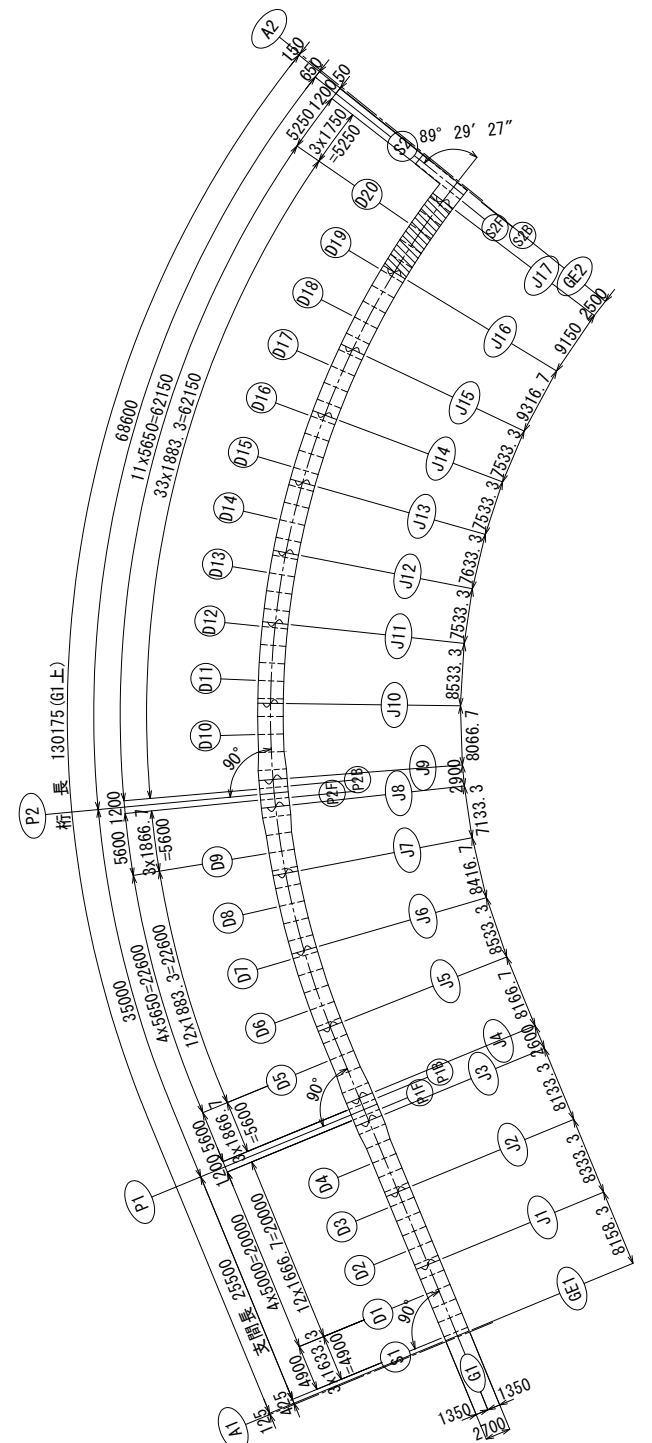
- <1>1-Rib PL 190 x 19 x 9250
<2>1-Rib PL 190 x 19 x 9204
<3>1-Rib PL 190 x 19 x 9159
<4>1-Rib PL 190 x 19 x 9113
<5>1-Rib PL 190 x 19 x 9068
1-Spl PL 2930 x 10 x 330 (SS400)
2-Spl PL 80 x 12 x 330 (SS400)
6-Spl PL 380 x 12 x 330 (SS400)
2-Fill PL 80 x 3.2 x 165 (SS400)
6-Fill PL 380 x 3.2 x 165 (SS400)
8-HTB M22 x 85 (F8T)
120-HTB M22 x 85 (F8T)

下縦リブ継手部 J17 $S=1/20$ ($S=1/40$)

(使用箇所：5ヶ所)



- 2-Spl PL 100 x 15 x 480 (SS400)
1-Fill PL 100 x 3.2 x 235 (SS400)
6-TCB M22 x 85 (S10T)



注記)

1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 特記なき詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
3. $\odot$ および $\times$ 印は、高力ボルトM22 (F8T)とする。
孔径は、 $\phi 24.5$ とする。
4. $\oplus$ 印は、トルシア形高力ボルトM22 (S10T)とする。
孔径は、 $\phi 26.5$ とする。

※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 主桁(その15)			
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	71 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 高欄詳細図(その1)
支柱位置横リブに合わせる

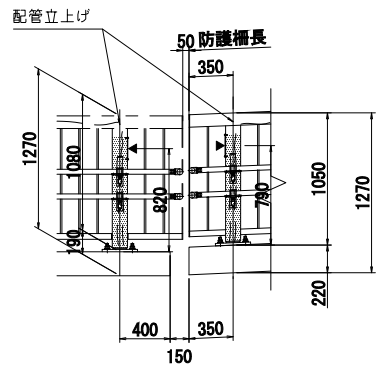
平面図 S=1/200 (S=1/400)

注 1. 高欄総延長 273m641
高欄 130m366
投下防止柵付き 94m197
擦り付け部 37m163
重力式擁壁部 11m915

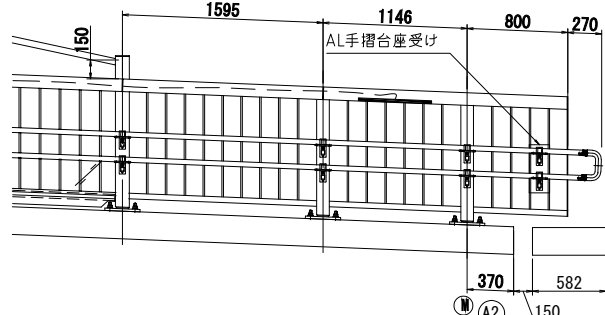
2. 支柱位置マーク
●: 笠木継手部
●: 笠木端部
○: 笠木通し部
△: 照明部
□: ハンドホール
▲: 点検孔の向きを示す
() 内寸法は水平長を示す。

3. 寸法はアンカーセンター実長を示し、
() 内寸法は水平長を示す。

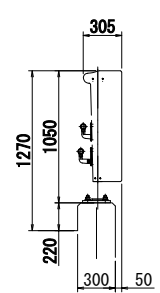
D-D矢視図



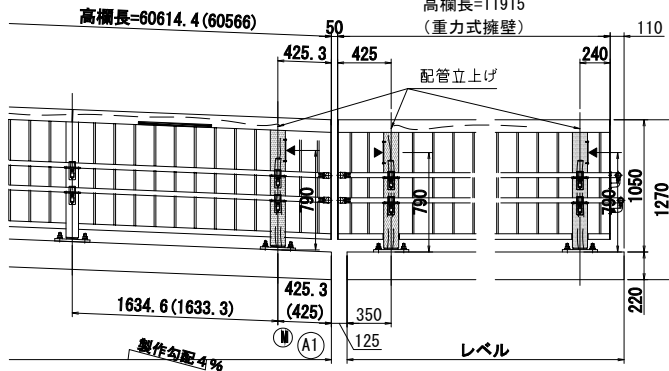
B-B矢視図



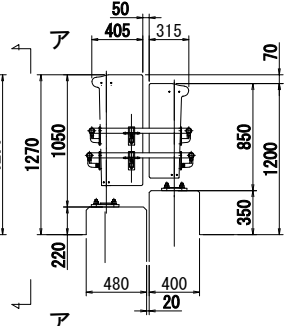
イーイ矢視図



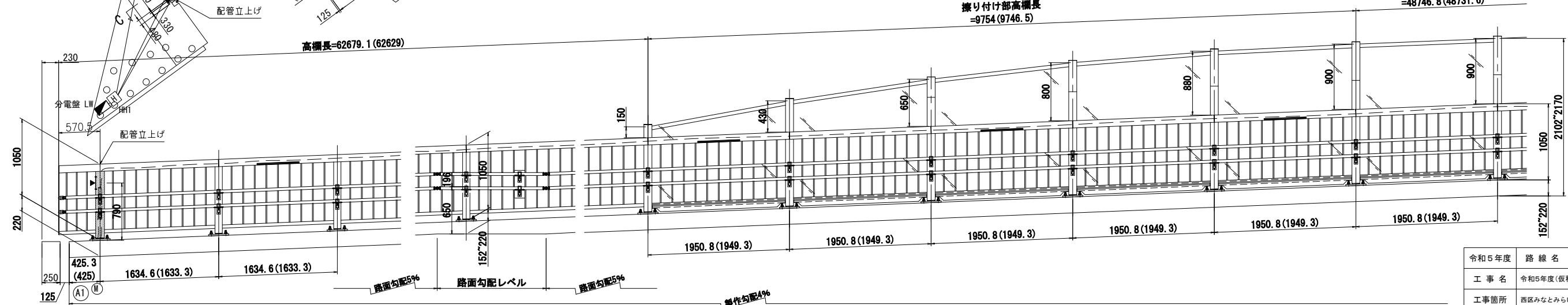
C-C矢視図



アーア矢視図



姿図 S=1/30 (S=1/60) A-A矢視図



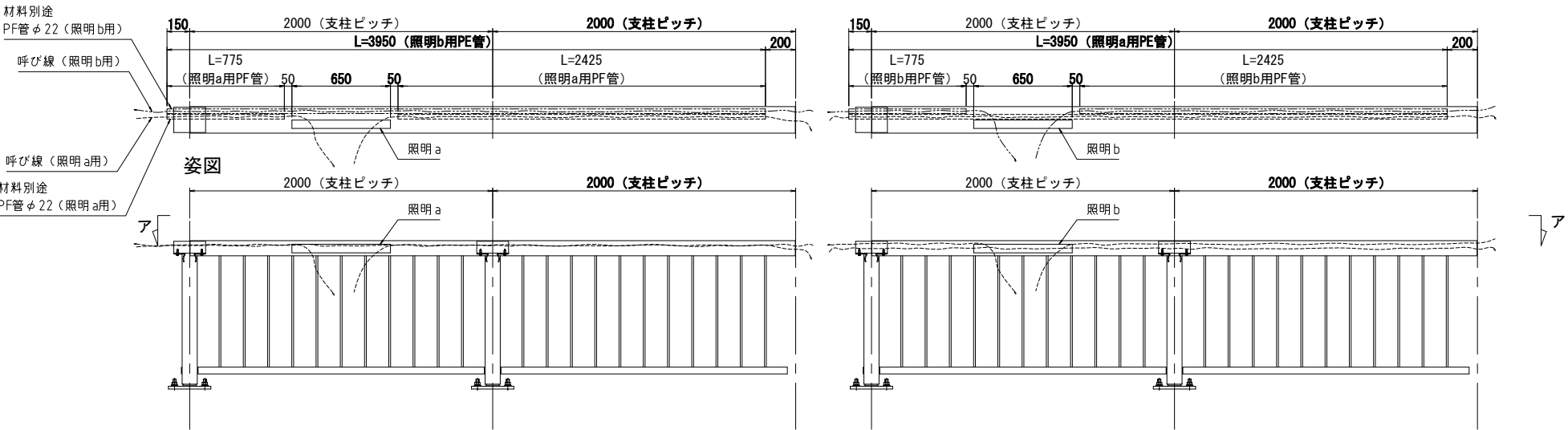
※ 〇内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名	
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託	
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで	
図面名	高島水際線デッキ 高欄詳細図(その1)	
縮尺	図示	図面番号 124 / 448
設計年月	令和6年3月	
横浜都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課		

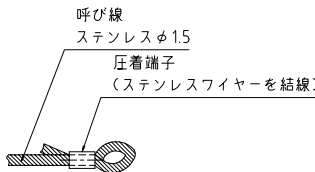
高島水際線デッキ 高欄詳細図(その2A)

照明部詳細

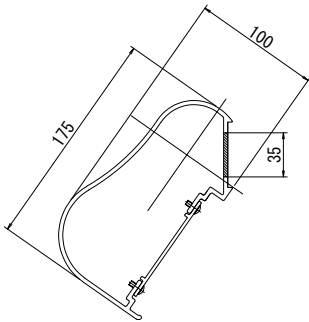
ユニット形態（橋梁、斜路部）S=1/20
ア-ア矢視図



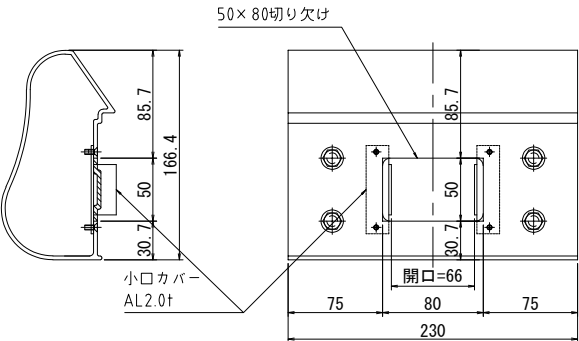
呼び線端部拡大図



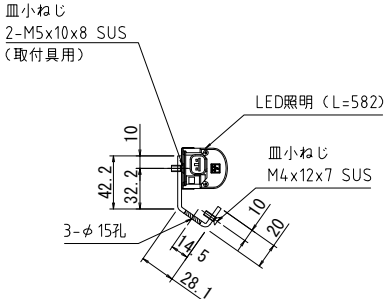
笠木照明詳細図 S=1/3 (S=1/6)



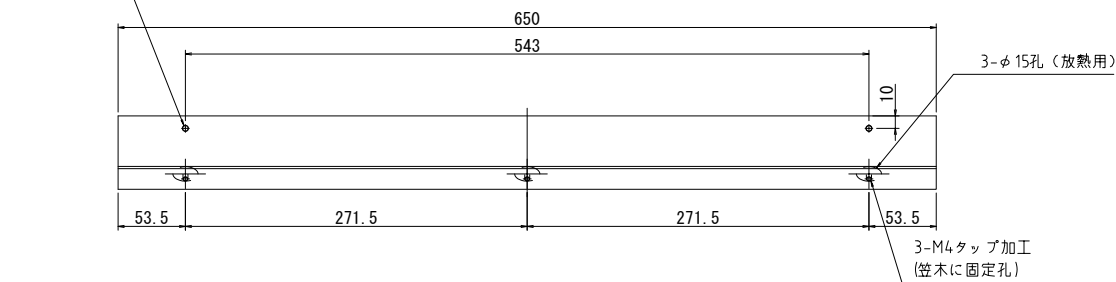
配管立上げ部スリーブ詳細図
S=1/3 (S=1/6)



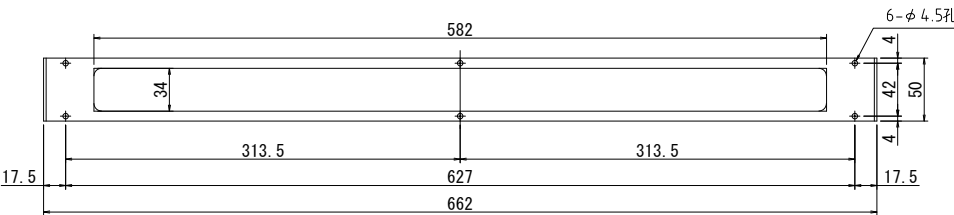
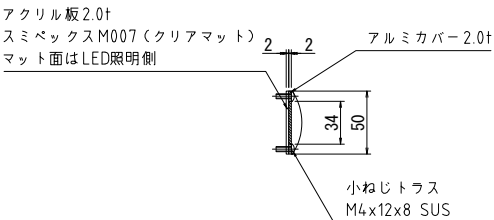
照明取付台座詳細図 S=1/3 (S=1/6)



2-M5タップ加工
(取付具用)



照明カバー詳細図 S=1/3 (S=1/6)



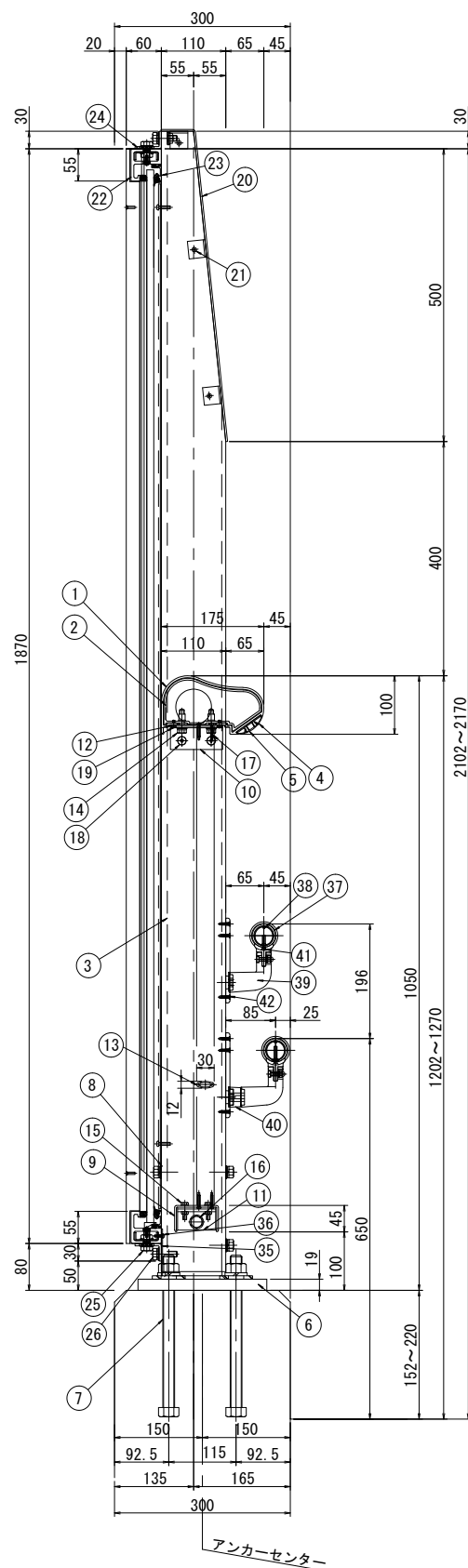
デッキ部：照明器具L=582mmを使用。
終点階段部（T47～T52の6基のみ）：照明器具L=384mmを使用。
斜路部：全体（T104～T175の72基）：照明器具L=384mmを使用。

※ () 内はA3版尺度を示す。

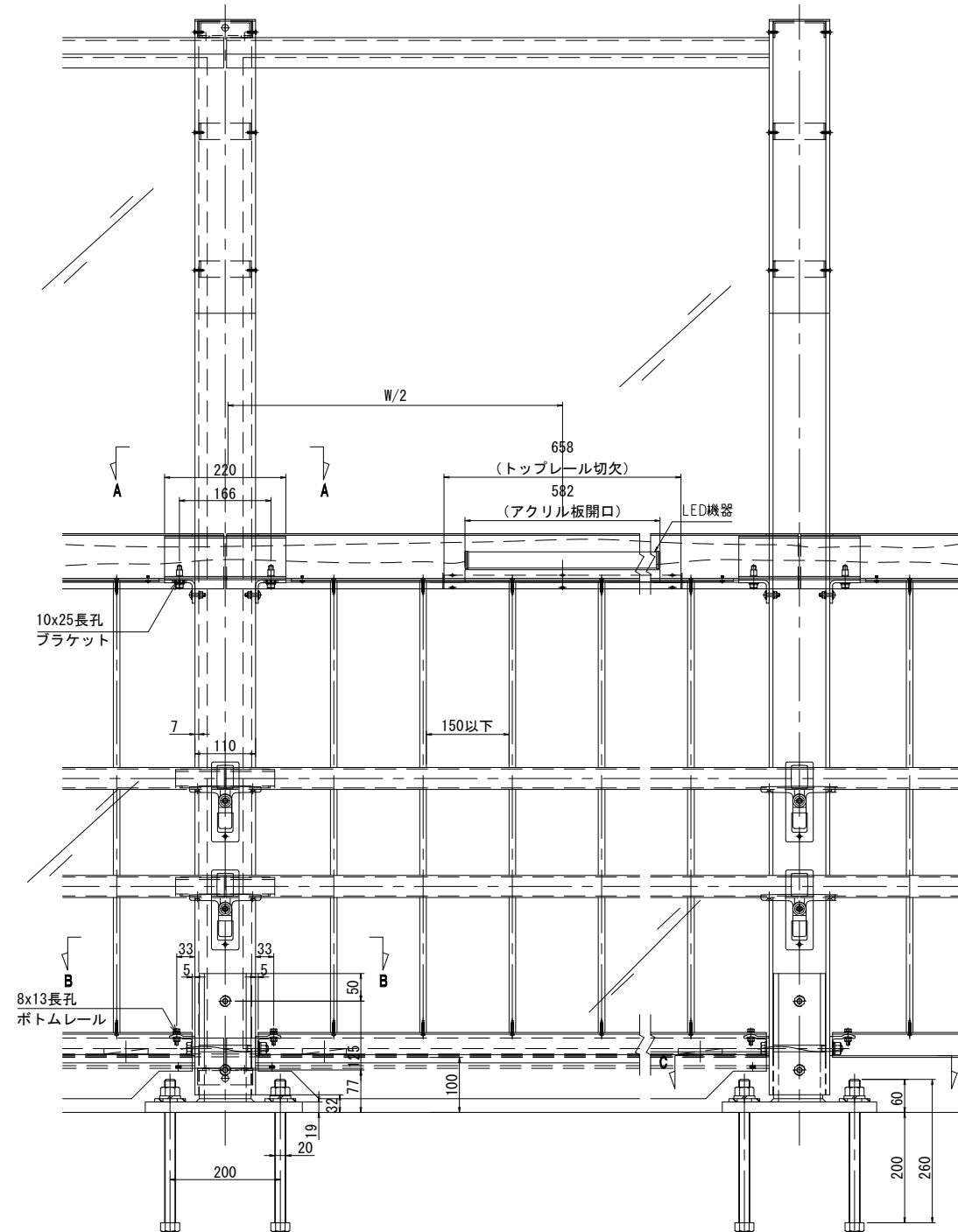
令和5年度	路 線 名			
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図 面 名	高島水際線デッキ 高欄詳細図(その2A)			
縮 尺	図 示	図面番号	126 / 448	
設計年月	令和 6 年 3 月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

デッキ部投下防止柵

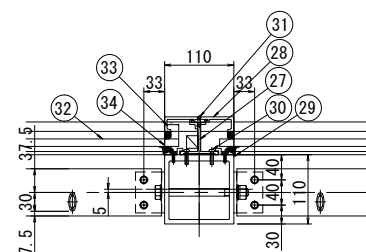
支柱取付詳細



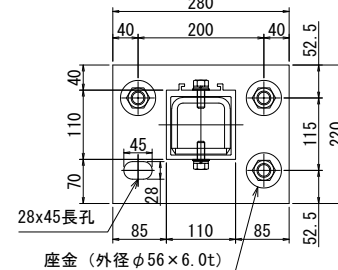
端部詳細



B-B 断面



C—C断面



SAB-HK-1001K

2.0m当たり

品番	名 称	寸 度	単 重	数 量	総重量	材 質	記 事
1	笠木	175x100	3.766 kg/m	2.0 m	7.53	A6063S-T5	新規起型
2	笠木スリーブ	L-220	0.75 kg/コ	1 コ	0.75	A6063S-T5	新規起型
3	支柱	110x110	17.33 kg/本	1 本	17.33	A6061S-T6	TH0147
4	笠木補助材		0.402 kg/m	2.0 m	0.8	A6063S-T5	TH0131
5	笠木目板	23x10	0.199 kg/m	2.0 m	0.4	A6063S-T5	TH0132
6	ベースプレート	280x220	11.69 kg/コ	1 コ	11.69	SS400 溶融亜鉛メッキ	
7	ヘッド付アンカーボルト	M20x260	0.88 kg/コ	4コ	3.52	強度区分4.6以上 (溶融亜鉛メッキ)	N1 特W1 SW1
8	六角ボルト	M10x30	0.05 kg/コ	3 コ	0.15	A2-50 (SUS)	W1 SW1
9	ボトムレール	75x45	1.278 kg/m	1.9 m	2.42	A6063S-T5	
10	トップアングル	55x42x5	0.32 kg/コ	2 コ	0.64	SUS304	
11	ブラケット	46x35x4.5	0.06 kg/コ	2 コ	0.12	A6061S-T6	
12	パラスターレール	91x2.5	0.654 kg/m	1.8 m	1.16	A6063S-T5	
13	パラスター	30x12	0.27 kg/本	11 本	3.0	A6063S-T5	
14	六角ボルト	M8x35	0.029 kg/コ	4 コ	0.12	SUS	W1 SW1
15	十字穴付六角ボルト	M6x25	0.016 kg/コ	4 コ	0.06	SUS	W1 SW1 裏板
16	六角ボルト	M12x140	0.17 kg/コ	1 コ	0.17	A2-50 (SUS)	N1 W2 SW1
17	タッピンネジ (なべ)	M4x25x7	0.003 kg/コ	44 コ	0.13	SUS	
18	トラス小ネジ	M6x25	0.013 kg/コ	4 コ	0.05	SUS	W1 SW1 裏板
19	トラス小ネジ	M4x10x8	0.002 kg/コ	10 コ	0.02	SUS	
20	支柱エンドプレート	530x110x3t	0.5 kg/コ	1 コ	0.5	A1100P-H14	
21	トラス小ネジ	M4x15	0.002 kg/コ	6 コ	0.01	SUS	
22	上下枠	55x52	2.504 kg/m	4.0 m	10.02	A6063S-T5	新規起型
23	押縁 (横)	25x16.5	0.311 kg/m	3.8 m	1.18	A6063S-T5	新規起型
24	上下枠ブラケット	45x30x4.0t	0.3 kg/コ	2 コ	0.6	SUS304	
25	六角ボルト	M10x30	0.05 kg/コ	4 コ	0.2	A2-50 (SUS)	UN1溶接 W1
26	六角ボルト	M10x35	0.04 kg/コ	2 コ	0.08	A2-70 (SUS)	W1 SW1
27	縦補助	60x56	2.27 kg/コ	1 コ	2.27	A6063S-T5	TH0149
28	押縁 (縦)	110x23	3.46 kg/コ	1 コ	3.46	A6063S-T5	新規起型
29	後付けビート受け	5x21	0.34 kg/コ	2 コ	0.68	A6063S-T5	新規起型
30	なべ小ネジ	M5x20x9	0.005 kg/コ	4 コ	0	SUS	
31	皿小ネジ	M4x15x7	0.002 kg/コ	2 コ	0	SUS	
32	アクリル板	12t	51.0 kg/コ	1 コ	51.0		ナイロンコード入り
33	先付けビート	12x10	0.14 kg/m	7.3 m	1.01	EPDM-S	B3A397
34	後付けビート	21x8	0.19 kg/m	7.3 m	1.36	EPDM-S	B1D102
35	塞ぎ板	80x2.0	0.648 kg/m	1.9 m	1.22	A1100P-H14	
36	ドリリングネジ	M4x12	0.002 kg/コ	6 コ	0.01	SUS	タッピン3種
37	φ40用手摺パイプ	φ 40	0.888 kg/m	4.0 m	3.55	A6063S-T5	DE2822
38	φ40用連結スリーブ	φ 33 × 4	0.07 kg/コ	2 コ	0.14	A6063S-T5	DE2823
39	取付ブラケット	φ 40 用	0.53 kg/コ	2 コ	1.06	ADC1	GA6644
40	スプーサー	20	0.06 kg/コ	1 コ	0.06	AC3A	GB1231
41	皿小ネジ	M5 × 25 × 10	0.004 kg/コ	4 コ	0.01	SUS	
42	ドリリングネジ (皿)	M4 × 19 × 7	0.002 kg/コ	6 コ	0.01	SUS	

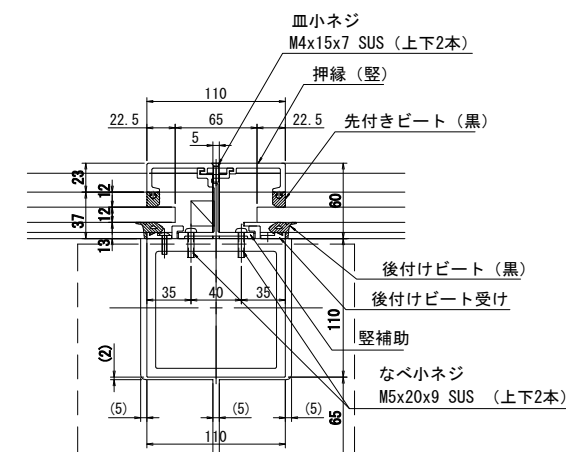
総重量	128.49 kg	(端部除く)
1m当り重量	64.2 kg/m	

注記

1. 本防護柵の設計仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年06月)による。
2. 本高欄の表面仕様、色調は別途打合せとする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 以上

A-A 矢視図

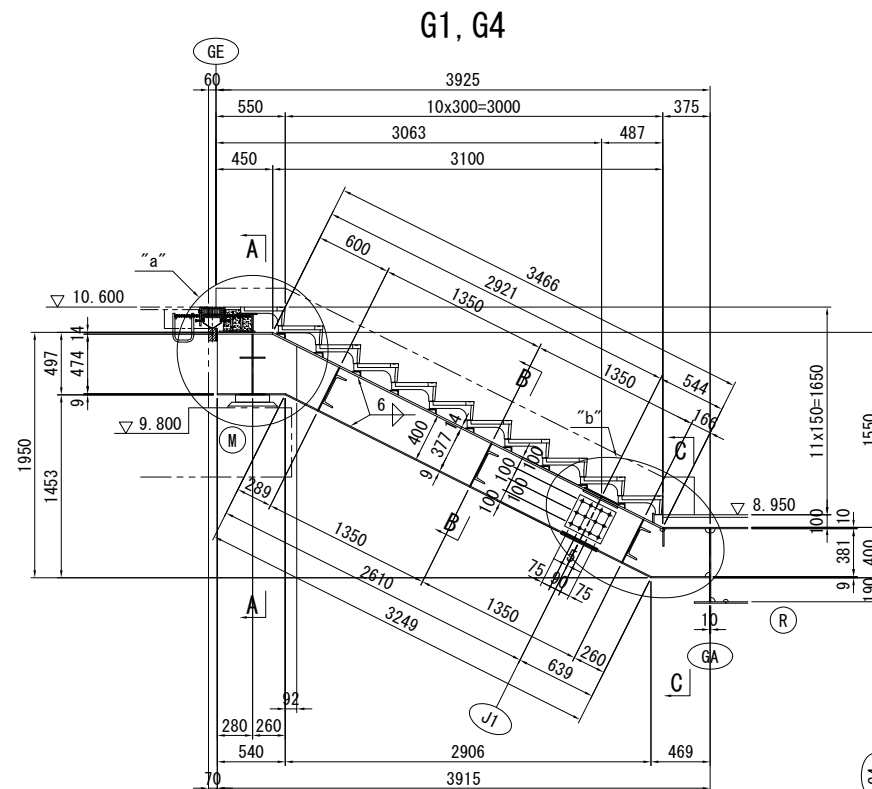


※ ()内はA3版尺度を示す。

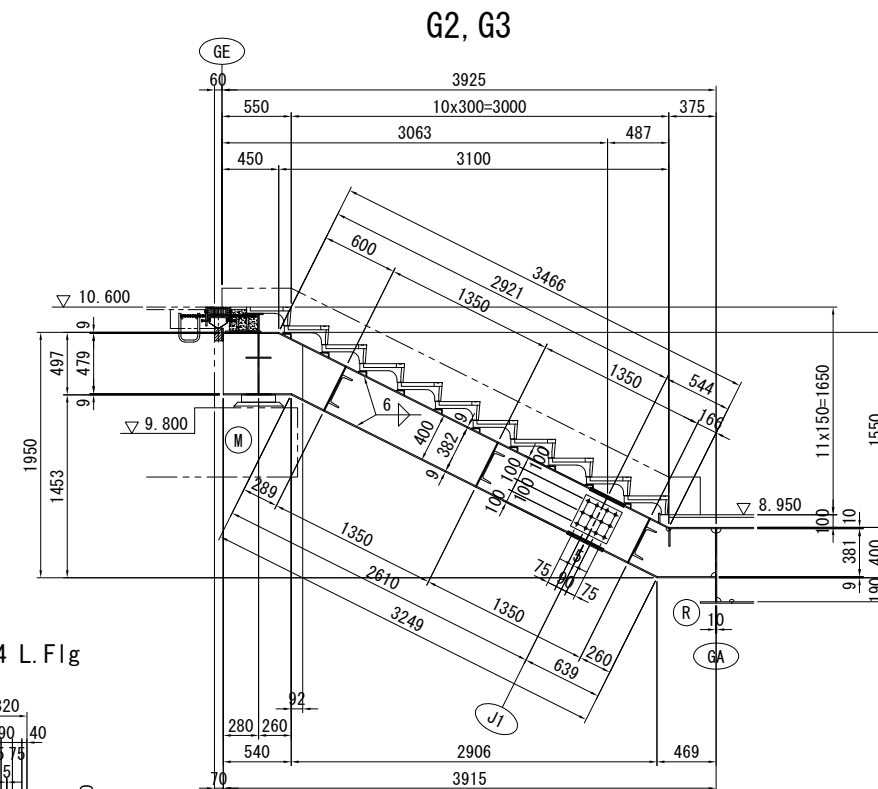
令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西區みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 高欄詳細図(その3)			
縮尺	図示	図面番号	127 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

(G-G矢視)	総重量	39.88 kg	(端部除く)
175	1m当り重量	19.9 kg/m	

高島水際線デッキ 階段図(その1) S=1/30 (S=1/60)



- | GE~J1 | J1~GA |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1-U. Fig PL 400 x 14 x 440 | 1-U. Fig PL 400 x 14 x 542 |
| 1-U. Fig PL 400 x 14 x 2919 | 1-Web PL 621 x 9 x 1030 |
| 1-PL 100 x 10 x 400 | 1-L. Fig PL 200 x 9 x 636 |
| 1-Spl PL 400 x 9 x 307 (SS400) | 1-L. Fig PL 200 x 9 x 464 |
| 2-Spl PL 160 x12 x 307 (SS400) | 1-L 75 x 75 x 6 x 70 (切斷) |
| 16-TCB M22 x 70 (S10T) | 1-PL 78 x 12 x 400 |
| 1-Web PL 519 x 9 x 632 | |
| 1-Web PL 377 x 9 x 2698 | |
| 2-Spl PL 280 x 9 x 320 (SS400) | |
| 12-TCB M22 x 65 (S10T) | |
| 1-L. Fig PL 250 x 9 x 540 | |
| 1-L. Fig PL 200 x 9 x 2608 | |
| 1-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400) | |
| 2-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400) | |
| 8-TCB M22 x 65 (S10T) | |
| 9-L 75 x 75 x 6 x 70 (切斷) | |



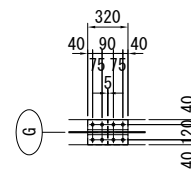
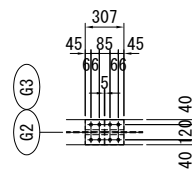
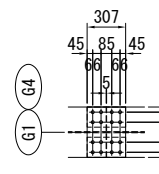
- | GE~J1 | J1~GA |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1-U. Flg PL 200 x 9 x 440 | 1-U. Flg PL 200 x 9 x 542 |
| 1-U. Flg PL 200 x 9 x 2919 | 1-Web PL 625 x 9 x 1030 |
| 1-PL 100 x 10 x 200 | 1-L. Flg PL 200 x 9 x 636 |
| 1-Spl PL 200 x 9 x 307 (SS400) | 1-L. Flg PL 200 x 9 x 464 |
| 2-Spl PL 80 x 9 x 307 (SS400) | 2-L 75 x 75 x 6 x 70 (切斷) |
| 8-TCB M22 x 65 (S10T) | 1-PL 78 x 12 x 200 |
| 1-Web PL 524 x 9 x 632 | |
| 1-Web PL 382 x 9 x 2700 | |
| 2-Spl PL 280 x 9 x 320 (SS400) | |
| 12-TCB M22 x 65 (S10T) | |
| 1-L. Flg PL 250 x 9 x 540 | |
| 1-L. Flg PL 200 x 9 x 2608 | |
| 1-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400) | |
| 2-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400) | |
| 8-TCB M22 x 65 (S10T) | |
| 18-L 75 x 75 x 6 x 70 (切斷) | |

フランジ添接部詳細

G1, G4 U.Flg

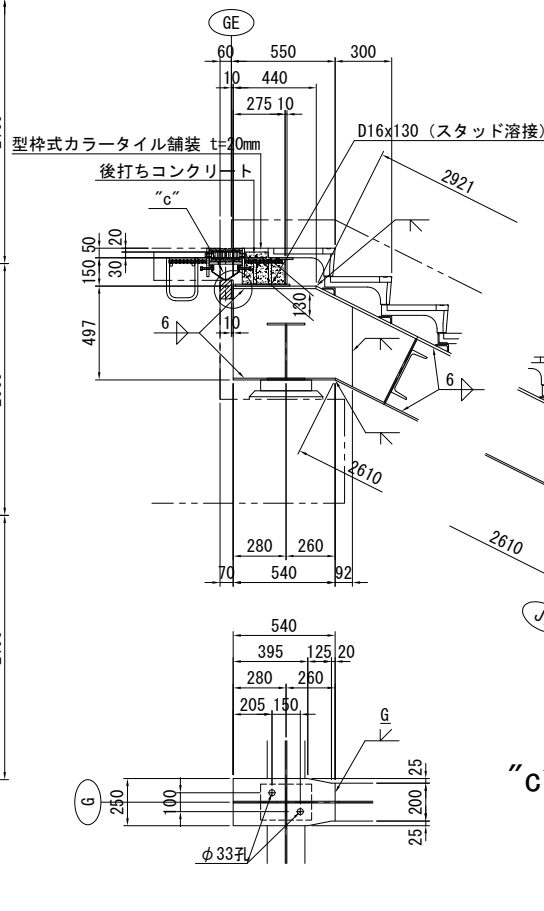
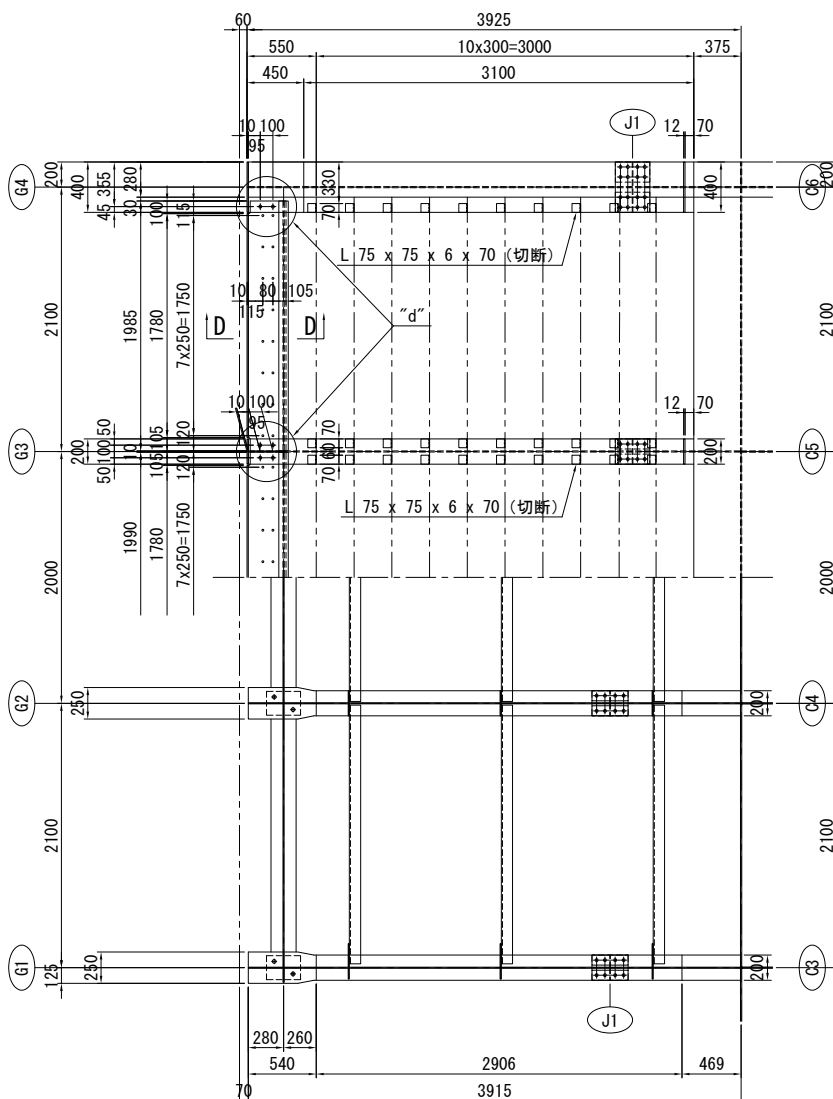
G2, G3 U. Flg

G1~G4 L. Flg

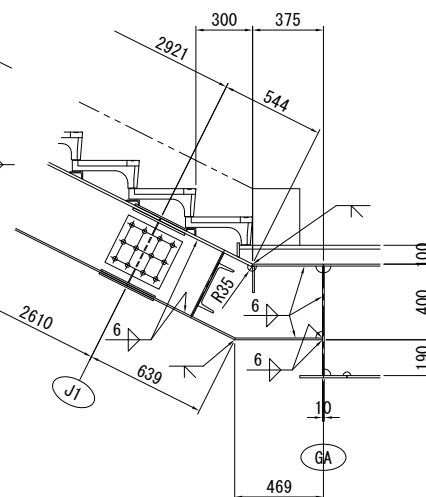


- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1-Spl PL 400 x 9 x 307 (SS400) | 1-Spl PL 200 x 9 x 307 (SS400) | 1-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400) |
| 2-Spl PL 160 x12 x 307 (SS400) | 2-Spl PL 80 x 9 x 307 (SS400) | 2-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400) |
| 16-TCB M22 x 70 (S10T) | 8-TCB M22 x 65 (S10T) | 8-TCB M22 x 65 (S10T) |

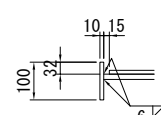
“a”部詳細 S=1/20 (S=1/40)



“b”部詳細 S=1/20 (S=1/40)

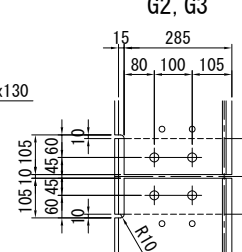
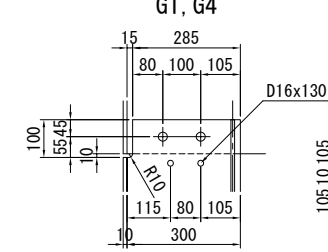
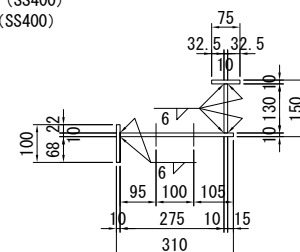


“c”部詳細 S=1/10 (S=1/20)

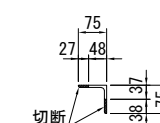
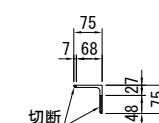
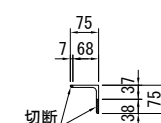
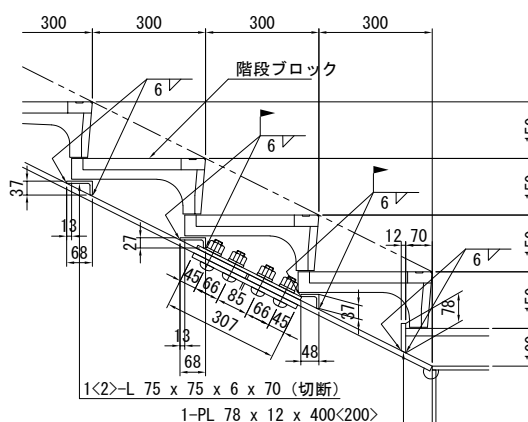


D - D $S=1/10$ ($S=1/20$)

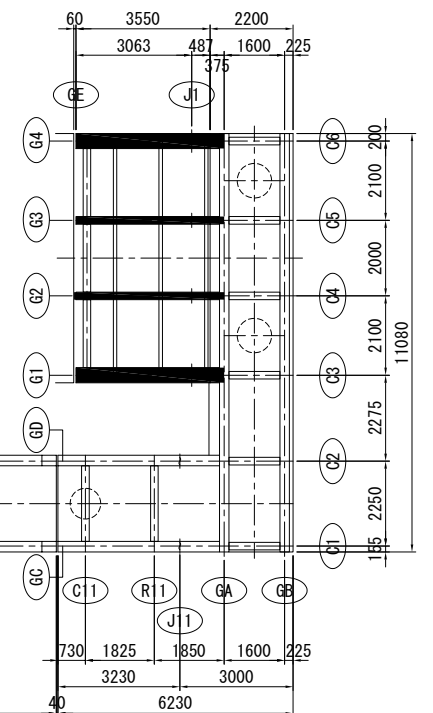
“d”部詳細 S=1/10 (S=1/20)



階段部分詳細 S=1/10 (S=1/20)
G1, G4 <G2, G3>



配置図



注記)

1. 特記なき材質は全て SM400A材とする。
2. 特記なきスカーラップの大きさは、R35 とする。
3. 中 印は、TCB M22 (S10T) を示す。
4. 特記なきボルト孔は全てφ24.5を示す。
5. プレキャストRC階段ブロックには、ずれ止めを設置すること。
6. A - A ~ C - C断面は、階段図(その2)を参照のこと。

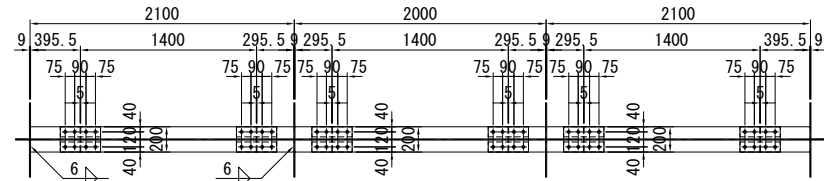
※()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名		
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番2地先から4番2地先まで		
図面名	高島水際線デッキ 階段図(その1)		
縮尺	S=1/30 (S=1/60)	図面番号	162 / 448
設計年月	令和6年3月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

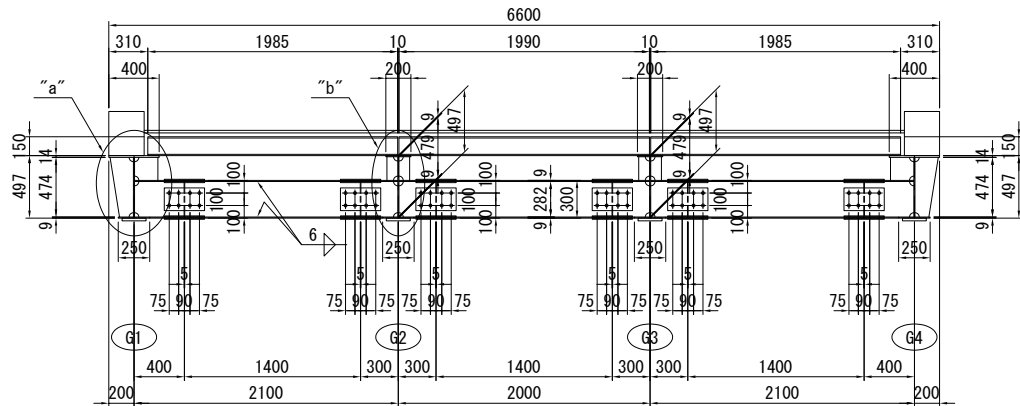
高島水際線デッキ 階段図(その2) S=1/30 (S=1/60)

A - A

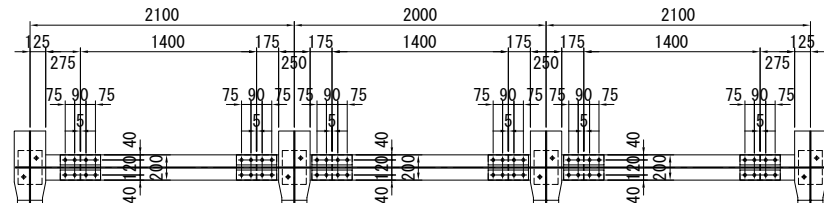
横桁
製作数:



1-U.Flg PL 200 x 9 x 393	2-U.Flg PL 200 x 9 x 293	2-U.Flg PL 200 x 9 x 293	1-U.Flg PL 200 x 9 x 393
1-U.Flg PL 200 x 9 x 1395	1-U.Flg PL 200 x 9 x 1395	1-U.Flg PL 200 x 9 x 1395	1-U.Flg PL 200 x 9 x 1395
2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)	2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)	2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)	2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)
4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)
16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)



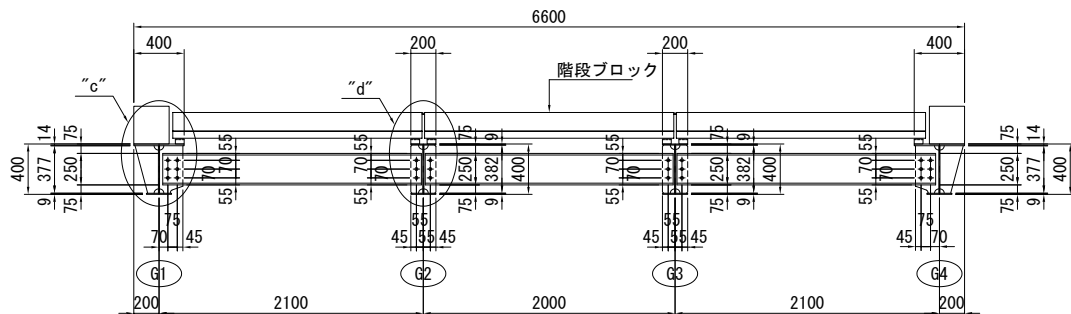
1-Web PL 282 x 9 x 393	2-Web PL 282 x 9 x 293	2-Web PL 282 x 9 x 293	1-Web PL 282 x 9 x 393
1-PL 186 x 9 x 474	2-PL 86 x 9 x 188	2-PL 86 x 9 x 188	1-PL 186 x 9 x 474
1-PL 186 x 9 x 183			1-PL 186 x 9 x 183
1-PL 75 x 10 x 1985	1-PL 75 x 10 x 1990	1-PL 75 x 10 x 1985	
1-PL 130 x 10 x 1985	1-PL 130 x 10 x 1990	1-PL 130 x 10 x 1985	
1-PL 300 x 10 x 1985	1-PL 300 x 10 x 1990	1-PL 300 x 10 x 1985	
1-PL 100 x 10 x 1780	1-PL 100 x 10 x 1780	1-PL 100 x 10 x 1780	
2-TCB M22 x 60 (S10T)	4-TCB M22 x 55 (S10T)	2-TCB M22 x 60 (S10T)	
2-TCB M22 x 55 (S10T)		2-TCB M22 x 55 (S10T)	
1-Web PL 282 x 9 x 1395	1-Web PL 282 x 9 x 1395	1-Web PL 282 x 9 x 1395	
4-Spl PL 180 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 180 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 180 x 9 x 320 (SS400)	
16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)	



1-L.Fig PL 200 x 9 x 273	2-L.Fig PL 200 x 9 x 173	2-L.Fig PL 200 x 9 x 173	1-L.Fig PL 200 x 9 x 273
1-L.Fig PL 200 x 9 x 1395	1-L.Fig PL 200 x 9 x 1395	1-L.Fig PL 200 x 9 x 1395	1-L.Fig PL 200 x 9 x 1395
2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)	2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)	2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)	2-Spl PL 200 x 9 x 320 (SS400)
4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)	4-Spl PL 80 x 9 x 320 (SS400)
16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)	16-TCB M22 x 65 (S10T)

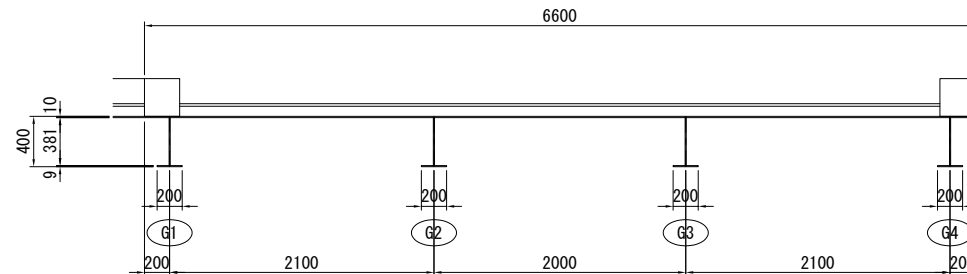
B - B

中間横桁
製作数：3

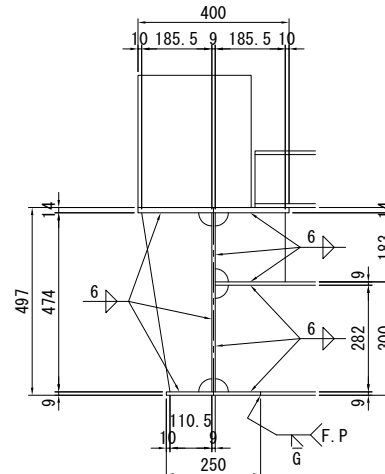


1-PL 186 x 9 x 377	2-PL 96 x 9 x 382	2-PL 96 x 9 x 382	1-PL 186 x 9 x 377
1-PL 186 x 9 x 377			1-PL 186 x 9 x 377
1-[250 x 90 x 9 x 13 x 2055 (SS400)		1-[250 x 90 x 9 x 13 x 2055 (SS400)	
9-TCB M22 x 55 (S10T)		9-TCB M22 x 55 (S10T)	
	1-[250 x 90 x 9 x 13 x 1970 (SS400)		
	6-TCB M22 x 55 (S10T)		

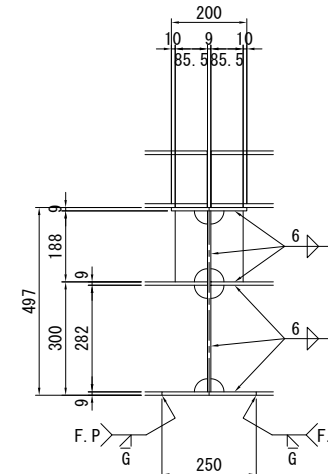
C - C



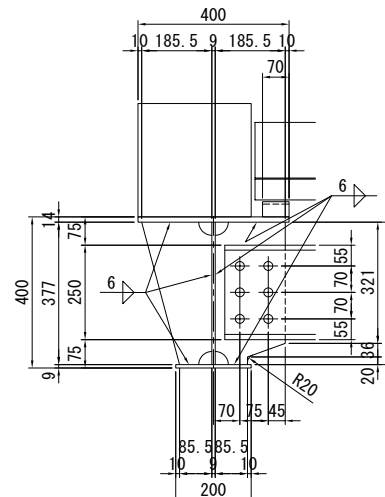
“a”部詳細 $s=1/10$ ($S=1/20$)



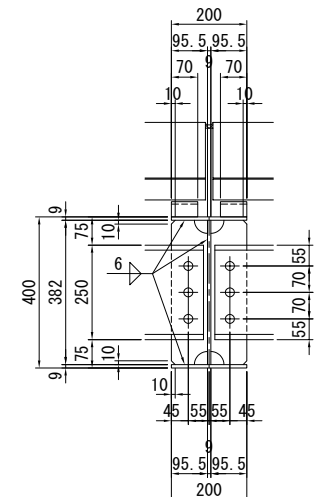
“b”部詳細 S=1/10 (S=1/20)



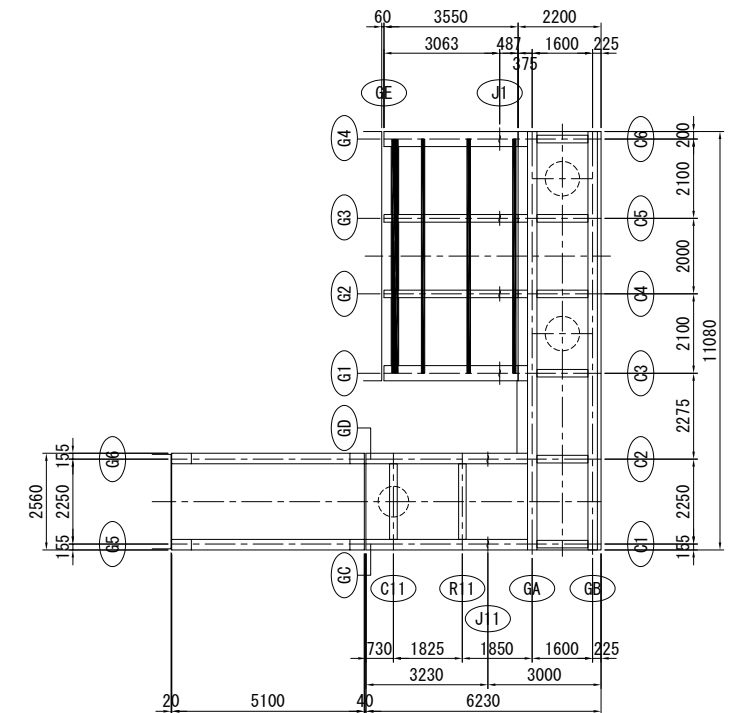
“C”部詳細 S=1/10 (S=1/20)



“d”部詳細 S=1/10 (S=1/20)



配置図



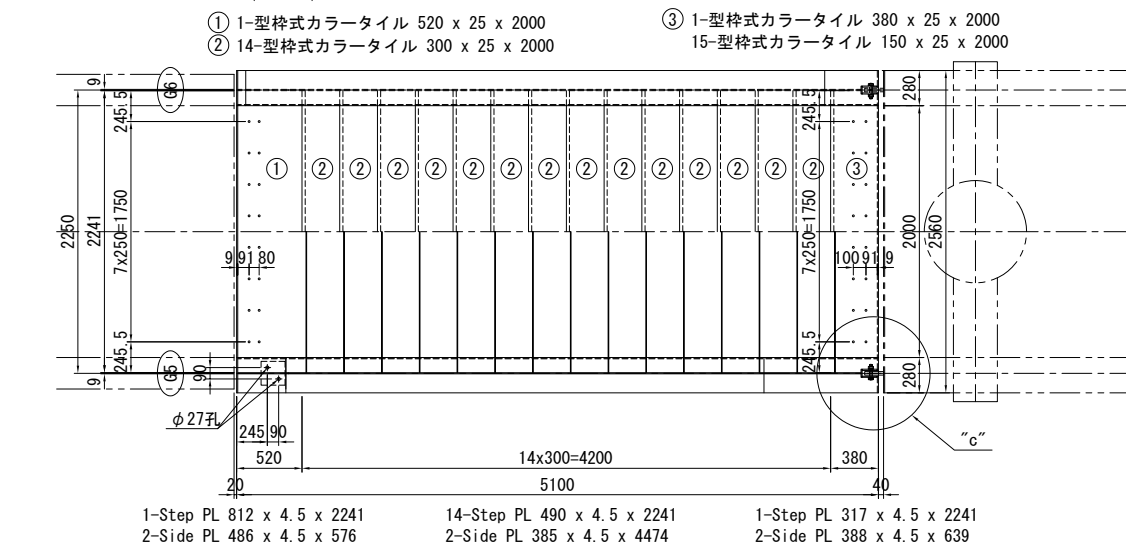
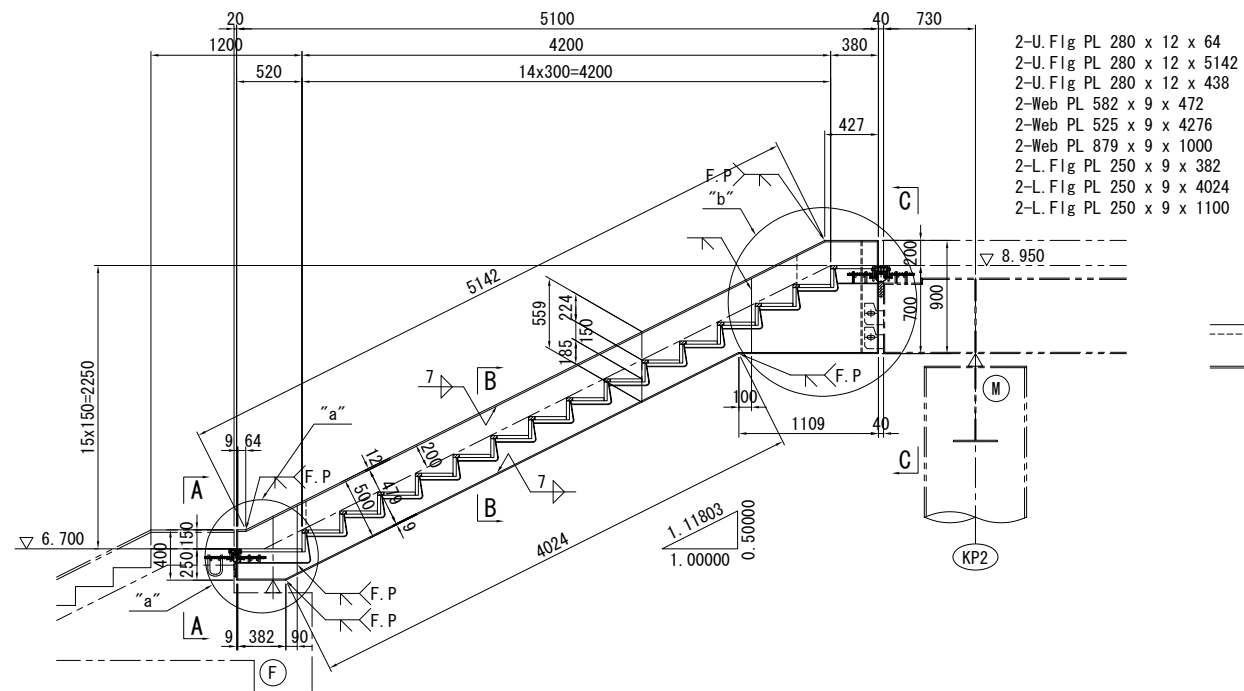
注記)

1. 特記なき材質は全て SM400A とする。
2. 特記なきスカーラップの大きさは、R35 とする。
3. ϕ 印は、TCB M22 (S10T) を示す。
4. 特記なきボルト孔は全て $\phi 24.5$ 孔を示す。

※ ()内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 階段図(その2)			
縮尺	S=1/30 (S=1/60)	図面番号	163 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 階段図(その3) S=1/30(S=1/60)

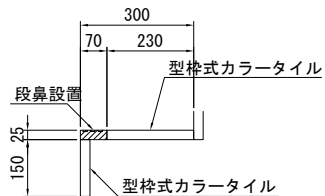


A - A S=1/20(S=1/40)

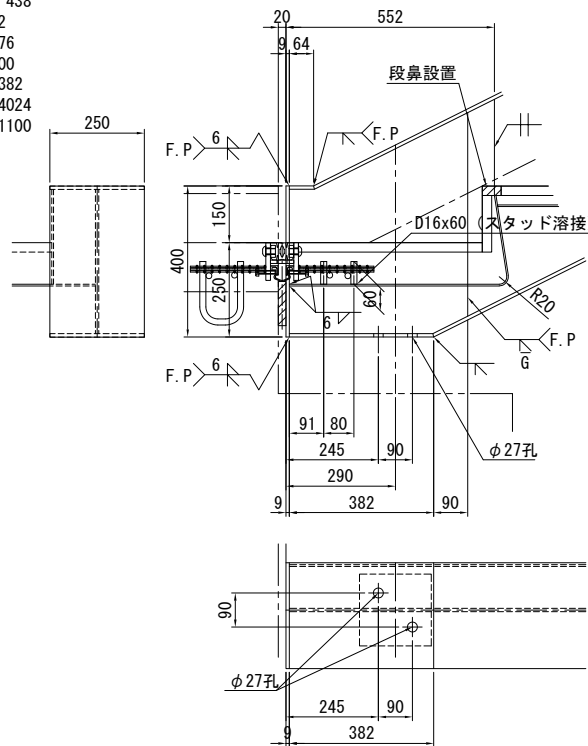
B - B S=1/20(S=1/40)

C - C S=1/20(S=1/40)

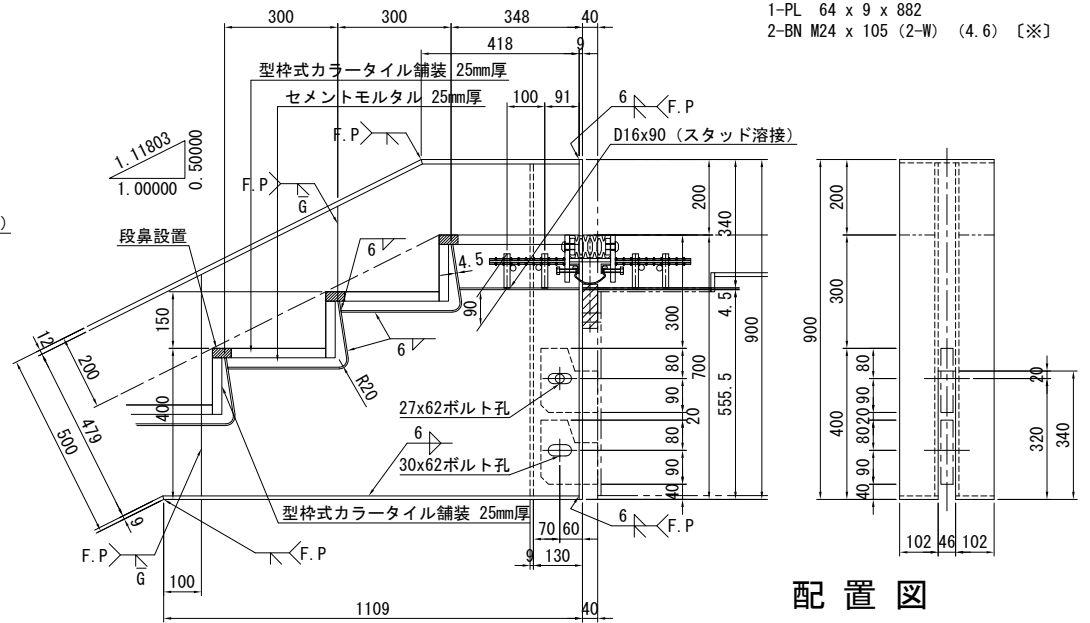
型枠式カラータイル詳細 S=1/10(S=1/20)



“a”部詳細 S=1/10(S=1/20)



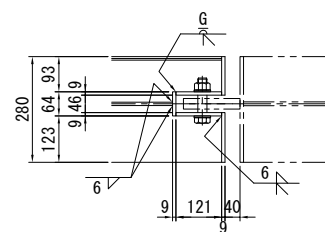
“b”部詳細 S=1/10(S=1/20)



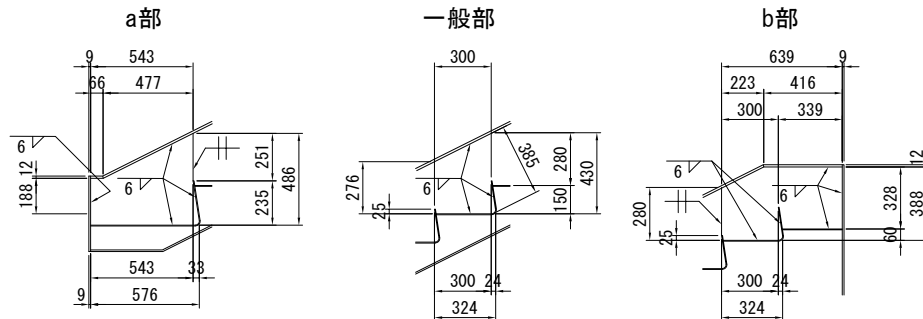
個所数: 2
2-PL 121 x 9 x 882
1-PL 64 x 9 x 882
2-BN M24 x 105 (2-W) (4.6) [※]

配置図

c部 S=1/10(S=1/20)



地覆プレート詳細 S=1/20(S=1/40)



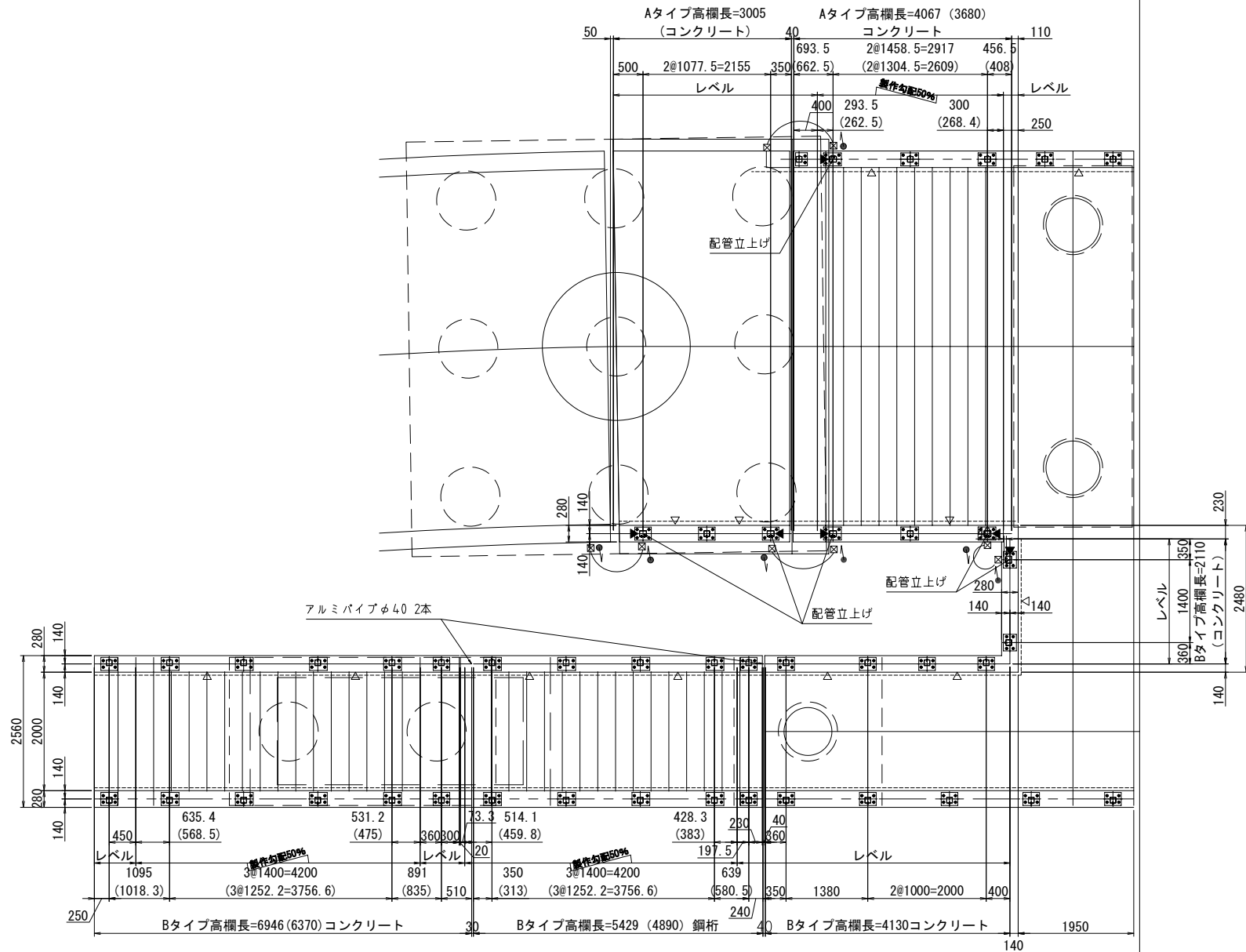
- 注記)
- 特記なき材質は全て SM400A材 とする。
 - 特記なきスカーップの大きさは、R35 とする。
 - ※印は、TCB M22 (S10T) を示す。
 - 特記なきボルト孔は全てφ24.5孔を示す。
 - ※印のボルトは特に重要な部材のため、防食対策を入念に行うこと。

※ 〇 内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路線名		
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図面名	高島水際線デッキ 階段図(その3)		
縮尺	S=1/30(S=1/60)	図面番号	164 / 448
設計年月	令和6年3月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ 終点方階段部高欄詳細図(その1) S=1/50 (S=1/100)

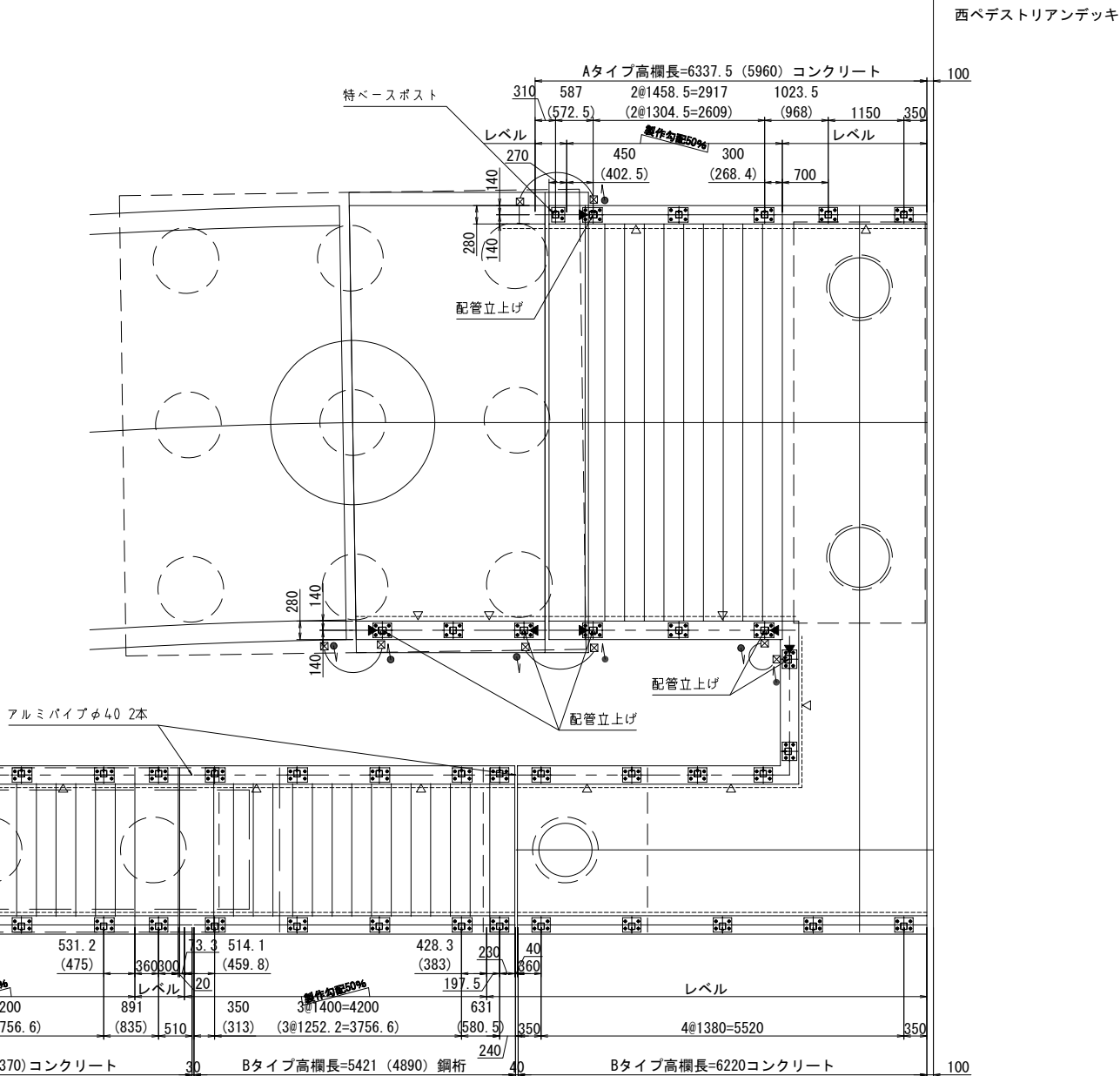
内側平面図 S=1/50 (S=1/100)



西ペデストリアンデッキ

- 注 1. 高欄延長 50m611
2. 支柱位置マーク 高欄支柱部
手摺を示す
LED照明を示す
点検孔の向きを示す
3. 寸法は実長を示し、() 内寸法は水平長を示す。

外側平面図 S=1/50 (S=1/100)



西ペデストリアンデッキ

※ () 内はA3版尺度を示す。

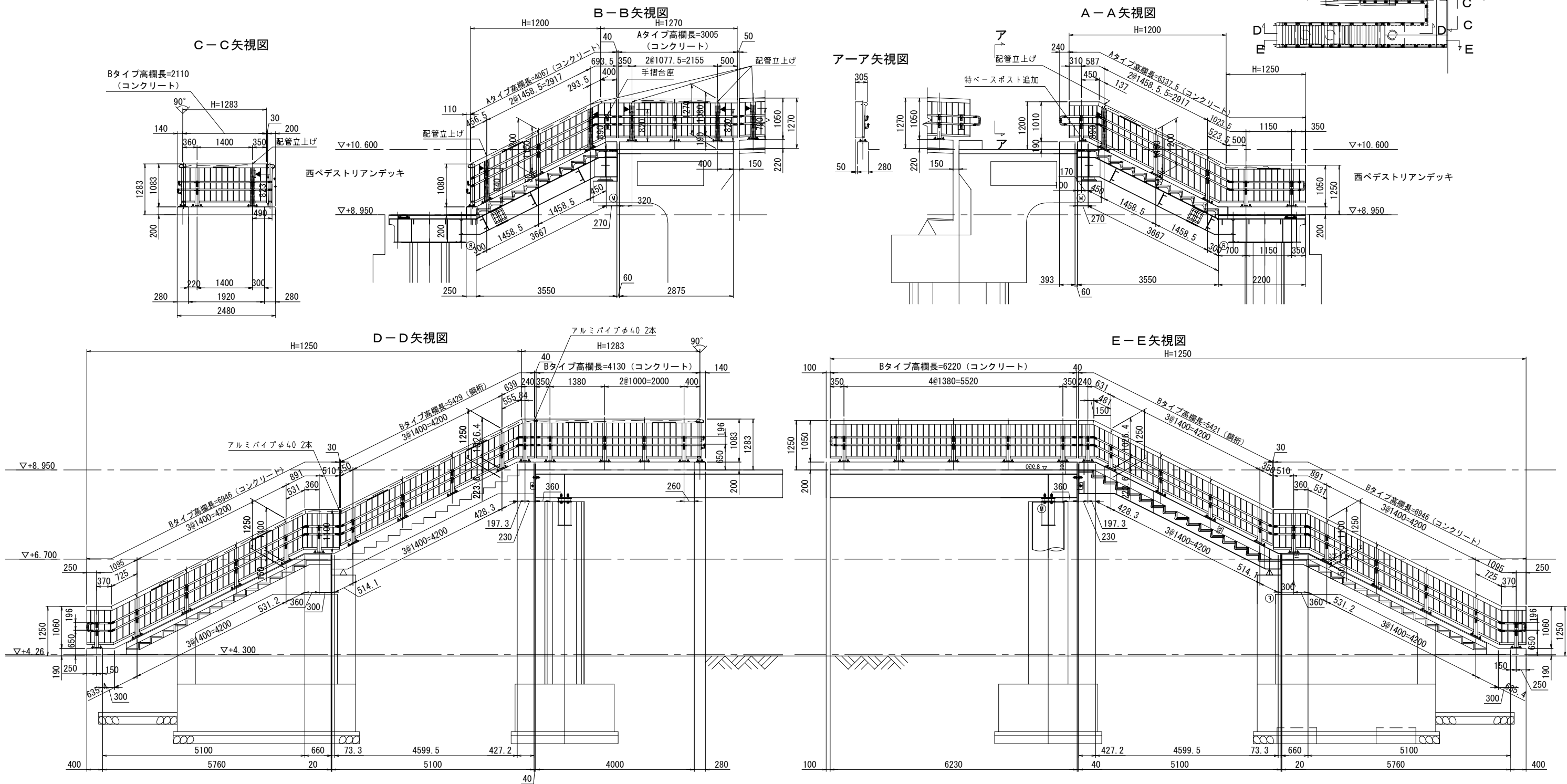
令和5年度	路 線 名		
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図 面 名	高島水際線デッキ 終点方階段部高欄詳細図(その1)		
縮 尺	S=1/50 (S=1/100)	図面番号	179 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月		
横浜都市部整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ 終点方階段部高欄詳細図(その2) S=1/50 (S=1/100)

姿 図 S=1/50 (S=1/100)

位置図 S=1/200 (S=1/400)

西ベデストリアンデッキ



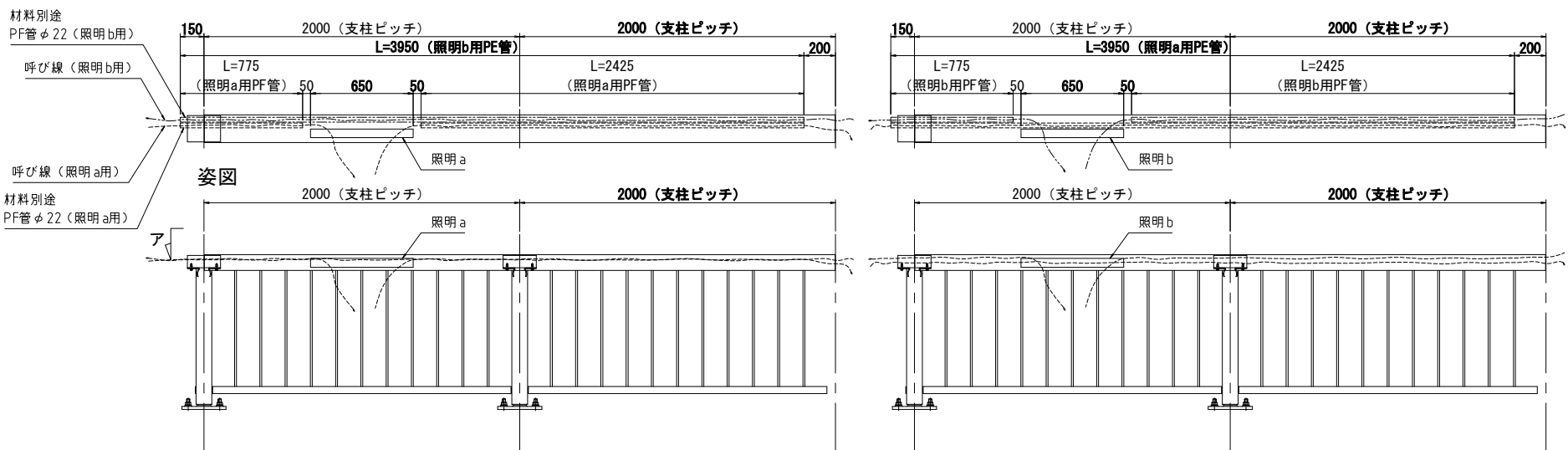
※ 〇内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路 線 名	
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託	
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで	
図 面 名	高島水際線デッキ 終点方階段部高欄詳細図(その2)	
縮 尺	S=1/50(S=1/100)	図面番号 180 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月	
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課		

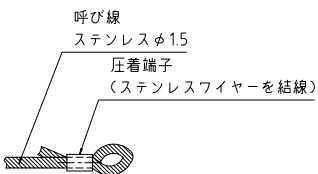
高島水際線デッキ 終点方階段部高欄詳細図(その4)

照明部詳細

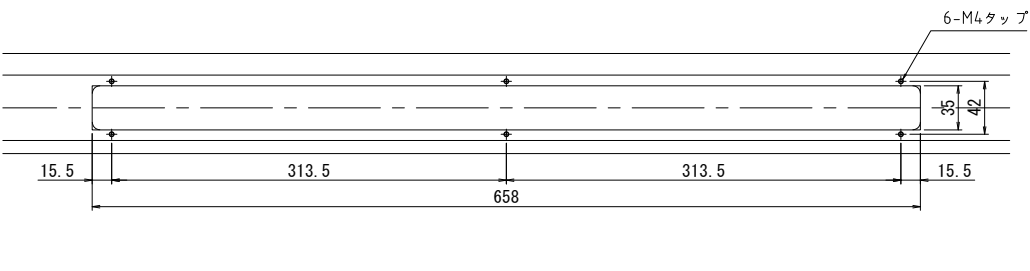
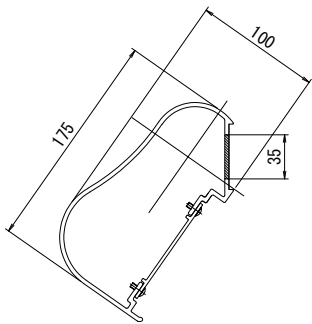
ユニット形態(橋梁、斜路部) S=1/20
ア-ア矢視図



呼び線端部拡大図



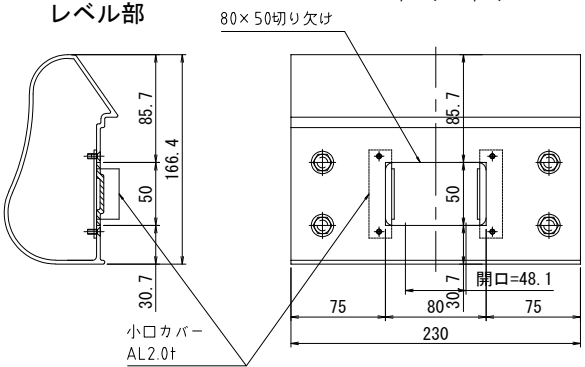
笠木照明詳細図 S=1/3 (S=1/6)



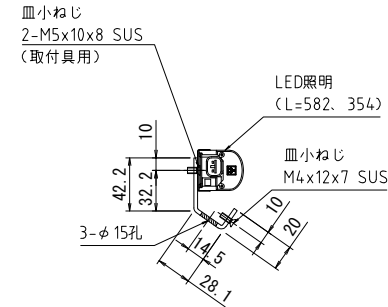
配管立上げ部スリーブ詳細図

S=1/3 (S=1/6)

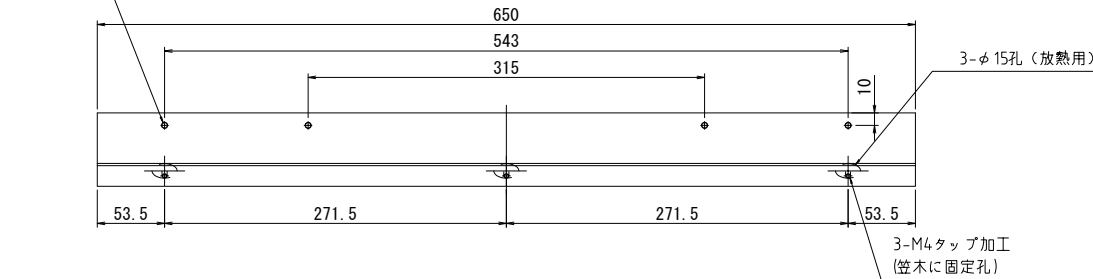
レベル部



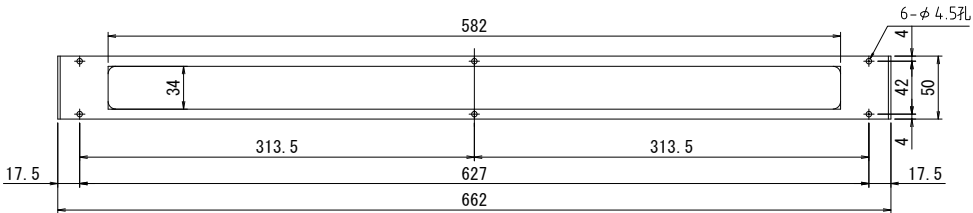
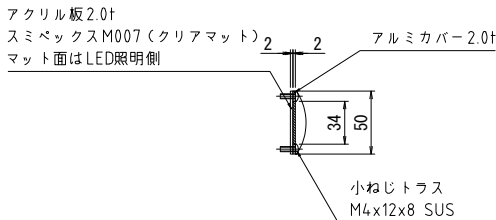
照明取付台座詳細図 S=1/3 (S=1/6)



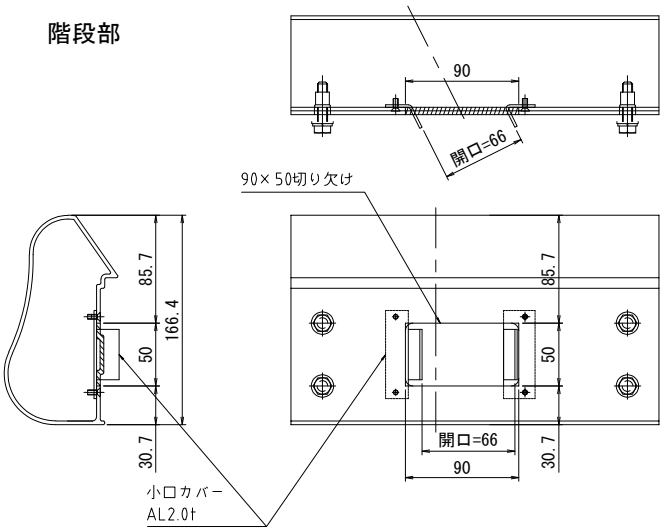
4-M5タップ加工
(取付具用)



照明カバー詳細図 S=1/3 (S=1/6)



階段部



デッキ部: 照明器具L=582mmを使用。
終点階段部 (T47~T52の6基のみ): 照明器具L=384mmを使用。
斜路部: 全体 (T104~T175の72基): 照明器具L=384mmを使用。

※ () 内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路 線 名		
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図 面 名	高島水際線デッキ 終点方階段部高欄詳細図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	182 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

材料表 SAB-HK-1001K

0m当たり



コンクリート強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 以上

品番	名 称	寸 度	単 重	数 量	総重量	材 質	記 事
1	笠木	175x100	3.766 kg/m	2.0 m	7.53	A6063S-T5	新規起型
2	笠木スリーブ	L-210	0.75 kg/コ	1 コ	0.75	A6063S-T5	新規起型
3	支柱	100x100x5	4.72 kg/本	1 本	4.72	A6061S-T6	DE0504
4	笠木補助材		0.402 kg/m	2.0 m	0.8	A6063S-T5	TH0131
5	笠木目板	23x10	0.199 kg/m	2.0 m	0.4	A6063S-T5	TH0132
6	ベースプレート	280x200	8.9 kg/コ	1 コ	8.9	SS400 溶融亜鉛メッキ	
7	ヘッド付アンカーボルト	M20x260	0.88 kg/コ	4 コ	3.52	強度区分4.6以上 (溶融亜鉛メッキ)	N1 特W1 SW1
8	六角ボルト	M10x30	0.05 kg/コ	2 コ	0.1	A2-50 (SUS)	W1 SW1
9	ボトムレール	75x45	1.278 kg/m	1.9 m	2.42	A6063S-T5	
10	トッパングル	75x55x5	0.15 kg/コ	2 コ	0.3	A6061S-T6	
11	ブラケット	46x35x4.5	0.06 kg/コ	2 コ	0.12	A6061S-T6	
12	パラスターレール	91x2.5	0.654 kg/m	1.8 m	1.16	A6063S-T5	
13	パラスター	30x12	0.24 kg/本	11 本	2.6	A6063S-T5	
14	六角ボルト	M8x35	0.029 kg/コ	4 コ	0.12	SUS	W1 SW1
15	十字穴付六角ボルト	M6x25	0.016 kg/コ	4 コ	0.06	SUS	W1 SW1 裏板
16	六角ボルト	M12x130	0.15 kg/コ	1 コ	0.15	A2-50 (SUS)	N1 W2 SW1
17	タッピンネジ (なべ)	M4x25x7	0.003 kg/コ	44 コ	0.13	SUS	
18	トラス小ネジ	M6x25	0.013 kg/コ	4 コ	0.05	SUS	W1 SW1 裏板
19	トラス小ネジ	M4x10x8	0.002 kg/コ	10 コ	0.02	SUS	
20	φ40用手摺パイプ	φ 4 〇	0.888 kg/m	4.0 m	3.55	A6063S-T5	DE2822
21	φ40用連結スリーブ	φ 3 3 . 4	0.07 kg/コ	2 コ	0.14	A6063S-T5	DE2823
22	取付ブラケット	φ 4 〇 用	0.53 kg/コ	2 コ	1.06	ADC1	GA6644
23	スペーサー	20	0.06 kg/コ	1 コ	0.06	AC3A	
24	皿小ネジ	M5×25×10	0.004 kg/コ	4 コ	0.01	SUS	
25	ドリリングネジ (皿)	M4×19×7	0.002 kg/コ	6 コ	0.01	SUS	
26	Uエンド	φ 4 〇 用	1.7 kg/コ	1 コ	1.7		
27	トラス小ネジ	M4×15×8	0.002 kg/コ	4 コ	0.01	SUS	
28	エンドプレート	5.0t	1.20 kg/コ	1 コ	1.2	A1100P-H14	
29	エンドプレート受け	L-30x30x3	0.462 kg/m	0.14 m	0.06	A6063S-T5	
30	トラス小ネジ	M4x10x8	0.002 kg/コ	4 コ	0.01	SUS	
31	皿小ネジ	M4x10x7	0.002 kg/コ	4 コ	0.01	SUS	

総重量	38.68 kg	(端部除く)
1m当り重量	19.3 kg/m	

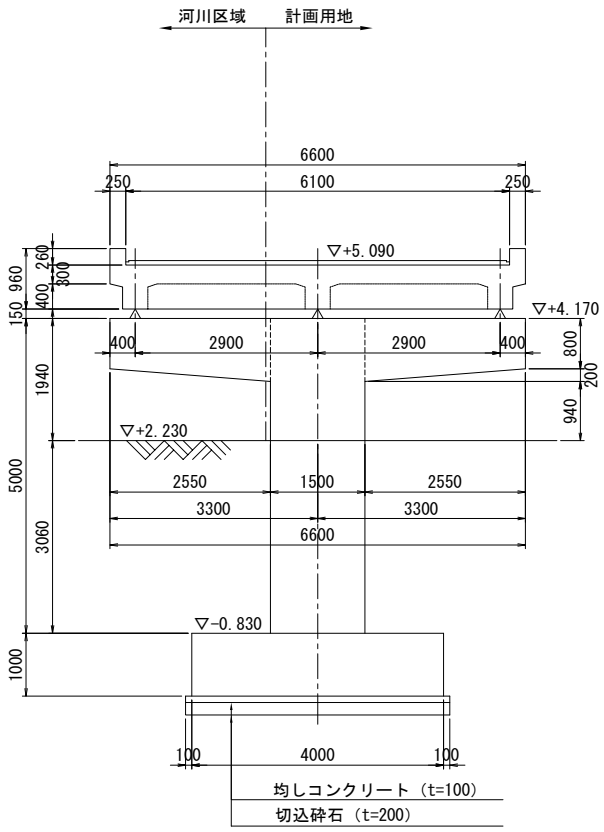
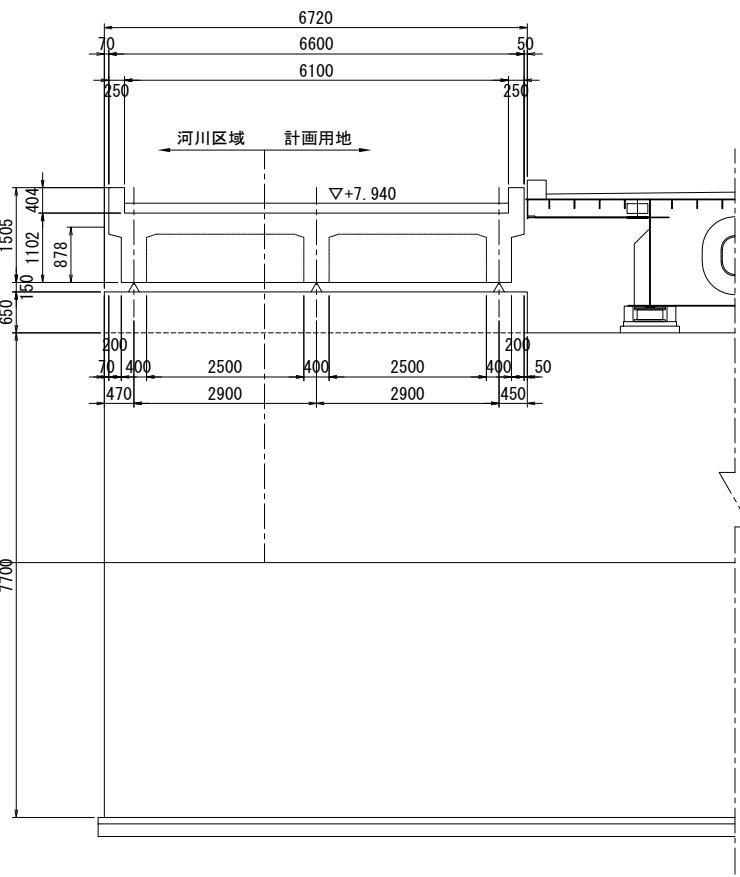
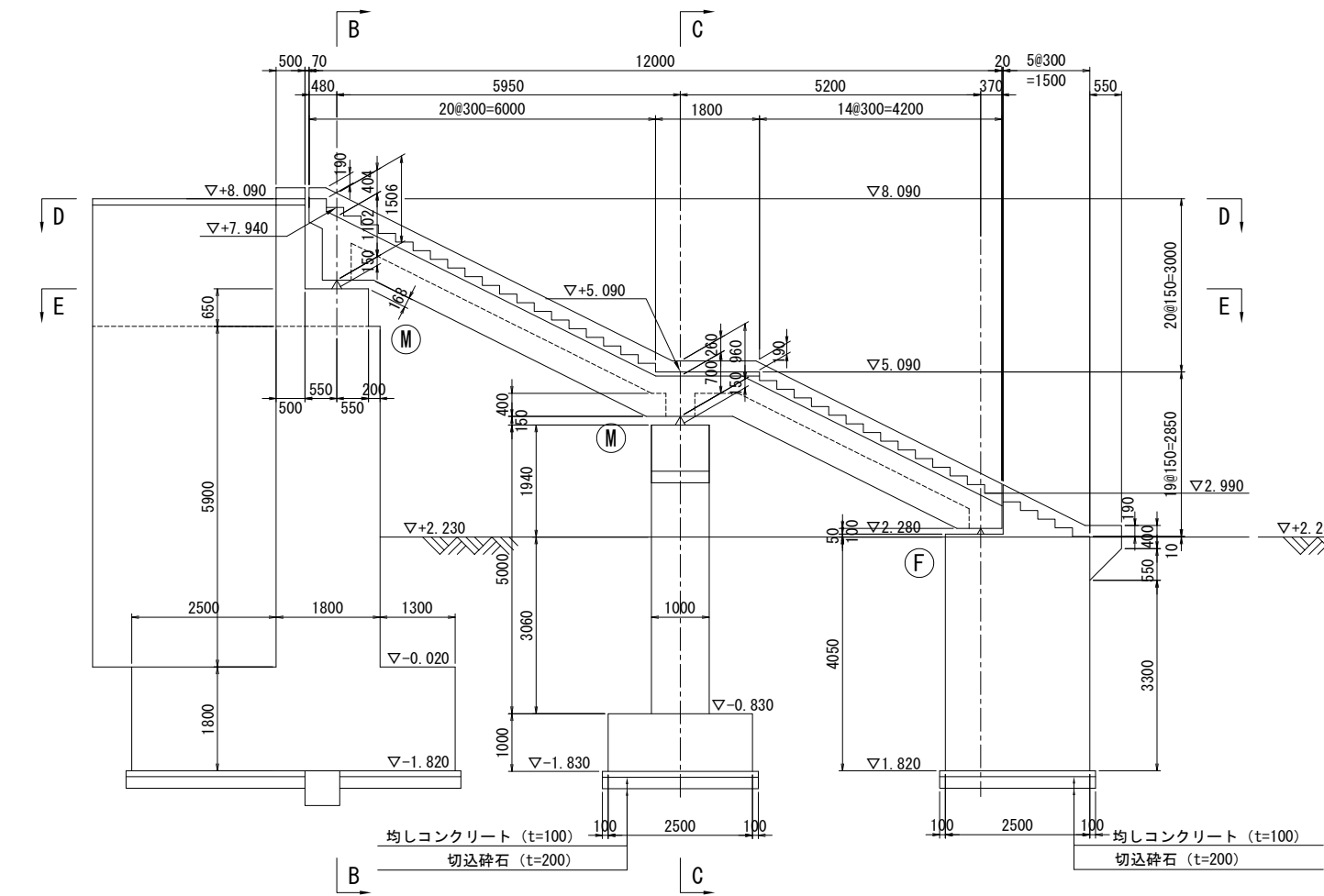
令和5年度	路線名			
工事名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託			
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番2地先から4番2地先まで			
図面名	高島水際線デッキ 終点方階段部高欄詳細図(その5)			
縮尺	図示	図面番号	183 / 448	
設計年月	令和6年3月			
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課				

高島水際線デッキ 起点方RC階段部全体一般図 S=1/60 (S=1/120)

側面図 (A-A)

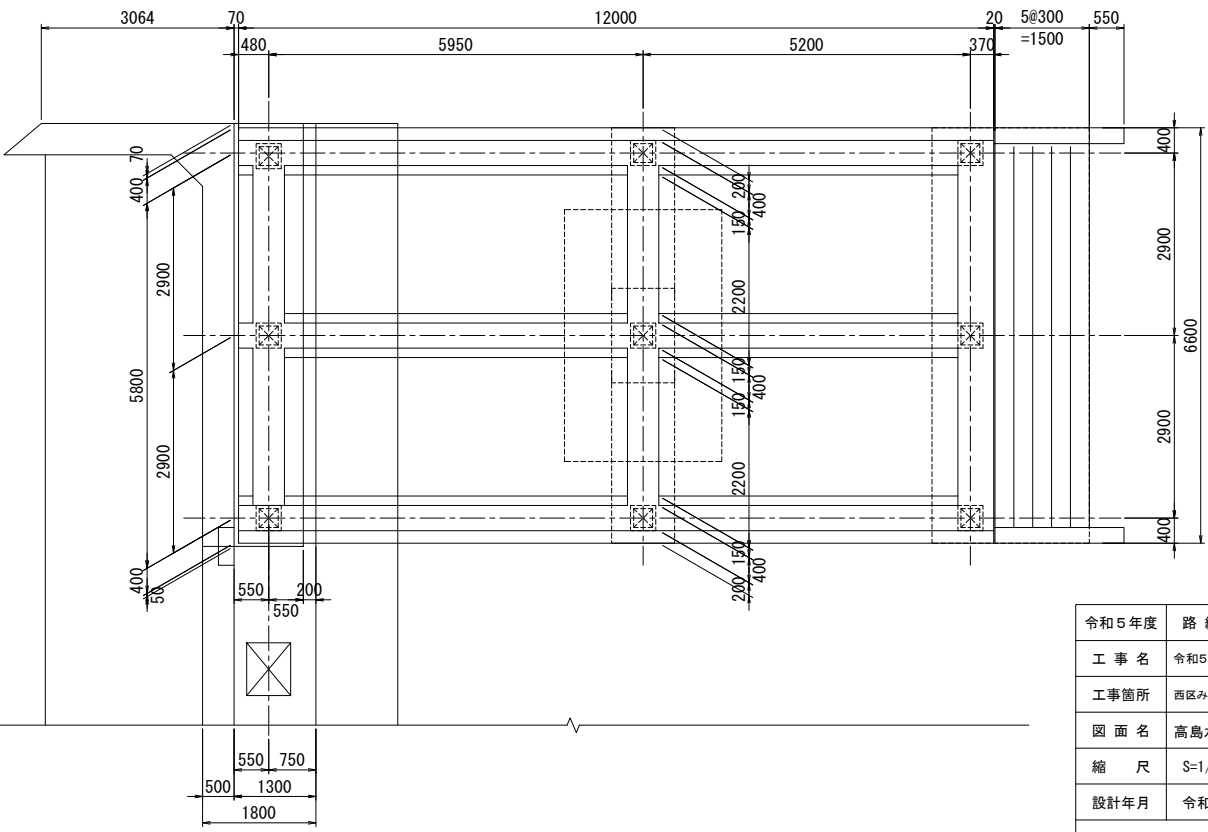
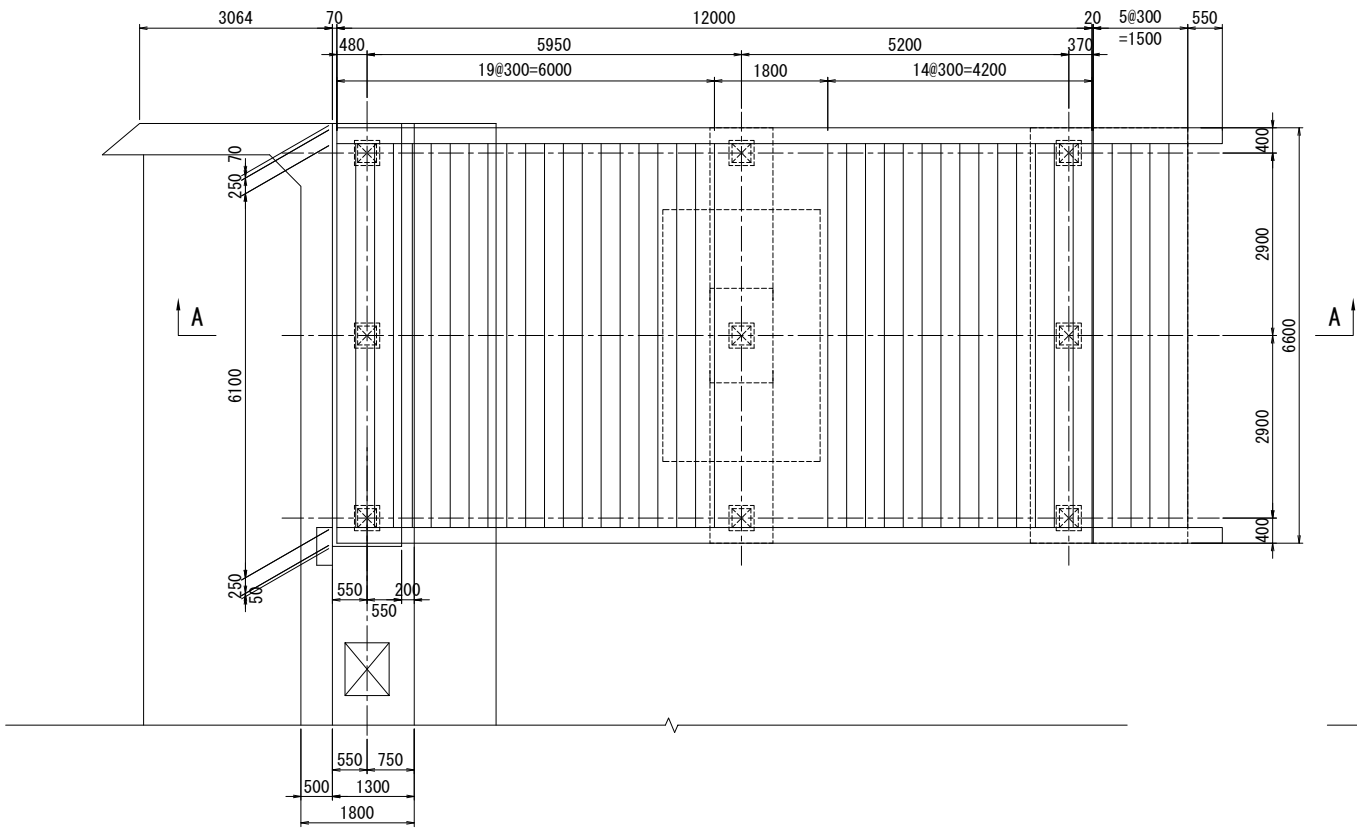
断面図 (B-B)

断面図 (C-C)



平面図 (D-D)

平面図 (E-E)

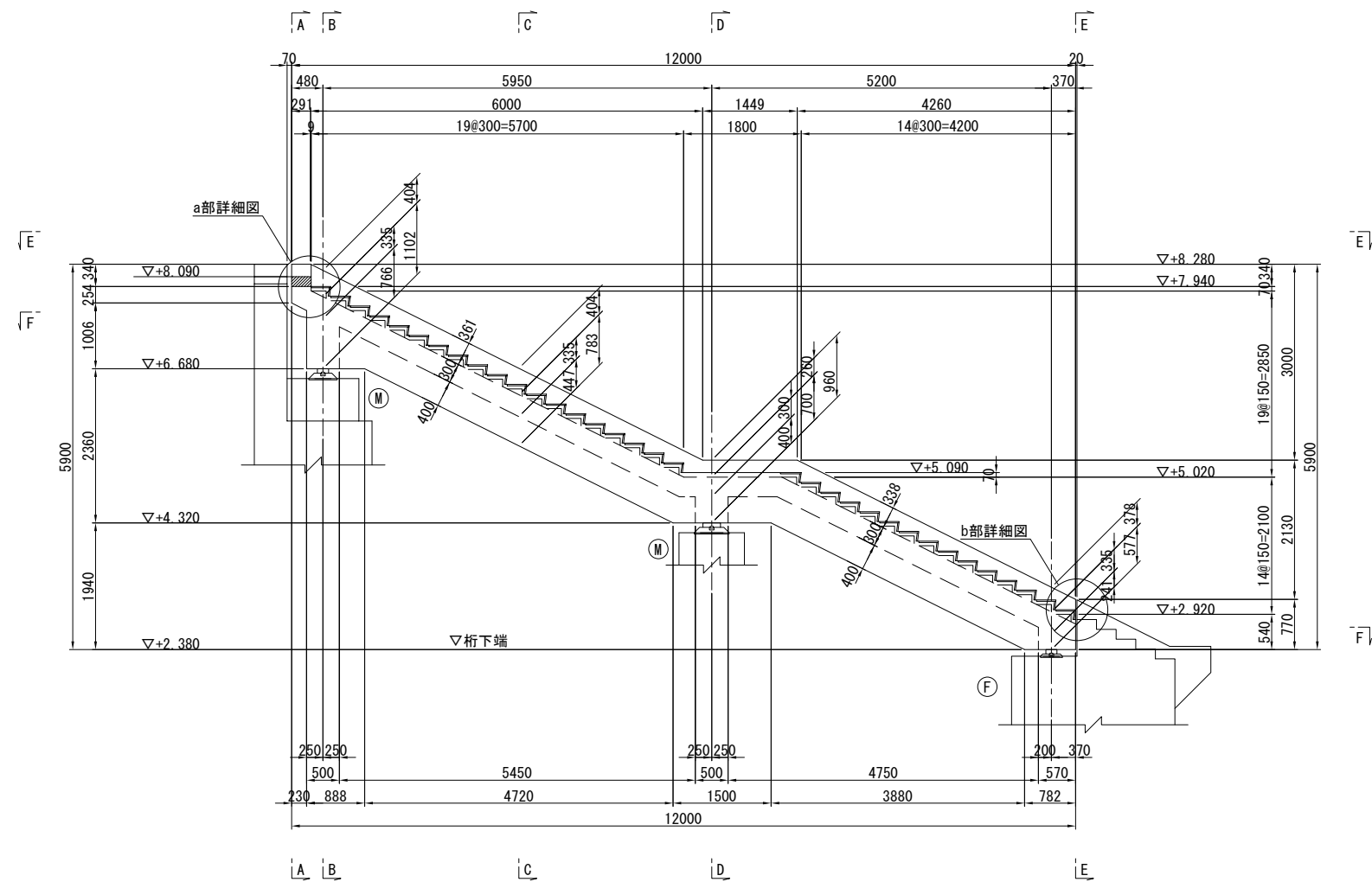


※ 〇 内はA3版尺度を示す。

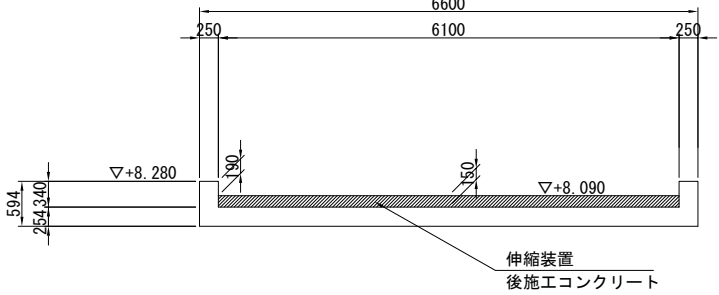
令和5年度	路 線 名		
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図 面 名	高島水際線デッキ 起点方RC階段部全体一般図		
縮 尺	S=1/60 (S=1/120)	図面番号	206 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ RC階段桁構造一般図（その1） S=1/50 (S=1/100)

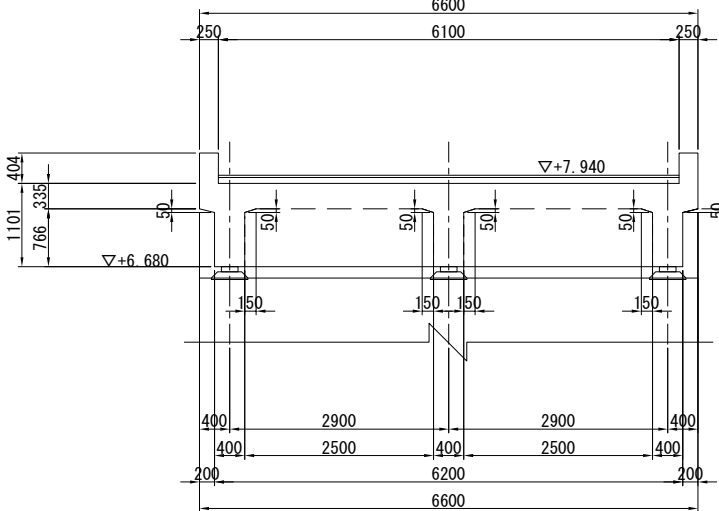
側面図



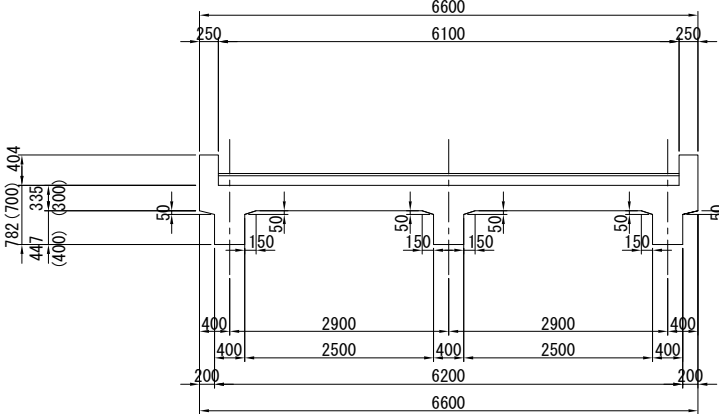
A - A



B - B

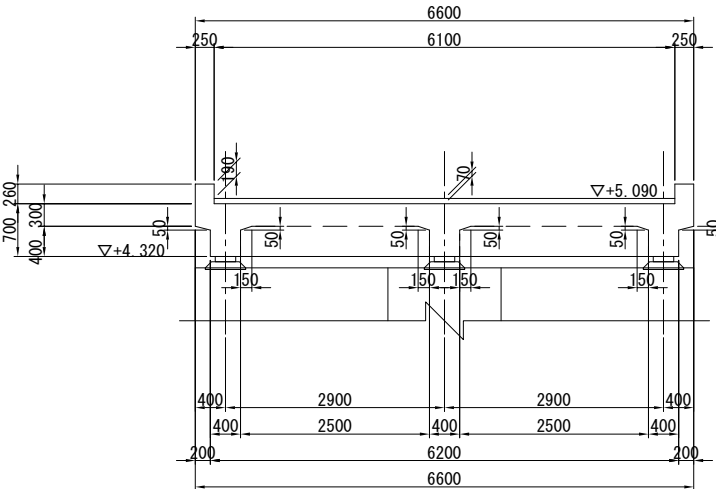


C - C

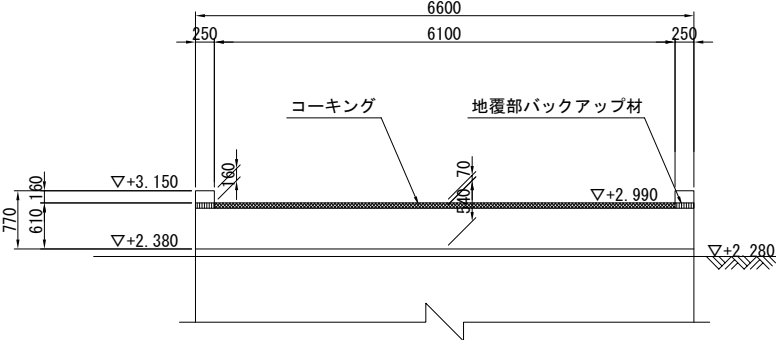


注：（ ）内は階段桁垂直方向の寸法を示す。

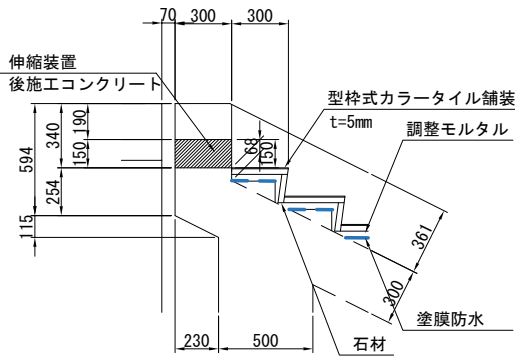
D - D



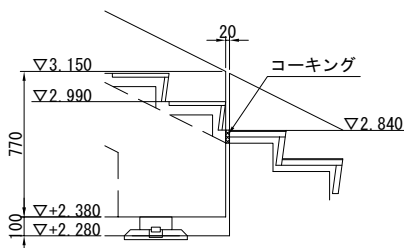
E - E



a部詳細図 S=1:20



b部詳細図 S=1:20



注) 斜線部は、上部工施工を示す。

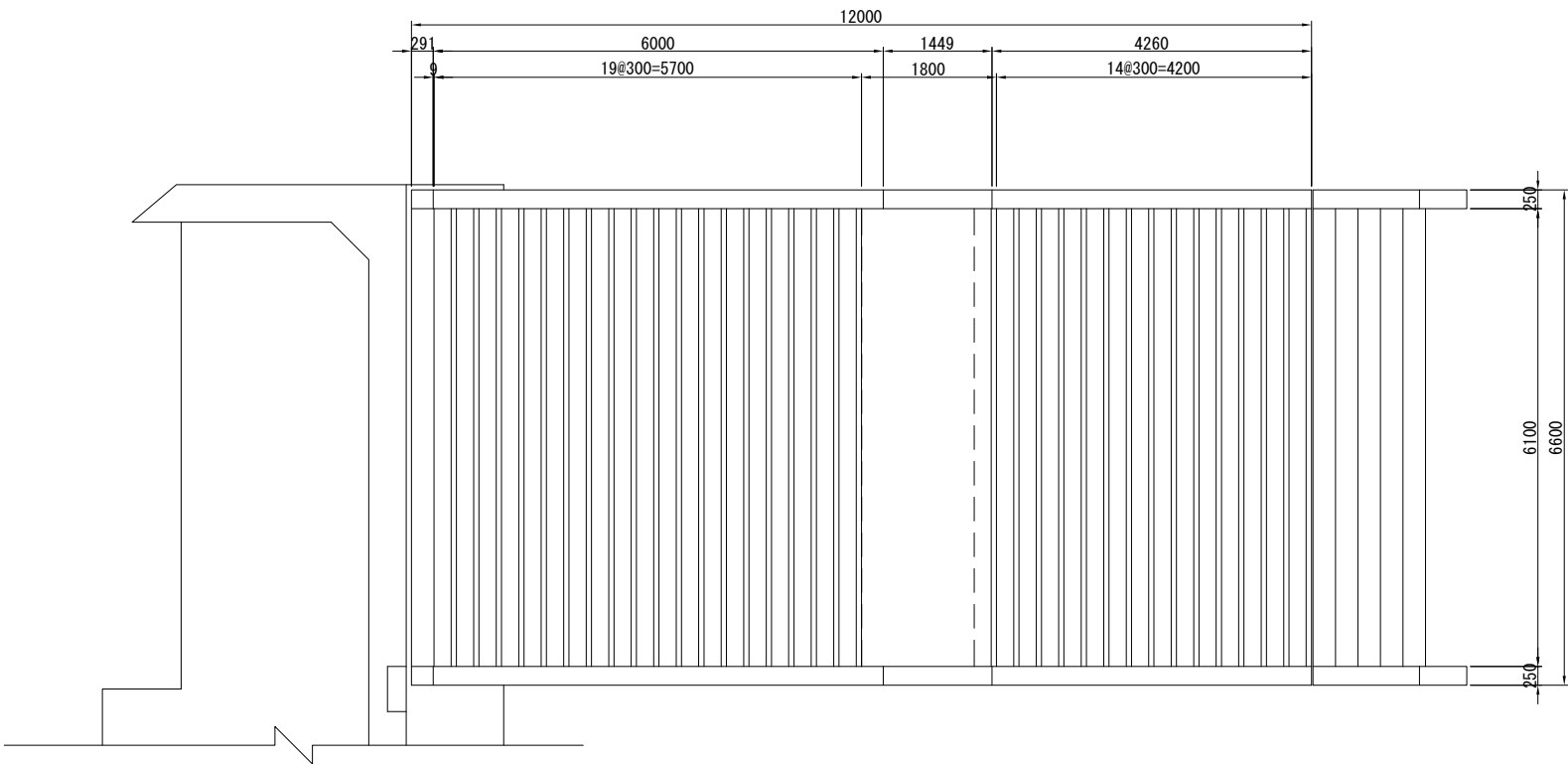
※()内はA3版尺度を示す。

※階段舗装の詳細は階段舗装詳細図を参照すること。

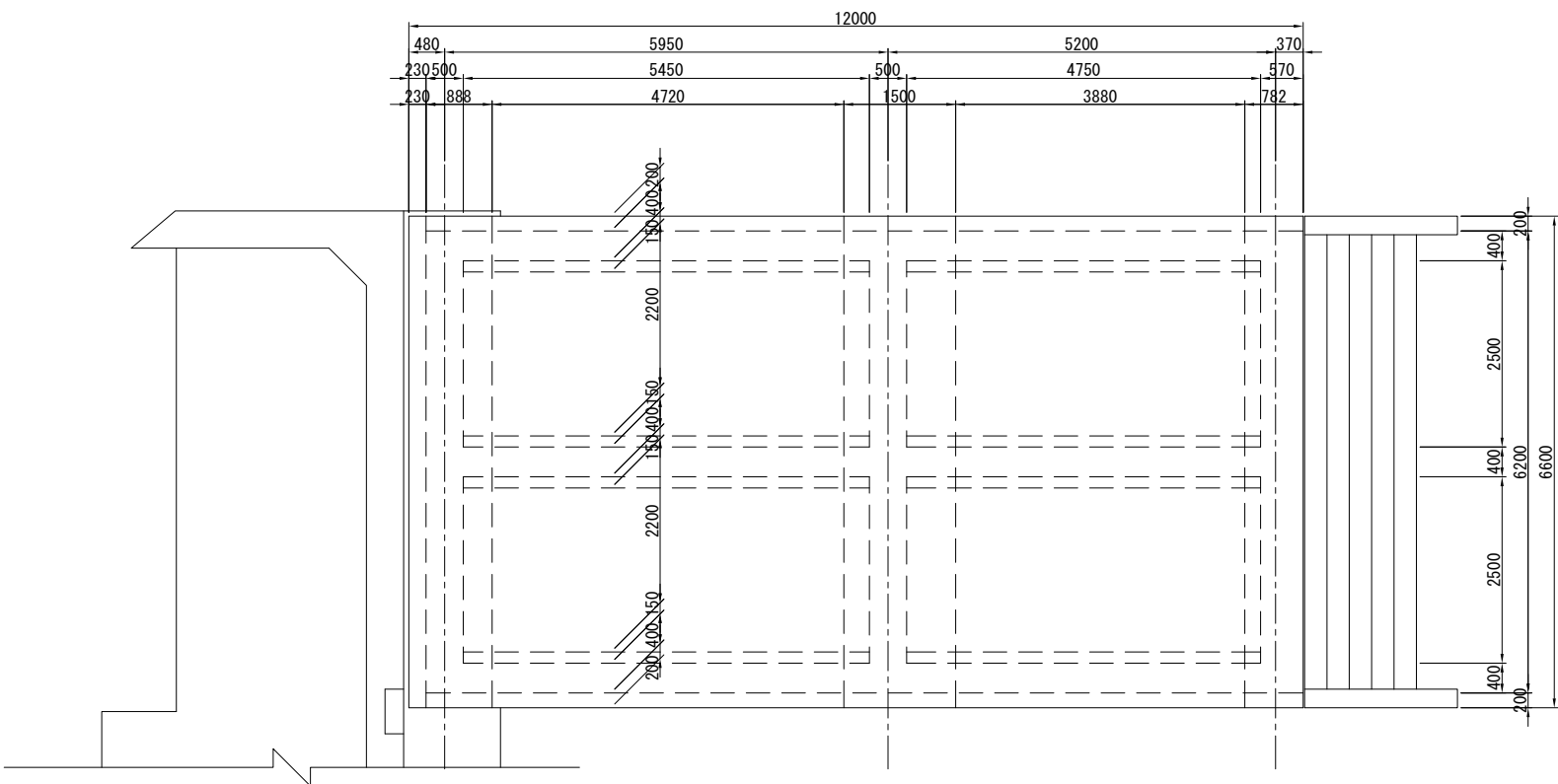
令和5年度	路 線 名		
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図 面 名	高島水際線デッキ RC階段桁構造一般図 (その1)		
縮 尺	S=1/50 (S=1/100)	図面番号	207 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ RC階段桁構造一般図（その2） S=1/50 (S=1/100)

平面図（E - E）



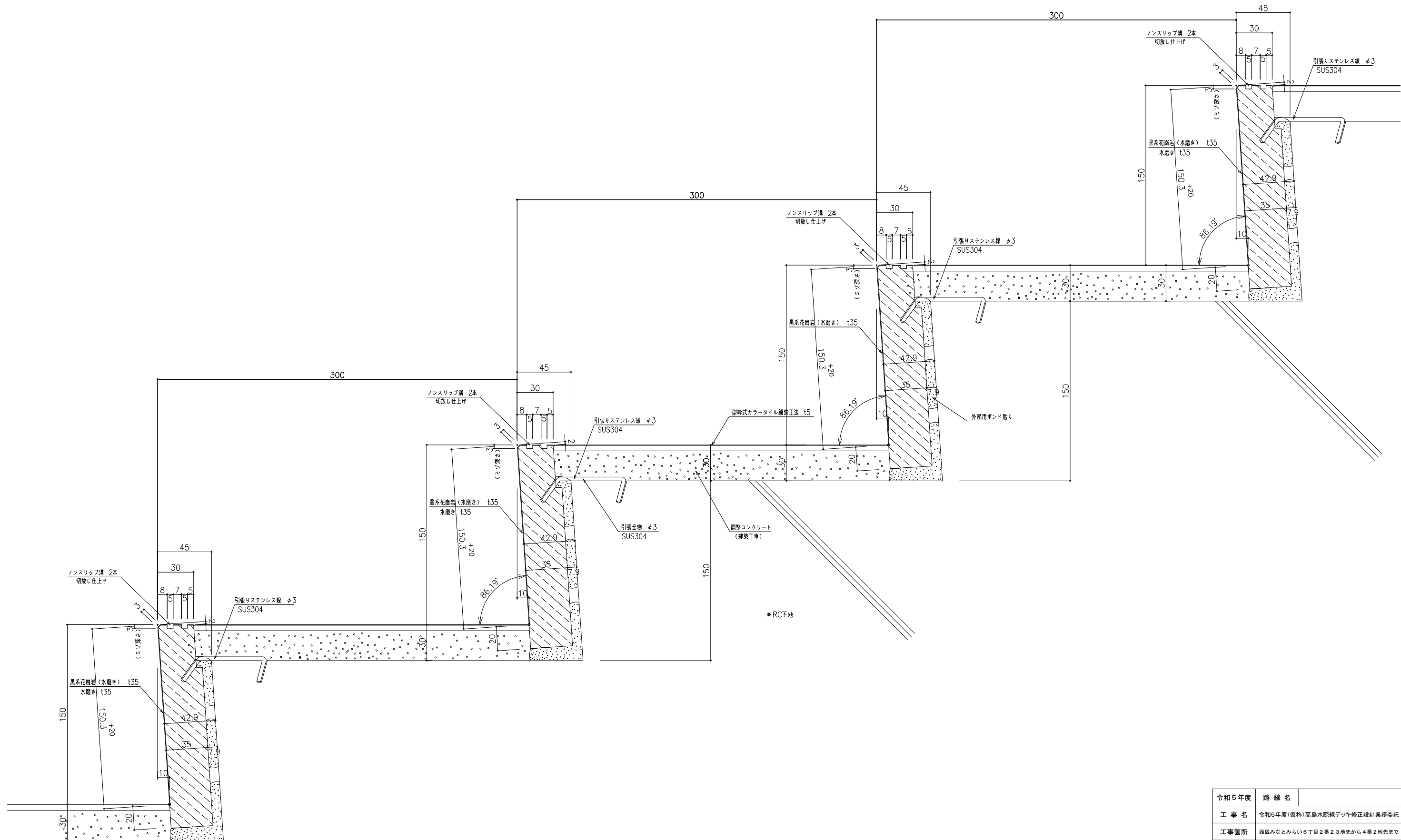
平面図（F - F）



※（ ）内はA3版尺度を示す。

令和5年度	路 線 名		
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託		
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで		
図 面 名	高島水際線デッキ RC階段桁構造一般図（その2）		
縮 尺	S=1/50 (S=1/100)	図面番号	208 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月		
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課			

高島水際線デッキ 階段舗装参考詳細図 S=1/1.5 (S=1/3)



令和5年度	路 線 名	
工 事 名	令和5年度(仮称)高島水際線デッキ修正設計業務委託	
工事箇所	西区みなとみらい6丁目2番23地先から4番2地先まで	
図 面 名	高島水際線デッキ 階段舗装参考詳細図	
縮 尺	S=1/1.5 (S=1/3)	図面番号 228 / 448
設計年月	令和 6 年 3 月	
横浜市都市整備局 みなとみらい・東神奈川臨海部推進課		

注) 躯体との取り合いを確認の上、施工を行うこと。

年 月 日

高島水際線デッキネーミングライツ申込書

横浜市長

団 体 名 :

所 在 地 :

代表者職氏名 :

【別紙3-1】のとおり、高島水際線デッキのネーミングライツに応募します。

- ☐ 公序良俗に反する事業は行っていません
- ☐ 国・地方公共団体において一般競争入札の参加資格制限を受けていません
- ☐ 国税、地方税を滞納していません。また、横浜市が市税納付状況調査等、必要な調査を行う場合に、これに同意します
- ☐ 横浜市広告掲載基準第5条に定める規制業種・事業者には該当しません

(連絡先)

団 体 名 :

所 在 地 :

担当者氏名 :

電 話 番 号 :

e-mail :

1 応募する法人等の業種・事業内容	
2 応募の趣旨	
3 愛称案	
愛称の由来	
主桁 (別添でパースやイメージ図を添付してください)	標示：する・しない サイズ： 色調：
高欄 (別添でパースやイメージ図を添付してください)	標示：する・しない サイズ： 色調：
階段① (別添でパースやイメージ図を添付してください)	標示：する・しない サイズ： 色調：
階段② (別添でパースやイメージ図を添付してください)	標示：する・しない サイズ： 色調：
階段③ (別添でパースやイメージ図を添付してください)	標示：する・しない サイズ： 色調：
4 契約希望金額（年額・税抜）	円
5 希望契約期間	契約開始～令和 年 3 月末まで
6 地域貢献の提案 ・施設の利用状況の改善や周辺地域の美化等に資する提案（頻度、内容等について具体的にご記入ください。別添で添付していただいても構いません） ・横浜市内等での社会貢献の実績についてご記載ください。（ある場合）	

7 その他 ・対象施設や隣接する地域との関係性、親和性について記載してください。（ある場合）	